

～ひとが輝き みんなでつくる
安心と活力のまち はむら～

第五次羽村市長期総合計画
後期基本計画

実 施 計 画

平成 31(2019)年度～平成 33(2021)年度

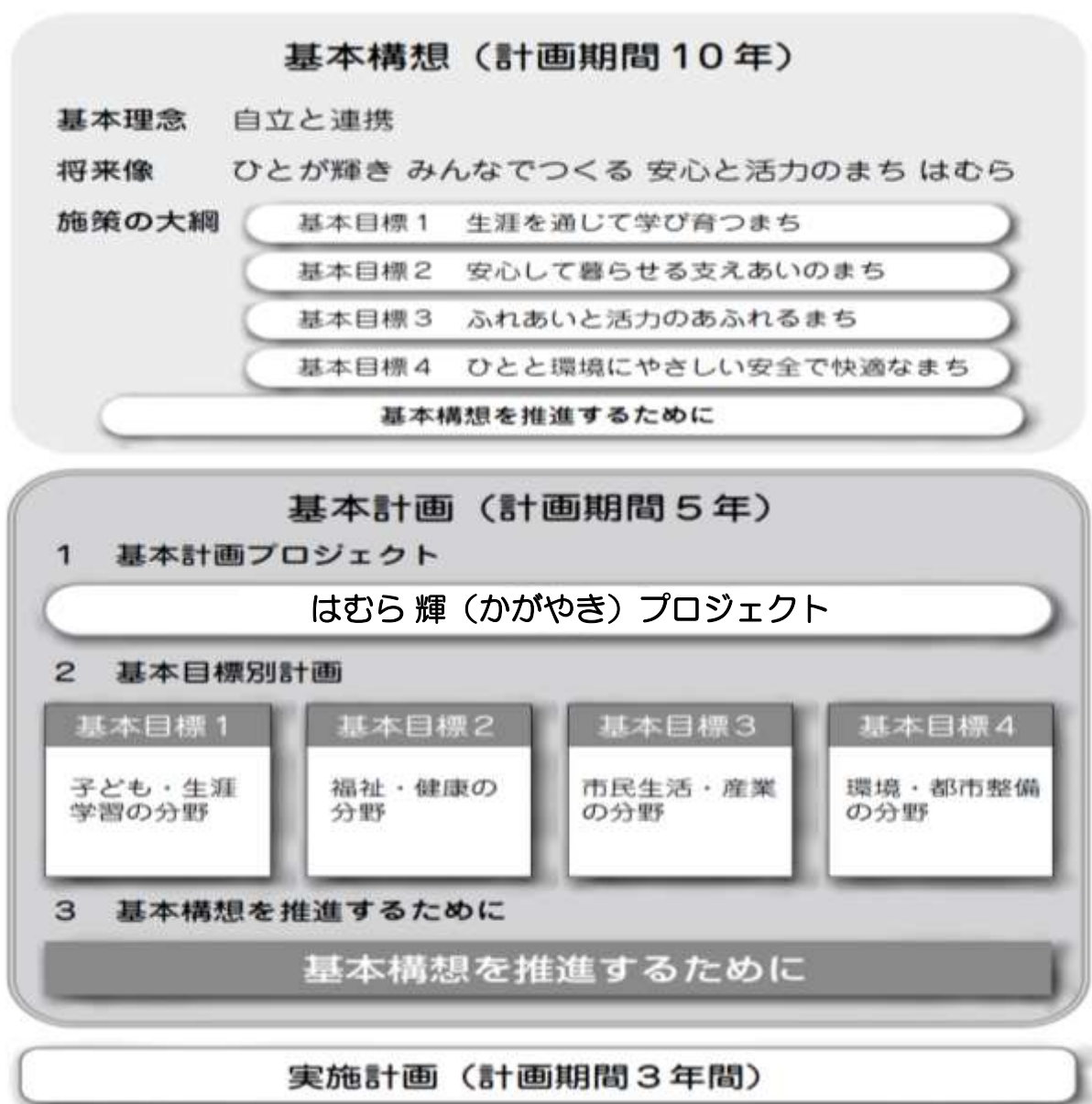
平成 31(2019)年 2 月

羽 村 市

目	次
第1編 総論	1
第2編 はむら輝（かがやき）プロジェクト	6
第3編 基本目標別計画	14
基本目標1 生涯を通じて学び育つまち	
1 子育て支援と保育・幼児教育の充実	
1 子育て	16
2 保育・幼児教育	19
2 学校教育の充実と次代を担う子ども・若者の育成	
3 学校教育	21
4 子ども・若者	26
3 生涯学習の推進	
5 生涯学習	28
基本目標2 安心して暮らせる支えあいのまち	
1 助けあい支えあう福祉社会の実現	
6 地域福祉	33
7 高齢者福祉	34
8 障害者福祉	37
9 生活福祉	40
10 社会保険	41
2 安心を支える健康づくりと保健・医療の充実	
11 保健・医療	44
基本目標3 ふれあいと活力のあふれるまち	
1 ともにつくる住みよい地域社会の実現	
12 市民活動	47
13 共生社会	50
14 防災	52
15 交通安全	55
16 防犯	57
17 基地対策	59
2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成	
18 工業	61
19 商業	65
20 農業	70
21 観光	74
22 消費生活	78
基本目標4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち	
1 未来につなぐ環境都市の実現	
23 自然環境	80
24 都市環境	82
25 循環型社会	84
2 自然と調和した安全で快適な都市の形成	
26 土地利用	86
27 都市基盤整備	87
28 公共交通	90
29 道路	91
30 公園	93
31 住宅	95
32 上水道	97
33 下水道	100
第4編 基本構想を推進するために	102
基本構想を推進するために	
行財政運営の充実	
34 行政運営	103
35 経営管理	108

第1編 総論

1 長期総合計画の構成



2 実施計画の性格と位置づけ

第五次羽村市長期総合計画は、基本構想（計画期間10年：平成24年度～33年度）、基本計画（前期基本計画5年：平成24年度～28年度・後期基本計画5年：平成29年度～33年度）、実施計画（計画期間3年）で構成しています。

実施計画は、基本構想に掲げた将来像「ひとが輝き みんなでつくる 安心と活力のまち はむら」の実現に向けて、基本計画に位置づけた施策に基づき、市が実施する具体的な事業やそのための経費を示す計画です。社会経済情勢の変化などに対応し、財政的な裏づけを持った計画とするため、毎年度見直すローリング方式としています。

3 計画期間

本実施計画の計画期間は平成31(2019)年度から平成33(2021)年度までの3年間とします。計画事業の進行管理や行政評価による検証を行いながら、毎年度見直しを行っていきます。

4 計画事業

本実施計画では、第五次羽村市長期総合計画後期基本計画に掲げた主な計画事業に加え、各施策の基本方針に基づく新規・レベルアップ事業を計画事業としています。

5 財政収支の想定

本実施計画の財政収支は、平成31(2019)年度予算額等をベースとして平成33(2021)年度までを試算したもので、平成31(2019)年度は当初予算（案）を反映しています。

歳入の根幹である市税については、市民税個人分は所得の伸びやふるさと納税による税額控除などを見込むとともに、市民税法人分は、消費税率の引き上げに伴う法人住民税法人税割の一部国税化（税率改正）による影響を見込んでおり、遞減が見込まれています。

歳出については、市税をはじめとする経常的に歳入される一般財源が減少していることを踏まえ、それぞれの経費を試算するとともに、投資的経費である普通建設事業費は、本実施計画に掲げた事業費等の必要な経費を計上しています。

税制改正の影響などにより、市税収入は、平成31(2019)年度から平成33(2021)年度の見通しにおいても厳しい状況が見込まれており、選択と集中の考えの下、必要な施策を見極めたうえで、事務事業の見直しや自主財源の確保などの行財政改革をより一層強力に推進し、持続可能な行財政運営に取り組んでいきます。

一般会計財政収支試算

＜歳入＞ (単位:百万円、以下同様)

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
市 税	10,447	46.9%	10,319	48.1%	10,158	48.0%
各種譲与税・交付金等	1,724	7.7%	1,989	9.3%	1,998	9.5%
うち地方交付税	169	0.8%	160	0.7%	180	0.9%
国庫支出金	3,386	15.2%	3,397	15.8%	3,403	16.1%
都支出金	3,175	14.2%	3,233	15.0%	3,220	15.2%
市債	656	2.9%	640	3.0%	768	3.6%
基金繰入金	1,818	8.2%	402	1.9%	91	0.4%
財政調整基金	950	4.3%	271	1.3%	52	0.2%
特定目的基金	868	3.9%	131	0.6%	39	0.2%
その他の	1,091	4.9%	1,475	6.9%	1,513	7.2%
合 計	22,297	100.0%	21,463	100.0%	21,151	100.0%

＜歳出＞

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
人 件 費	3,468	15.6%	3,769	17.6%	3,700	17.5%
物 件 費	3,427	15.4%	3,246	15.1%	3,033	14.3%
扶 助 費	7,118	31.9%	6,985	32.5%	7,052	33.3%
補助費等	3,174	14.2%	3,058	14.2%	2,952	14.0%
公 債 費	876	3.9%	831	3.9%	798	3.8%
繰 出 金	2,932	13.1%	2,610	12.2%	2,647	12.5%
普通建設事業費	1,126	5.1%	800	3.7%	829	3.9%
その他の	176	0.8%	164	0.8%	140	0.7%
合 計	22,297	100.0%	21,463	100.0%	21,151	100.0%

※平成32(2020)年度・33(2021)年度の福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計への繰出金については、平成30(2018)年度及び平成31(2019)年度の2か年の業務委託契約における移転・工事の実績等を検証したうえで事業費を算出し、改めて財政収支を試算します。

国民健康保険事業会計財政収支試算

＜歳入＞

（単位：百万円、以下同様）

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
国 民 健 康 保 険 税	1,071	18.2%	1,064	18.7%	1,004	18.2%
国 庫 支 出 金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
都 支 出 金	4,079	69.3%	3,964	69.5%	3,829	69.4%
繰 入 金	722	12.3%	662	11.6%	670	12.2%
そ の 他	12	0.2%	12	0.2%	13	0.2%
合 計	5,884	100.0%	5,702	100.0%	5,516	100.0%

＜歳出＞

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
総 務 費	98	1.7%	99	1.7%	103	1.9%
保 険 給 付 費	4,055	68.9%	3,930	68.9%	3,796	68.8%
国民健康保険事業費納付金	1,653	28.1%	1,595	28.0%	1,538	27.9%
共 同 事 業 拠 出 金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
保 健 事 業 費	71	1.2%	72	1.3%	73	1.3%
そ の 他	7	0.1%	6	0.1%	6	0.1%
合 計	5,884	100.0%	5,702	100.0%	5,516	100.0%

後期高齢者医療会計財政収支試算

＜歳入＞

（単位：百万円、以下同様）

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
後期高齢者医療保険料	601	48.2%	632	48.2%	663	48.4%
繰 入 金	597	47.9%	629	48.0%	655	47.8%
そ の 他	48	3.9%	50	3.8%	52	3.8%
合 計	1,246	100.0%	1,311	100.0%	1,370	100.0%

＜歳出＞

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
総 務 費	3	0.2%	7	0.5%	3	0.2%
保 険 給 付 費	21	1.7%	21	1.6%	22	1.6%
広 域 連 合 納 付 金	1,177	94.5%	1,236	94.3%	1,297	94.7%
保 健 事 業 費	44	3.5%	46	3.5%	47	3.4%
そ の 他	1	0.1%	1	0.1%	1	0.1%
合 計	1,246	100.0%	1,311	100.0%	1,370	100.0%

介護保険事業会計財政収支試算

<歳入>

(単位:百万円、以下同様)

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
保 険 料	859	23.0%	872	21.8%	875	21.3%
国 庫 支 出 金	728	19.5%	783	19.5%	804	19.5%
支 払 基 金 交 付 金	952	25.5%	1026	25.6%	1,054	25.6%
都 支 出 金	549	14.7%	584	14.6%	600	14.6%
繰 入 金	647	17.3%	743	18.5%	780	19.0%
合 計	3,735	100.0%	4,008	100.0%	4,113	100.0%

<歳出>

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
総 務 費	122	3.3%	123	3.1%	124	3.0%
保 険 給 付 費	3,426	91.7%	3,690	92.1%	3,786	92.1%
地 域 支 援 事 業 費	185	4.9%	193	4.8%	201	4.9%
そ の 他	2	0.1%	2	0.0%	2	0.0%
合 計	3,735	100.0%	4,008	100.0%	4,113	100.0%

福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計財政収支試算

<歳入>

(単位:百万円、以下同様)

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
国 庫 支 出 金	73	7.8%	0	0.0%	0	0.0%
都 支 出 金	32	3.4%	0	0.0%	0	0.0%
繰 入 金	626	67.2%	277	99.6%	284	99.6%
財 産 収 入	1	0.1%	1	0.4%	1	0.4%
そ の 他	200	21.5%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	932	100.0%	278	100.0%	285	100.0%

<歳出>

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
総 務 費	98	10.5%	96	34.5%	96	33.7%
事 業 費	695	74.6%	—	—	—	—
公 債 費	139	14.9%	182	65.5%	189	66.3%
合 計	932	100.0%	278	100.0%	285	100.0%

※平成32(2020)年度・33(2021)年度については、平成30(2018)年度及び平成31(2019)年度の2か年の業務委託契約における移転・工事の実績等を検証したうえで事業費を算出し、改めて財政収支を試算します。

下水道事業会計財政収支試算

＜歳入＞

（単位：百万円、以下同様）

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
使用料及び手数料	634	49.5%	684	54.3%	684	56.4%
国・都支出金	10	0.8%	10	0.8%	10	0.8%
繰入金	402	31.4%	421	33.4%	403	33.3%
諸収入	2	0.2%	2	0.2%	2	0.2%
市債	232	18.1%	143	11.3%	113	9.3%
その他の	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	1,280	100.0%	1,260	100.0%	1,212	100.0%

＜歳出＞

区 分	平成31(2019)年度		平成32(2020)年度		平成33(2021)年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
総務費	632	49.4%	662	52.5%	662	54.6%
事業費	185	14.4%	155	12.3%	125	10.3%
公債費	462	36.1%	442	35.1%	424	35.0%
その他の	1	0.1%	1	0.1%	1	0.1%
合 計	1,280	100.0%	1,260	100.0%	1,212	100.0%

水道事業会計財政収支試算

＜収益的収支（税抜）＞

（単位：百万円、以下同様）

区 分	平成31(2019)年度 金 額	平成32(2020)年度 金 額	平成33(2021)年度 金 額
a . 収益的収入	1,051	1,131	1,112
b . 収益的支出	895	809	740
損 益 （ a － b ）	156	322	372

＜資本的収支（税込）＞

区 分	平成31(2019)年度 金 額	平成32(2020)年度 金 額	平成33(2021)年度 金 額
c . 資本的収入	167	180	200
企業債	150	180	200
工事負担金	17	0	0
補助金	0	0	0
d . 資本的支出	685	763	747
建設改良費	321	426	422
企業債償還金	363	336	324
予備費	1	1	1
収支過不足額（c-d）	-518	-583	-547

※資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんすることとしています。

第2編 はむら輝（かがやき）プロジェクト

第五次羽村市長期総合計画に掲げた市の将来像を実現していくためには、施策の大綱に即して、総合的なまちづくりを推進するとともに、市民・団体・事業者と行政が連携しながら、施策の枠をこえて、より積極的に推進していく取組みが必要です。

第五次羽村市長期総合計画の後期基本計画5年間のまちづくりにおいて、さまざまな場面で羽村市が輝く自治体となり、市に暮らし・活動する人が輝いていくためのプロジェクトとして、「はむら 輝プロジェクト」を定め、7つのプロジェクトのもとに、さまざまな取組みを積極的に推進していきます。

はむら輝 プロジェクト

はむら輝プロジェクト④
元気に暮らそう市民いきいきプロジェクト
「市民の元気で輝くまち」

はむら輝プロジェクト①
切れ目のない子育て支援プロジェクト
「子育てしやすさで輝くまち」

はむら輝プロジェクト⑤
年間を通じてにぎわうまちプロジェクト
「産業振興で輝くまち」

はむら輝プロジェクト②
住み続けたい魅力向上プロジェクト
「暮らしやすさで輝くまち」

はむら輝プロジェクト⑥
民間事業者等との連携による
まちづくり推進プロジェクト
「官民連携で輝くまち」

はむら輝プロジェクト③
はむらの水や水辺の活用プロジェクト
「水をテーマに輝くまち」

はむら輝プロジェクト⑦
東京2020大会を契機とする
レガシー創出プロジェクト
「レガシー創出で輝くまち」

プロジェクトの推進

各プロジェクトに位置付けた事業は、所管部署が進行管理を行うとともに、重要業績評価指標を参考に、各プロジェクトを組織横断的に推進するためのプロジェクトチームにおいて、取組みの手法や事業の検討およびプロジェクトの進捗を管理し、着実な推進に努めます。

また、その結果を次年度の予算や組織編成に反映する経営管理システムに組み込み、適切な管理を行っていくこととします。それに伴い、各プロジェクトに位置付けた重要業績評価指標および事業については、必要に応じた見直しを行い、毎年度策定する第五次羽村市長期総合計画後期基本計画実施計画に反映し、基本構想の実現に向けた取組みを積極的に推進していきます。

切れ目のない子育て支援プロジェクト

市の認知度の向上や人口減少の克服のため、「市の魅力の向上・発信」、「妊娠・出産・子育ての支援」、「特徴的な教育施策」、「発達に支援が必要な人たちへの支援」など、子育てに関する切れ目のない支援に取り組み、「子育てしやすさで輝くまち」を目指します。

子育て家庭が安心して子どもを産み育てられるよう、妊娠・出産・子育てに至る切れ目のない子育て支援策として、子育て家庭の居場所づくり、地域全体で子育てを行う体制づくりなどに取り組むほか、発達に支援が必要な子どもたちを継続して支援していく仕組みづくりとして、保健・医療・福祉・教育などに関する庁内部署や関係機関が連携して支援する体制を整備するなど、だれもが安心して子育てを行うことができる環境の整備に取り組んでいきます。

また、市が行う特色ある教育施策の充実を図る中で、その魅力を市内外に発信し、子育て家庭の流入を促すとともに流出の抑制につなげていきます。

子育てしやすさで輝くまち

【プロジェクト事業一覧】

☆妊娠・出産・子育て包括支援拠点の運営（施策1・11）	・・・ P 16. 45
☆訪問型子育て支援サービス事業の充実（施策1）	・・・ P 16
☆発達支援体制の充実（施策1・2・3・8・11）	・・・ P 17. 20. 24. 38. 45
☆子育てひろば事業の充実（施策1）	・・・ P 18
☆保育・幼児教育の提供体制の確保・充実（施策2）	・・・ P 19
☆特別支援教育連絡協議会の充実（施策2・3）	・・・ P 20. 24
☆幼稚園・保育園・小学校連携推進懇談会の運営（施策2）	・・・ P 20
☆小中一貫教育基本計画の策定（施策3）	・・・ P 21
☆学力向上のための取組みの推進（施策3）	・・・ P 21
☆英語教育の充実（施策3）	・・・ P 22
☆多様なニーズに応じた教育相談の充実（施策3）	・・・ P 22
☆多様なニーズに応じた特別支援体制の充実（施策3）	・・・ P 24
☆中学校区ごとの特色ある教育活動の充実（施策3）	・・・ P 24
☆音楽教育の充実（施策3）	・・・ P 25
☆妊婦健康診査および乳児家庭全戸訪問の充実（施策11）	・・・ P 45
☆シティプロモーションの推進（施策34）	・・・ P104

■重要業績評価指標

指 標	後期基本計画策定時	方 向 性
年少人口割合（0歳～14歳）	13.0%（平成28年6月）	➡
安心して子どもを産み、育てられる子育て支援（満足度） （出典：市政世論調査）	62.6%（平成27年度）	➡
小・中学校での教育活動や学習環境（満足度） （出典：市政世論調査）	57.7%（平成27年度）	➡
住みよさ（とても住みよい・まあ住みよい・普通の合計） （出典：市政世論調査）	91.1%（平成27年度）	➡
定住意向（ずっと住み続けたい・当分の間住みたいの合計） （出典：市政世論調査）	90.2%（平成27年度）	➡

住み続けたいくなる魅力向上プロジェクト

市の認知度の向上や人口減少の克服のため、「市の魅力の向上・発信」、「暮らしの質の向上」、「安心・安全・利便性の向上」に取り組むことで、「暮らしやすさで輝くまち」を目指します。

全ての市民が生涯を通じて安心して暮らし続けることができるまちとしてさらに発展していくよう、取組みの充実を図ります。さらに、若い世代をターゲットとして、市の魅力を積極的に市内外に向けて発信し、市への居住意欲を高め、若い世代を中心とした市への定住者の増加と転出者の抑制につなげていくことで、多くの方に羽村市が暮らしの場として選択されるまちとなり、市の認知度の向上と定住人口の増加へとつながるよう取り組んでいきます。

暮らしやすさで輝くまち

【プロジェクト事業一覧】

☆街路灯の整備（施策16）	・・・ P 57
☆大規模商業施設との共存共栄策の検討 および連携体制の構築支援（施策19）	・・・ P 66
☆羽村駅西口土地区画整理事業の推進（施策19・27）	・・・ P 67. 87. 88
☆羽村駅自由通路の拡幅等整備（施策19・29）	・・・ P 68. 91
☆中心市街地等活性化施策 （まちづくりガイドライン）の検討（施策19・27）	・・・ P 68. 89
☆主要幹線道路の整備（施策19・29）	・・・ P 68. 92
☆買い物弱者対策の推進（施策19）	・・・ P 68
☆空き店舗の情報共有化（施策19）	・・・ P 69
☆はむらの水PR事業の充実（施策21・32）	・・・ P 76. 98
☆都市計画制度を活用した土地利用の規制・誘導（施策26）	・・・ P 86
☆大規模商業施設出店等に伴う周辺都市施設の整備（施策27）	・・・ P 89
☆コミュニティバスはむらん運行の充実（施策28）	・・・ P 90
☆公園整備の推進（施策30）	・・・ P 93
☆定住促進のための住宅施策の検討（施策31）	・・・ P 95
☆空き家対策の推進（施策31）	・・・ P 96
☆「羽村市史」の編さん（施策34）	・・・ P104
☆シティプロモーションの推進（施策34）	・・・ P104

■重要業績評価指標

指 標	後期基本計画策定時	方 向 性
羽村市の魅力度（出典：地域ブランド調査）	全国683位（平成27年度）	
羽村市の居住意欲度（出典：地域ブランド調査）	全国174位（平成27年度）	
住みよさ（とても住みよい・まあ住みよい・普通の合計） （出典：市政世論調査）	91.1%（平成27年度）	
定住意向（ずっと住み続けたい・当分の間住みたいの合計） （出典：市政世論調査）	90.2%（平成27年度）	

はむらの水や水辺の活用プロジェクト

市の認知度の向上や人口減少の克服のため、生活面および産業面において、まちづくりの中で大きなかわりを持つ豊富で良質な水をテーマとして、市の特色を生かし、「市の魅力の向上・発信」、「水の保全・環境学習」、「水辺を活用したにぎわいの創出」に取り組み、来訪者の増加や郷土愛の醸成につなげる「水をテーマに輝くまち」を目指します。

市の特色であるおいしい水と多摩川、羽村堰や玉川上水周辺の水辺を活用したにぎわいの創出事業、子どもたちの環境学習の推進、水の保全に関する宣言を行うなど、水をテーマにしたまちづくりを展開します。

また、市への進出を検討する企業の誘致や、市への来訪者の増加と市民の郷土愛の醸成による市の認知度の向上、交流人口や定住人口の増加へとつながるよう取り組んでいきます。

水をテーマに輝くまち

【プロジェクト事業一覧】

☆農商観連携事業の推進（施策19・20・21）	・・・ P 65.72.76
☆農商観連携施設の整備（施策19・20・21）	・・・ P 66.71.76
☆サイクリングステーションの整備（施策21）	・・・ P 75
☆国際化対応の推進（施策21）	・・・ P 75
☆観光スポット周辺環境の整備（施策21）	・・・ P 75
☆花と水のまつり、夏まつり、ふるさと祭り等の充実（施策21）	・・・ P 76
☆はむらの水PR事業の充実（施策21・32）	・・・ P 76.98
☆自然環境学習の充実（施策23）	・・・ P 80
☆自然環境の保全と再生（施策23）	・・・ P 80
☆多様な主体と協働した環境活動の推進（施策24）	・・・ P 83
☆「羽村市史」の編さん（施策34）	・・・ P104
☆シティプロモーションの推進（施策34）	・・・ P104

■重要業績評価指標

指 標	後期基本計画策定時	方 向 性
滞在人口合計（平日）（出典：RESAS）	129,900人（平成27年度：1日平均）	
滞在人口合計（休日）（出典：RESAS）	104,100人（平成27年度：1日平均）	
羽村市の認知度（出典：地域ブランド調査）	全国642位（平成27年度）	
羽村市の魅力度（出典：地域ブランド調査）	全国683位（平成27年度）	
住みよさ（とても住みよい・まあ住みよい・普通の合計） （出典：市政世論調査）	91.1%（平成27年度）	
定住意向（ずっと住み続けたい・当分の間住みたいの合計） （出典：市政世論調査）	90.2%（平成27年度）	

元気に暮らそう市民いきいきプロジェクト

65歳健康寿命の延伸・地域コミュニティの活性化・相互扶助機能の向上のため、「まちづくりへの参画促進」、「健康づくりの推進」、「団体・事業者の力の活用」、「市民の力の活用」に取り組み、「市民の元気で輝くまち」を目指します。

市民の元気によって輝くまちを目指し、市民の65歳健康寿命の延伸に向けた取組みを進めるとともに、市が行うあらゆる事業に、若い世代から高齢者までのだれもが参加しやすい環境を整え、市のまちづくりや地域活動などへの積極的な参加を求めていくことや、地域の見守りや防犯パトロールなどといった取組みを市民や事業者と協働して推進していきます。

市民の元気で輝くまち

【プロジェクト事業一覧】

☆放課後子ども教室の推進（施策4）	・・・ P 27
☆スポーツを通じた健康づくりの推進（施策5・11）	・・・ P 30. 45
☆市民ボランティアの育成と支援（施策5）	・・・ P 30
☆生涯学習センターゆとろぎ市民協働事業の推進（施策5）	・・・ P 31
☆社会教育関係団体の活動の充実に向けた支援（施策5）	・・・ P 32
☆民生・児童委員（社会福祉委員）活動の支援（施策6）	・・・ P 33
☆在宅医療・介護連携の推進（施策7）	・・・ P 34
☆高齢者見守り事業における協力事業者の拡大（施策7）	・・・ P 35
☆アクティブシニア向け講座等の充実（施策7）	・・・ P 35
☆特定健康診査等の受診率の向上（施策10）	・・・ P 42
☆はむら健康の日・健康フェア等健康教育の実施（施策11）	・・・ P 45
☆町内会・自治会活動への支援（施策12）	・・・ P 47
☆市民提案型協働事業の実施（施策12）	・・・ P 48
☆市民活動団体連携協議会の運営支援（施策12）	・・・ P 49
☆男女共同参画の推進（施策13）	・・・ P 50
☆交通安全活動への支援（施策15）	・・・ P 56
☆防犯活動の支援と連携の強化（施策16）	・・・ P 57
☆多様な市民参画の推進（施策34）	・・・ P106

■重要業績評価指標

指 標	後期基本計画策定時	方 向 性
65歳健康寿命の延伸	男性 81.42 歳 女性 83.18 歳 (平成26年度)	
市政への関心度（出典：市政世論調査）	58.3%（平成27年度）	
市政への参加・協働意向（出典：市政世論調査）	51.3%（平成27年度）	
市民活動に参加していない人の割合（出典：市政世論調査）	37.6%（平成27年度）	
高齢者がいきいきと安心して暮らせる高齢者施策（満足度） （出典：市政世論調査）	60.8%（平成27年度）	

年間を通じてにぎわうまちプロジェクト

操業環境・雇用環境の向上、来訪者の受入体制の構築のため、「働く環境の充実」、「衣食住の充実」、「来訪者の受入体制・受入環境の充実」に取り組み、「産業振興で輝くまち」を目指します。

市内産業の活性化には、市内で働き、市内で買い物をし、市内で遊ぶなど、これまでの職住近接のまちづくりを土台に、子どもの頃から市内の産業を身近に感じ、市民と来訪者が年間を通じて羽村市で過ごすことができるよう、基盤整備を含めたさまざまな取組みを推進していきます。

特に、市内産業に新たな活力を吹き込むため、市内における起業や創業を目指す人たちの支援を推進するとともに、新たな分野への進出や第二創業を目指す意欲的な事業者を積極的に支援します。

産業振興で輝くまち

【プロジェクト事業一覧】

☆人間学（キャリア教育）の充実（施策3）	・・・ P 25
☆ものづくり企業地域共生推進事業の実施（施策18）	・・・ P 61
☆企業誘致の促進（施策18）	・・・ P 62
☆人材育成・定着支援（施策18）	・・・ P 62
☆産業福祉センター機能の充実・拡大（施策18・19）	・・・ P 63. 68
☆新たな雇用対策の仕組みづくりの検討（施策18）	・・・ P 63
☆起業・創業・開業支援（施策19）	・・・ P 65
☆農商観連携事業の推進（施策19・20・21）	・・・ P 65. 72. 76
☆大規模商業施設との共存共栄策の検討 および連携体制の構築支援（施策19）	・・・ P 66
☆農商観連携施設の整備（施策19・20・21）	・・・ P 66. 71. 76
☆共同販促事業の推進（施策19）	・・・ P 66
☆商店会等共同事業・イベントの充実（施策19）	・・・ P 67
☆羽村駅自由通路の拡幅等整備（施策19・29）	・・・ P 68. 91
☆主要幹線道路の整備（施策19・29）	・・・ P 68. 92
☆空き店舗の情報共有化（施策19）	・・・ P 69
☆市内産の農産物取扱店舗の拡充（施策20）	・・・ P 72
☆環境保全型農業の推進（施策20）	・・・ P 72
☆都市農業振興基本法の推進（施策20）	・・・ P 72
☆さまざまな媒体を活用した情報発信・シティプロモーションの 強化（施策21）	・・・ P 74
☆サイクリングステーションの整備（施策21）	・・・ P 75
☆国際化対応の推進（施策21）	・・・ P 75
☆観光スポット周辺環境の整備（施策21）	・・・ P 75
☆観光協会の機能強化の支援（施策21）	・・・ P 77
☆買い物環境の充実（施策22）	・・・ P 78

■重要業績評価指標

指 標	後期基本計画策定時	方 向 性
創業比率（出典：RESAS）	全国119位（2.44%） （平成21年～平成24年平均）	➡
事業所数（出典：RESAS）	全国568位 （1,997社（平成26年度））	➡
従業者数（出典：RESAS）	全国417位 （25,505人（平成26年度））	➡
商業の活性化や魅力ある商業環境づくり（満足度） （出典：市政世論調査）	45.0%（平成27年度）	➡
観光資源の整備やイベントの充実など、観光事業 の活性化（満足度）（出典：市政世論調査）	54.6%（平成27年度）	➡

民間事業者等との連携による まちづくり推進プロジェクト

多様化する市民ニーズに対応するため、「大学との連携」、「事業者等との連携」、「指定管理者制度等の導入」などの効率的な行政運営を図ることで、「官民連携で輝くまち」の取組みを推進します。

公共施設などの管理・運営については、民間のノウハウを活用した事業運営を行う指定管理者制度を「動物公園、水上公園、スイミングセンター、自然休暇村(清里・少年自然の家)、農産物直売所、弓道場」の6施設に導入し、効率的で効果的な行政運営を図っています。

今後のまちづくりにおいても、限られた財源と人員の中で、より一層充実した行政サービスを展開するために、民間事業者などと連携した取組みを推進していく必要があります。

官民連携で輝くまち

【プロジェクト事業一覧】

☆学童クラブ事業の充実（施策4）	・・・	P 26
☆児童館事業の充実（施策4）	・・・	P 26
☆大学との連携による講座の充実（施策5）	・・・	P 31
☆企業等との連携による生涯学習事業、芸術鑑賞事業の実施（施策5）	・・・	P 31
☆災害時医療救護体制の構築（施策11）	・・・	P 44
☆地域防災に関する応援協定等の締結（施策14）	・・・	P 54
☆農商観連携施設の整備（施策19・20・21）	・・・	P 66. 71. 76
☆産学官金労言の連携（施策19）	・・・	P 68
☆リサイクル商品取扱い店舗などとの連携（施策25）	・・・	P 85
☆動物公園、水上公園の管理運営の充実（施策30）	・・・	P 94
☆杏林大学との連携事業の充実（施策34）	・・・	P105
☆民間活力を活用した行政サービスの推進（施策35）	・・・	P109

■重要業績評価指標

指 標	後期基本計画策定時	方 向 性
官民連携による協定等の締結件数	57件（平成28年10月現在）	
民間活力による行政サービスの件数	6件（平成28年10月現在）	

東京2020大会を契機とする レガシー創出プロジェクト

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたさまざまな事業を推進する中で、「スポーツの推進」、「人材の育成」、「国際化への対応」に取り組み、次代につなげていくための「レガシー創出で輝くまち」を目指します。

オリンピック・パラリンピックの効果は多岐にわたることから、スポーツの推進とともに、都市サインの多言語化、Wi-Fi環境の整備、ユニバーサルデザインの推進、ボランティアの育成、多文化共生の理解促進、観光振興、地域経済の活性化等を図り、まちの賑わいと活力の創出、学校におけるオリンピック・パラリンピック教育、生涯学習分野における文化プログラムの実施などに取り組んでいきます。

レガシー創出で輝くまち

【プロジェクト事業一覧】

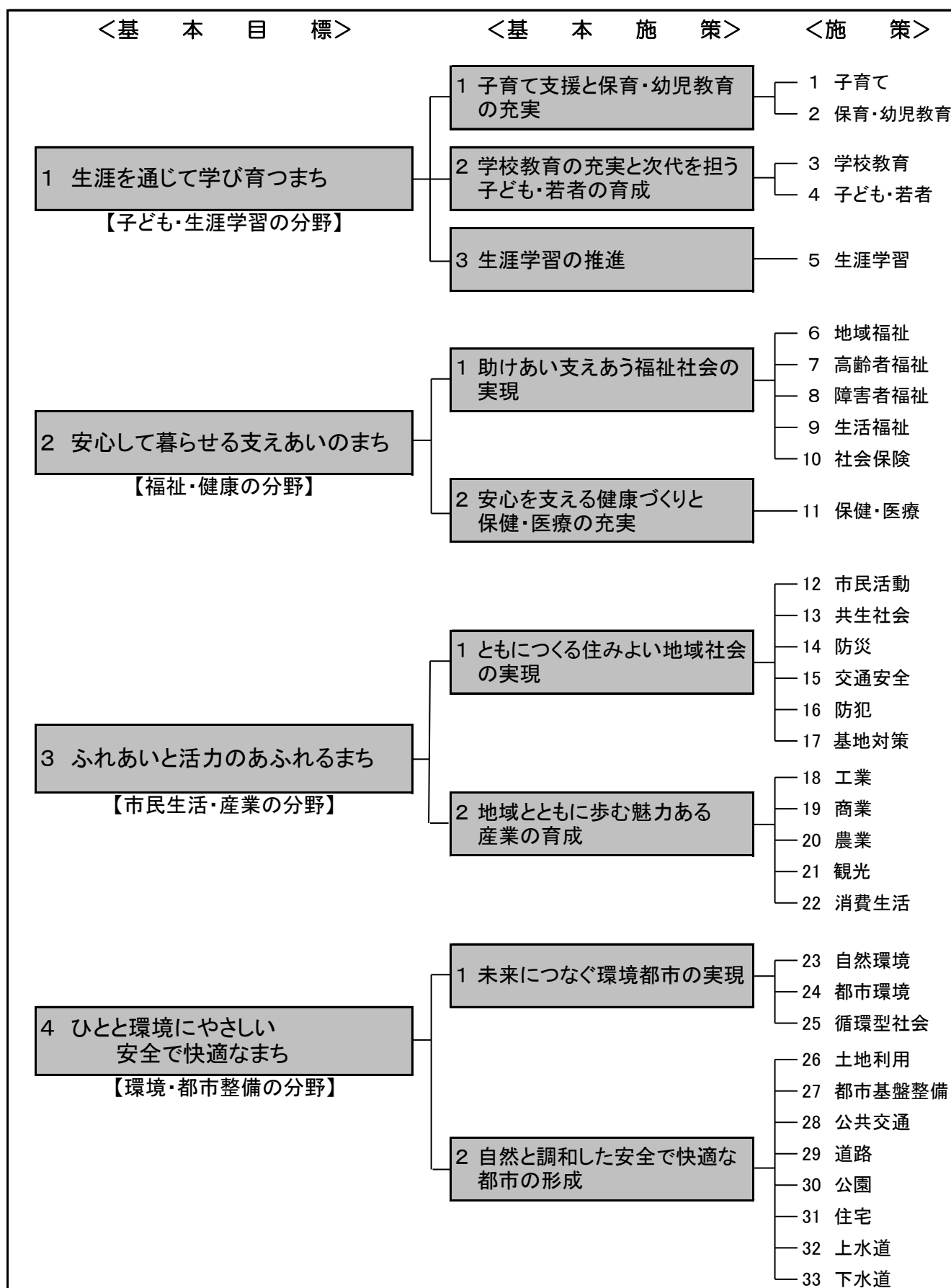
☆オリンピック・パラリンピック教育の推進（施策3）	・・・ P 22
☆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会成功に向けた取組みと スポーツの推進（施策5）	・・・ P 29
☆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の 文化プログラム関連事業の実施（施策5）	・・・ P 29
☆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした 障害者スポーツの推進（施策8）	・・・ P 37
☆市民ボランティア活動および外国人住民への日本語指導などの支援（施策13）	・・・ P 50
☆国際交流事業の推進（施策13）	・・・ P 51
☆多文化共生への理解を深める講座などの実施（施策13）	・・・ P 51
☆国際化対応の推進（施策21）	・・・ P 75
☆観光スポット周辺環境の整備（施策21）	・・・ P 75
☆道路の案内標識の改善（施策29）	・・・ P 92
☆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の 気運醸成・市民意識の高揚を図る取組みの推進（施策34）	・・・ P103

■重要業績評価指標

指 標	後期基本計画策定時	方 向 性
スポーツ人口（週1回実施）の割合 （出典：市政世論調査）	50.8%（平成27年度）	
ボランティア活動や地域福祉活動をする団体に 参加する人の割合（出典：市政世論調査）	8.1%（平成27年度）	
個人として、ボランティア等の活動に 参加する人の割合（出典：市政世論調査）	6.2%（平成27年度）	
国際交流の推進、外国人も暮らしやすいまちづくり （満足度）（出典：市政世論調査）	2.69（平成27年度）	

第3編 基本目標別計画

施策の体系図



基本計画の
施策ごとに掲
げた基本的
な事項をまと
めています。

- 1 生涯を通じて学び育つまち
- 1 子育て支援と保育・幼児教育の充実
- 1 子育て

基本方針 すべての子どもが良質な成育環境のもとで、健やかに育つことができるよう支援を行います。また、市民、関係機関、事業者などと連携して、地域全体で子育て家庭を支援する環境を整備します。

- 今後の方向性**
1. 妊娠・出産期から子育て期にわたる切れ目のない支援の提供
 2. 地域や関係機関と連携した支援の充実

計画事業名

担当課、関連課名

No. 1 妊娠・出産・子育て包括支援拠点(子育て世代包括支援センター)の運営 ※施策11と重複

子育て相談課、健康課、教育支援課

妊娠・出産期から子育て期までのさまざまなニーズに対して、妊娠・出産・子育て包括支援拠点(子育て世代包括支援センター)を運営し、切れ目のない総合的相談支援を効果的に実施していきます。

☆輝①☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
		母子手帳交付時等全数面	同左 400件	同左 400件	同左 400件
		(12月末現在)			
		パッケージの配布	同左 400件	同左 400件	同左 400件
		(12月末現在)			
		プランの作成	同左 200件	同左 200件	同左 200件
		(12月末現在)			
		支援サービス等の	同左	同左	同左
		情報提供と利用支援			
		講座の充実	同左	同左	同左
		ア事業(アウトリーチ	産後ケア事業 62件	同左 62件	同左 62件
		12月末現在)	・アウトリーチ型 42件		
		相談カンファレンス	・デイサービス型 20件		
			同左 2回	同左 2回	同左 2回
【☆輝①☆】 はむら輝プロジェクト事業を表し、○数字は、プロジェクト番号を示しています。					
【◇重点◇】 第五次羽村市長期総合計画後期基本計画における重点事業を表しています。					
【予定事業費】 平成30(2018)年度は、平成31(2019)年1月時点での決算見込み(不確定要素が多い場合は予算現額)、平成31(2019)年度～33(2021)年度は予算額ベースの金額を記載しています。 また、現時点では検討段階にあり、事業費の算出が難しい場合は、事業費を「-」と表示しています。					
予定事業費	歳入(千円)	7,792	7,746	1,047	1,047
	歳出(千円)	9,904	9,776	9,630	9,630
主な予算事業名		利用者支援事業に要する経費			

【歳入】

事業に充当する特定財源を記載しています。一般財源、市債、市町村総合交付金は除いています。

【歳出】

事業に必要な経費を記載しています。職員人件費は原則として除いています。

【主な予算事業名】

予算書の主な予算事業名を記載しています。

※事業内容等の記載がない事業について

複数の施策に重複して掲載する必要がある事業については、原則として、当該事業が一番関連する施策において事業内容等を記載し、その他の施策においては、事業内容等を省略しています。

また、この他の記載がない事業は、計画期間中の事業内容等に大きな変化がない事業であり、今後、社会経済情勢や市民ニーズの変化などにより大きな変化が生じた場合、事業内容等を記載するなど、毎年度策定する実施計画において、必要な見直しを行います。

No. 4 発達支援体制の充実

※施策1に事業内容を掲載(施策3、8、11と重複)

子育て相談課、子育て支援課、障害福祉課、健康課、学校教育課、教育支援課、教育相談室

乳幼児期から成人期までの切れ目のない発達支援を行うため、保健・医療・福祉・教育などの各分野が連携し、組織横断的な体制の充実を図ります。

☆輝①☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	5,334	4,987	4,987	4,987
	歳出(千円)	35,891	36,596	36,580	36,596
主な予算事業名		発達支援に要する経費、乳幼児健康診査に要する経費 ほか			

- 1 生涯を通じて学び育つまち
1 子育て支援と保育・幼児教育の充実
1 子育て

基本方針	すべての子どもが良質な成育環境のもとで、健やかに育つことができるよう支援を行います。また、市民、関係機関、事業者などと連携して、地域全体で子育て家庭を支援する環境を整備します。
------	--

今後の方向性	1. 妊娠・出産期から子育て期にわたる切れ目のない支援の提供 2. 地域や関係機関と連携した支援の充実
--------	--

No. 1 妊娠・出産・子育て包括支援拠点(子育て世代包括支援センター)の運営 ※施策11と重複 子育て相談課、健康課、教育支援課

妊娠・出産期から子育て期までのさまざまなニーズに対して、妊娠・出産・子育て包括支援拠点(子育て世代包括支援センター)を運営し、切れ目のない総合的相談支援を効果的に実施していきます。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		母子手帳交付時等全数 面接 314件(12月末現在)	同左 400件	同左 400件	同左 400件
		育児パッケージの配布 318件(12月末現在)	同左 400件	同左 400件	同左 400件
		支援プランの作成 224件(12月末現在)	同左 200件	同左 200件	同左 200件
		子育て支援サービス等の 情報提供と利用支援	同左	同左	同左
		1歳児講座の充実	同左	同左	同左
		産後ケア事業(アウトリー チ型) 13件(12月末現在)	産後ケア事業 62件 ・アウトリーチ型 42件 ・デイサービス型 20件	同左 62件	同左 62件
		子育て相談カンファレン ス 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
予定事業費	歳入(千円)	7,792	7,746	1,047	1,047
	歳出(千円)	9,904	9,776	9,630	9,630
主な予算事業名		利用者支援事業に要する経費			

No. 2 訪問型子育て支援サービス事業(乳児家庭全戸訪問・養育支援訪問)の充実 子育て相談課、健康課

乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する必要な情報を提供します。また、子育てに支援が必要な家庭については、相談を継続し、必要に応じてヘルパーを派遣します。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		乳児家庭全戸訪問 236件(12月末現在)	同左 380件	同左 380件	同左 380件
		養育支援訪問 138件(12月末現在)	同左 140件	同左 140件	同左 140件
予定事業費	歳入(千円)	1,482	1,404	1,410	1,404
	歳出(千円)	2,226	2,110	2,128	2,110
主な予算事業名		乳児家庭全戸訪問事業に要する経費、養育支援訪問事業に要する経費			

No. 3 発達支援体制の充実 ※施策2、3、8、11と重複 **子育て相談課、子育て支援課、障害福祉課、健康課、学校教育課、教育支援課、教育相談室**
乳幼児期から成人期までの切れ目のない発達支援を行うため、保健・医療・福祉・教育などの各分野が連携し、組織横断的な体制の充実を図ります。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		発達支援体制の充実 臨床心理士 2名 言語聴覚士 1名	同左 臨床心理士 2名 言語聴覚士 1名	同左	同左
		幼稚園・保育園への定期 巡回相談 各園2回	同左 各園2回	同左 各園2回	同左 各園2回
		子どもの発達に関する総合 相談	同左	同左	同左
		ちよこつと広場での専門 相談 20回	同左	同左	同左
			学童クラブ支援員へのサ ポートの実施	同左	同左
		発達障害に関する啓発 講演会	同左	同左	同左
		教育相談員による教育相 談の実施	同左	同左	同左
		就学相談員による就学・ 継続相談の充実	同左	同左	同左
		発達健診の実施 年12回 延受診者数 59人 (12月末現在)	同左 年12回	同左 年12回	同左 年12回
		3～4か月児健診における 心理相談 年12回 相談者数 23人 (12月末現在)	同左 年12回	同左 年12回	同左 年12回
予定事業費	歳入 (千円)	5,334	4,987	4,987	4,987
	歳出 (千円)	35,891	36,596	36,580	36,596
主な予算事業名		発達支援に要する経費、乳幼児健康診査に要する経費 ほか			

No. 4 児童虐待防止対策の強化

子育て相談課

児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応のため、児童虐待対応力の向上や地域ネットワーク機能の強化を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		主任虐待対策ワーカーの 配置 1人	同左 1人	同左 1人	同左 1人
		要保護児童対策地域協 議会の開催	同左	同左	同左
		要保護児童対策地域協 議会調整機関職員の研 修派遣	同左	同左	同左
		虐待対応マニュアルの作 成			
予定事業費	歳入 (千円)	59	208	70	70
	歳出 (千円)	121	338	129	129
主な予算事業名		子育て支援に要する経費			

《施策1》

No. 5 子育てひろば事業の充実

子育て相談課、児童青少年課

親同士の交流や親子のふれあいの場を提供するため、地域子育て支援センターや児童館などの身近な施設における子育て相談や親子参加型講座の充実を図ります。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	15,286	15,407	15,407	15,407
	歳出 (千円)	19,750	19,958	19,958	19,958
主な予算事業名		地域子育て支援拠点事業に要する経費、児童館の運営に要する経費			

No. 6 子育て力向上のための支援

子育て相談課、企画政策課、健康課、生涯学習センターゆとりぞ

子育てに関する悩みや不安を軽減し、親の子育て力の向上につなげるため、保護者対象の講座などを充実します。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	140	166	166	166
	歳出 (千円)	281	333	333	333
主な予算事業名		子育て支援事業に要する経費			

No. 7 あかちゃん休憩室事業の充実

子育て相談課、産業振興課

保護者が安心して乳幼児を連れて外出できるよう、公共施設のほか、保育園、幼稚園、商店などの地域の協力を得て、おむつの取替えや授乳ができる「あかちゃん休憩室」を設置していきます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	24	5	5
	歳出 (千円)	0	49	12	12
主な予算事業名		子育て支援に要する経費			

No. 8 ファミリー・サポート・センター事業の推進

子育て相談課

子育ての輪を広げ、地域で子育てを支援する環境づくりを進めるため、保育施設への送迎などを行う育児サポートを実施します。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	1,332	1,332	1,332	1,332
	歳出 (千円)	2,538	2,728	2,554	2,554
主な予算事業名		ファミリー・サポート・センター事業に要する経費			

No. 9 ひとり親家庭就業支援事業等の充実

子育て支援課

ひとり親家庭が経済的に自立し、生活の安定が図れるよう、就業支援や経済的支援などの充実を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	4,218	5,814	5,814	5,814
	歳出 (千円)	5,891	7,746	7,747	7,747
主な予算事業名		ひとり親家庭の援護に要する経費			

- 1 生涯を通じて学び育つまち
- 1 子育て支援と保育・幼児教育の充実
- 2 保育・幼児教育

基本方針	乳幼児期にある子どもたちが健やかに成長できるよう、保育・幼児教育環境の整備・支援に取り組むとともに、小学校への円滑な就学を支援します。
------	---

今後の方向性	1. 保育・幼児教育の充実 2. 幼児期から小学校就学期への移行支援
--------	---------------------------------------

No. 1 民間保育園等における保育の質の向上に向けた支援施策の実施

子育て支援課

保育人材の確保、保育士の業務負担の軽減等を図ることにより、保育環境の充実、保育・幼児教育の質の更なる向上を図ります。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		国・都補助金を活用した 支援事業の検討・実施	同左	同左	同左
		保育従事職員宿舍借り 上げ支援事業補助金交 付事業 10園(認可保育園7園、認 定こども園1園、認証保 育所2園)	同左 15園(認可保育園11園、 認定こども園2園、認証保 育所2園)	同左 17園(認可保育園12園、 認定こども園3園、認証保 育所2園)	
予定事業費	歳入(千円)	5,906	11,070	12,546	0
	歳出(千円)	6,921	12,915	14,637	0
主な予算事業名		私立保育園の助成に要する経費、子ども・子育て支援給付に要する経費 ほか			

No. 2 保育・幼児教育の提供体制の確保・充実

子育て支援課、社会福祉課

既存の保育園、幼稚園、認定こども園、家庭的保育事業および東京都の認証保育所において、発達段階に応じた質の高い保育・幼児教育を適切に提供する体制を確保します。

☆輝①☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		施設整備等に伴う定員の 拡大(0.1,2歳児9人増)	同左 (0.1,2歳児6人増)		
			待機児童の状況に応じた 提供体制の確保方策の 検討・実施	同左	同左
		妊娠届出書提出時の保 育需要アンケート調査	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名		認可保育園の指導検査 3園	認可保育園等の指導検査 3園	同左 3園	同左 3園

No. 3 多様なニーズに対応した保育事業の実施

子育て支援課

多様なニーズに対応する保育サービスを充実するため、2時間延長保育の拡充などを行います。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		2時間延長保育事業 3園	同左 3園	同左 3園	同左 3園
		一時預かり事業 8園	同左 8園	同左 8園	同左 8園
		定期利用保育事業 7園	同左 7園	同左 7園	同左 7園
		休日保育事業 1園	同左 1園	同左 1園	同左 1園
		ニーズ調査の実施	満2歳児を対象とした幼稚園型一時預かり事業1園 子ども・子育て支援事業計画の検討・改訂	同左 1園	同左 1園
予定事業費	歳入(千円)	18,432	23,354	23,354	23,354
	歳出(千円)	42,261	46,691	45,047	45,047
主な予算事業名		一時預かり事業に要する経費、延長保育事業に要する経費 ほか			

No. 4 発達支援体制の充実

※施策1に事業内容を掲載(施策3、8、11と重複)

子育て相談課、子育て支援課、障害福祉課、健康課、学校教育課、教育支援課、教育相談室

乳幼児期から成人期までの切れ目のない発達支援を行うため、保健・医療・福祉・教育などの各分野が連携し、組織横断的な体制の充実を図ります。

☆輝①☆ ◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	5,334	4,987	4,987	4,987
	歳出(千円)	35,891	36,596	36,580	36,596
主な予算事業名		発達支援に要する経費、乳幼児健康診査に要する経費 ほか			

No. 5 特別支援教育連絡協議会の充実

※施策3と重複

教育支援課、生涯学習総務課、学校教育課、教育相談室、障害福祉課、健康課、子育て支援課、子育て相談課、児童青少年課

発達に課題を抱えた児童などを早期に発見し、個々の段階にあわせて、保健・福祉・教育などの機関が連携して支援する体制の充実を図ります。

☆輝①☆ ◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	30	30	30	30
主な予算事業名		特別支援教育に要する経費			

No. 6 幼稚園・保育園・小学校連携推進懇談会の運営

子育て支援課、子育て相談課、学校教育課、教育支援課

幼稚園、保育園と小学校の円滑な接続のため、連携推進懇談会による現状把握、情報交換を行うとともに、相互の交流機会の促進を図るなど、つながりを意識した取組みを推進します。

☆輝①☆ ◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	18	18	18	18
主な予算事業名		一般事務に要する経費			

No. 7 病児・病後児保育事業の実施

子育て支援課

安心して子育てができる環境の充実を図るため、病気や病気の回復期にある子どもの受入れを行う体制を確保します。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	10,278	10,354	10,354	10,354
	歳出(千円)	16,190	16,190	16,190	16,190
主な予算事業名		病児・病後児保育事業に要する経費			

- 1 生涯を通じて学び育つまち
- 2 学校教育の充実と次代を担う子ども・若者の育成
- 3 学校教育

基本方針	児童・生徒一人ひとりの個性と能力を最大限伸ばすとともに、「生きる力」を育み、豊かな人間性と社会性を身につけさせるため、小中一貫教育を中心とした学校教育の充実を図ります。
今後の方向性	1. 小中一貫教育を柱とした教育の充実 2. 多様なニーズに応じた教育の充実 3. 教育環境の整備

No. 1 小中一貫教育基本計画の策定

学校教育課

小中一貫教育を推進していくため、5年間で計画期間とする小中一貫教育基本計画を策定し、各中学校区の特色を生かした9年間の継続した教育活動を行います。

☆ 輝① ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		次期小中一貫教育基本 計画の検討	次期小中一貫教育基本 計画の検討・策定		
			計画策定に向けた検討 委員会の設置・開催		
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 2 学力向上のための取組みの推進

学校教育課

算数・数学を中心とした学力向上に取り組めます。小・中学校で児童・生徒の基礎的な学力向上を図り、学習指導などを充実させるため、学習サポーター等の必要に応じた支援(人的配置や研修の実施等)などを行います。社会的能力や、教養、知識、経験を含めた能力の育成を図るため、アクティブ・ラーニングの視点から児童・生徒自らが能動的に学習する授業を実施します。

☆ 輝① ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現 況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		小学校7校での学習指導の支援 1日4時間、週5日、各小学校1人学習サポーターの配置	同左 1日4時間、週5日、各小学校1人学習サポーターの配置	小中学校10校での学習指導の支援 1日4時間、週5日、各小中学校1人学習サポーターの配置	同左 小中学校10校
		授業力向上アドバイザーの配置 2人	同左 2人	同左 2人	同左 2人
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	9,986	10,146	13,120	13,120
主な予算事業名		教育研究・教育指導に要する経費			

No. 3 オリンピック・パラリンピック教育の推進

学校教育課、東京オリンピック・パラリンピック準備室

小・中学校全校において、オリンピック・パラリンピック精神、スポーツ、文化、環境をテーマとした取組みを展開し、ボランティアマインド、障害者理解、スポーツ指向、豊かな国際感覚などの資質を重点的に育成します。

☆ 輝⑦ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		オリンピック・パラリンピック教育の推進	同左	同左	オリンピック・パラリンピック教育の継続
		オリンピック・パラリンピック教育推進校事業(小中全校)	同左	同左	東京2020オリンピック・パラリンピック大会のレガシーの活用
		アワード校事業(武蔵野小)	同左	同左	
		東京都が選定するプログラムの実施 ・「Welcome」プログラム(栄小) ・「自分にチャレンジ」プログラム(羽村西小)	同左	同左	
			パラリンピック競技応援校事業	同左	
予定事業費	歳入 (千円)	2,200	3,400	3,400	0
	歳出 (千円)	2,200	3,400	3,400	0
主な予算事業名		教育研究・教育指導に要する経費			

No. 4 英語教育の充実

学校教育課

小学校英語教科化に向け、現在配置しているALTを活用し、指導体制や学習環境の強化、授業改善を行います。コミュニケーション能力を育成するため、市独自の取組みとして、小学校1年生からの英語教育を実施します。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		ALT、ALTコーディネーター、外国語活動アドバイザーの活用	同左	同左	同左
		英語教科化の先進的な取組み	英語教科化全面实施への取組み	英語教科化全面实施	同左
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	11,192	11,218	11,218	11,218
主な予算事業名		国際理解教育に要する経費			

No. 5 多様なニーズに応じた教育相談の充実

教育相談室、教育支援課

スクールソーシャルワーカーを配置し、家庭を起因とした課題等のある保護者や児童・生徒との面接を行うとともに、児童・生徒の情報を学校と共有し、学校内外の関係機関との連携を図ることで、児童・生徒の生活環境を改善を図ります。また、学校と家庭の連携推進事業における「家庭と子どもの支援員」を小学校にも順次配置し、生活指導上支援の必要がある児童・生徒、保護者に対し、教員の対応できない時間も支援及び助言を行い、不登校など問題行動の未然防止や改善につなげていきます。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		スクールソーシャルワーカーによる家庭支援 3時間×90日×3人	同左 4時間×68日×3人	同左 4時間×68日×3人	同左 4時間×68日×3人
		学校と家庭の連携推進事業 家庭と子どもの支援員の配置 中学校3校×88日 小学校3校×88日	同左 家庭と子どもの支援員の配置 中学校3校×88日 小学校3校×88日	同左 家庭と子どもの支援員の配置 中学校3校×88日 小学校7校×88日	同左 家庭と子どもの支援員の配置 中学校3校×88日 小学校7校×88日
		教育相談室及び学校適応指導教室での相談体制の充実	同左	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	2,128	3,113	4,286	3,764
	歳出 (千円)	26,758	30,250	31,814	31,814
主な予算事業名		教育相談・学校適応指導教室に要する経費			

No. 6 学校教育施設の計画的な改修

建築課、生涯学習総務課

学校教育施設の長寿命化を図るため、施設の改修工事を計画的に実施します。

◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
			【体育館床改修工事】 設計：武蔵野小	【同左】 工事：武蔵野小
	【学校トイレ改修工事】 Ⅰ期工事：富士見小	【同左】 Ⅱ期工事：富士見小	【同左】 Ⅲ期工事：富士見小 Ⅰ期工事：二中	【同左】 Ⅱ期工事：二中 設計：羽村東小
	【防音機能復旧工事】 Ⅰ期工事：一中	【同左】 Ⅱ期工事：一中		【防音機能復旧工事】 設計：羽村東小、富士見小
	【特別支援学級整備工事】 羽村西小			
			【学校防水改修工事】 羽村西小	【同左】 富士見小（外壁含む）
		【プール改修工事】 工事：二中	【同左】 工事：栄小	
予定事業費	歳入（千円）	115,149	130,767	42,984
	歳出（千円）	292,127	246,250	193,651
主な予算事業名		学校維持管理に要する経費、羽村第一中学校防音機能復旧（機器取替）事業に要する経費		

No. 7 学校教育環境の整備

学校教育課、生涯学習総務課、教育相談室、図書館

小・中学校のICT環境の整備を計画的に実施し、指導の充実に努めます。学校図書館総合管理システムの整備、拡大などを計画的に実施します。学校支援地域本部コーディネーターの役割を明確にし、学校支援地域本部の主体的な活動と学校教育の質の向上につながる取組みとなるよう体制づくりを進めます。また、「地域とともにある学校」としてのあり方や地域人材の活用について検討していきます。

◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等	学校図書館総合システムの運用 小学校7校	同左 小学校7校	同左 小学校7校	同左 小中学校 10校
	教育用コンピュータの活用 平成24年度導入校の更新 羽村西小・栄小・武蔵野小・三中	同左 平成25年度導入校の更新 羽村東小・富士見小・松林小・小作台小・一中・二中	同左	同左
	校務支援システムの運用	同左 教育相談室への導入	同左 平成27年度導入分の更新	同左 平成28年度導入分の更新
	学校支援地域本部の運営 学校支援地域本部コーディネーターの配置 1人	同左 1人	同左 1人	同左 1人
予定事業費	歳入（千円）	29,000	50,800	0
	歳出（千円）	63,827	69,605	81,769
主な予算事業名		学校管理運営に要する経費（小学校 中学校）、一般教育振興に要する経費（小学校 中学校）		

《施策3》

No. 8 多様なニーズに応じた特別支援体制の充実
(インクルーシブ教育システムの構築)

教育支援課、学校教育課、教育相談室、
障害福祉課、健康課、子育て支援課、子育て相談課

適切な就学・転学相談等及び教員の専門性の向上を図る研修を実施するとともに、特別支援教育支援員を小・中学校へ配置活用し、通常の学級に在籍する特別な支援が必要な児童・生徒への適切な支援体制の充実を図ります。また、小・中学校の特別支援教室を中心とした特別支援教育体制の充実を図り、全ての学校でインクルーシブ教育システムの構築を進めます。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		特別支援教育コーディネーターを活用したインクルーシブ教育システムによる支援体制の充実	同左	同左	同左
		就学相談員による就学・継続相談の充実	同左	同左	同左
		特別支援教育支援員の配置 小学校9人、中学校1人	同左 小学校7人、中学校3人	同左 小学校9人、中学校3人	同左 小学校14人、中学校3人
		教員等の資質向上に係る研修会の充実 各校1回	同左 各校1回 特別支援学級専門性向上事業 1校	同左 各校2回	同左 各校2回
		「はばたきファイル」を活用した関係機関との連携強化	同左	同左	同左
		小学校特別支援教室の内容充実	同左	同左	同左
		中学校特別支援教室の実施に向けた準備	中学校特別支援教室の本格実施	中学校特別支援教室の内容充実	同左
予定事業費	歳入 (千円)	2,172	200	0	0
	歳出 (千円)	19,515	17,609	21,953	29,775
主な予算事業名		特別支援教育に要する経費			

No. 9 発達支援体制の充実

※施策1に事業内容を掲載(施策2、8、11と重複)

教育支援課、学校教育課、教育相談室、
障害福祉課、健康課、子育て支援課、子育て相談課

乳幼児期から成人期までの切れ目のない発達支援を行うため、保健・医療・福祉・教育などの各分野が連携し、組織横断的な体制の充実を図ります。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	5,334	4,987	4,987	4,987
	歳出 (千円)	35,891	36,596	36,580	36,596
主な予算事業名		発達支援に要する経費、乳幼児健康診査に要する経費 ほか			

No. 10 特別支援教育連絡協議会の充実

※施策2と重複

教育支援課、生涯学習総務課、学校教育課、教育相談室、
障害福祉課、健康課、子育て支援課、子育て相談課、児童青少年課

発達に課題を抱えた児童などを早期に発見し、個々の段階にあわせて、保健・福祉・教育などの機関が連携して支援する体制の充実を図ります。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	30	30	30	30
主な予算事業名		特別支援教育に要する経費			

No. 11 中学校区ごとの特色ある教育活動の充実

学校教育課

小・小連携と小・中の滑らかな接続を図るため、中学校教員による小学校の授業への乗り入れ授業、小学校同士の合同授業や宿泊行事等の合同開催、家庭学習の共通した取組みなど、中学校区に応じた連携の工夫と充実を図ります。また、小・中教員の交流や情報交換などの合同研修会を充実します。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	9,035	9,096	9,096	9,096
主な予算事業名		小中一貫教育に要する経費			

No. 12 音楽教育の充実

学校教育課

豊かな感性や情操を育み、生涯を通じて音楽に触れあうことを推進するため、小・中学校全校での金管バンド、ブラスバンドなどの音楽活動、オーケストラ鑑賞教室、小中学生音楽フェスティバルなどを実施します。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	15,096	14,249	14,249	14,249
主な予算事業名		音楽教育に要する経費、一般教育振興に要する経費(小・中学校)			

No. 13 人間学(キャリア教育)の充実

学校教育課

キャリア教育を基盤にした縦断的・横断的学習を通して、学ぶことや働くことに対する考え方を身につけ、自らの生き方について主体的に取り組み、実践しようとする態度を育てることを目標に、職場体験学習などに取り組みます。

☆ 輝⑤ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	328	324	324	324
主な予算事業名		教育研究・教育指導に要する経費			

No. 14 読書活動の充実

学校教育課、図書館

小・中学校の読書活動を推進するとともに、全てのライフステージにつなげていくなど、小中一貫教育における成果を生かした取り組みの推進と充実に努めます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	5,900	5,100	0	0
	歳出 (千円)	14,145	14,240	14,240	14,240
主な予算事業名		学校管理運営に要する経費(小学校 中学校)、教育研究・教育指導に要する経費			

No. 15 特色ある学校づくりの充実

学校教育課

子どもや地域の特性を生かした教育活動を展開するための「特色ある学校づくり交付金」を活用した教育活動の充実と活性化を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	8,000	5,600	0	0
	歳出 (千円)	10,000	9,000	9,000	9,000
主な予算事業名		教育研究・教育指導に要する経費			

No. 16 健康な体づくりの推進

学校教育課

日常的に学校や地域、市の体育行事などにおいて、児童・生徒が運動に取り組むことができるよう、子どもたちの健やかな体を育む機会の創出・充実に努めます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	300	0	0	0
	歳出 (千円)	3,800	3,500	3,500	3,500
主な予算事業名		教育研究・教育指導に要する経費			

- 1 生涯を通じて学び育つまち
- 2 学校教育の充実と次代を担う子ども・若者の育成
- 4 子ども・若者

基本方針	子どもや若者が、社会の一員として、心豊かで健やかに成長するよう、支援します。
今後の方向性	1. 子どもや若者への支援の推進 2. 子どもの放課後対策の充実

No. 1 子どもや若者の育成支援

児童青少年課、子育て支援課

若年無業者（ニート）やひきこもりなど、若者の自立をめぐる問題や、児童虐待、いじめ、不登校、有害情報の氾濫などの課題に対応するとともに、子ども・若者支援地域協議会（仮称）の設置を検討します。また、ひきこもり等の問題を抱える若者やその家庭を支援するため、講演会や相談会などを実施します。

◇ 重点 ◇	平成30（2018）年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31（2019）年度	平成32（2020）年度	平成33（2021）年度
事業内容 事業量等	ひきこもりに関する講演会の実施（一般向け）	同左（一般向け）	同左（一般向け、民生・児童委員向け）	同左（一般向け）
	子ども・若者支援地域協議会（仮称）の設置検討	ひきこもりに関する相談会の実施 子ども・若者支援地域協議会（仮称）の設置検討結果の反映	同左	同左
予定事業費	歳入（千円）	0	0	0
	歳出（千円）	113	200	200
主な予算事業名		子ども・若者の育成支援に要する経費		

No. 2 学童クラブ事業の充実

児童青少年課

経営形態や運営方法について検討し、家庭に代わる児童の生活の場となる学童クラブ事業の充実を図ります。

☆ 輝⑥ ☆ ◇ 重点 ◇	平成30（2018）年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31（2019）年度	平成32（2020）年度	平成33（2021）年度
事業内容 事業量等	学童クラブの運営・管理 12学童クラブ	同左 12学童クラブ	同左 12学童クラブ	同左 12学童クラブ
	杏林大学連携事業の実施	同左	同左	同左
	プロジェクトチームによる運営方法の検討	同左 ※事業を検討する中で事業費を算出	同左 検討結果の反映	同左
予定事業費	歳入（千円）	80,638	79,607	-
	歳出（千円）	95,447	99,696	-
主な予算事業名		学童クラブの運営に要する経費		

No. 3 児童館事業の充実

児童青少年課

子どもの活動を支える中心的施設である児童館で実施する各種事業や各種機器・設備の充実に努めるとともに、経営形態や運営方法について検討・充実するなかで、子どもの居場所を確保していきます。

☆ 輝⑥ ☆ ◇ 重点 ◇	平成30（2018）年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31（2019）年度	平成32（2020）年度	平成33（2021）年度
事業内容 事業量等	児童館の管理・運営 3館	同左 3館	同左 3館	同左 4館
	杏林大学連携事業の実施	同左	同左	同左
	プロジェクトチームによる運営方法の検討	同左 ※事業を検討する中で事業費を算出	検討結果の反映	
予定事業費	歳入（千円）	0	0	-
	歳出（千円）	33,086	34,337	-
主な予算事業名		児童館の運営に要する経費		

No. 4 放課後子ども教室の推進

児童青少年課

放課後子ども教室を推進するため、地域の協力を得て、見守りや自主的な活動を支援していきます。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		ボランティアの協力による 放課後子ども教室の運営 小学校7校	同左 小学校7校	同左 小学校7校	同左 小学校7校
		ボランティア参加への呼 びかけ	同左	同左	同左
		コーディネーター体制の 充実(地域との連携強化 等)	同左	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	3,765	4,606	4,606	4,606
	歳出 (千円)	7,504	10,182	10,182	10,182
主な予算事業名		放課後子ども教室の運営に要する経費			

No. 5 青少年健全育成事業等の実施

児童青少年課、生涯学習センターゆとろぎ

青少年が豊かな人間性と社会性を身につけるための支援として、青少年健全育成の日事業や地域をフィールドとした田んぼ体験、他地域との交流事業などを実施します。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	4,755	615	4,805	615
	歳出 (千円)	6,387	2,282	6,472	2,282
主な予算事業名		青少年健全育成事業に要する経費			

No. 6 地域活動団体への支援

児童青少年課

地域における青少年の育成を図るため、青少年対策地区委員会などの地域の青少年育成団体を支援します。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	4,967	4,957	4,957	4,957
主な予算事業名		青少年健全育成市民活動の推進に要する経費			

1 生涯を通じて学び育つまち
3 生涯学習の推進
5 生涯学習

基本方針	だれもが生涯を通じて、心身ともに健康で充実した心豊かな生活を送ることができるよう、あらゆる機会に、あらゆる場所において、個人の要望と社会の要請に対応した学習活動と、その成果を適切に生かすことのできる環境を整備します。
------	--

今後の方向性	1. 学習活動の活性化 2. 学習成果の積極的な活用
--------	-------------------------------

No. 1 生涯学習基本計画の策定

生涯学習総務課

教育基本法に定める教育振興基本計画としても位置付けている、次期生涯学習基本計画を策定します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等			次期生涯学習基本計画の検討 ※事業を検討する中で事業費を算出 庁内推進委員会の開催	同左 同左 生涯学習審議会の設置・開催	次期生涯学習基本計画の検討・策定 同左 生涯学習審議会の開催
予定事業費	歳入(千円)	0	0	-	-
	歳出(千円)	0	0	-	-
主な予算事業名					

No. 2 生涯学習コーディネート機能の運用

生涯学習総務課

生涯学習コーディネーターを養成し、学習活動で得られた専門知識・技能・豊富な経験などを地域社会で生かせるよう、学習成果の提供と利用をコーディネートする機能を運用します。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		生涯学習コーディネート機能の運用に向けた検討	生涯学習コーディネート機能の運用 人材育成と養成講座の実施に向けた検討 ※事業を検討する中で事業費を算出	同左 同左	同左 養成講座の実施
予定事業費	歳入(千円)	0	0	-	-
	歳出(千円)	0	0	-	-
主な予算事業名					

No. 3 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会成功に向けた
取組みとスポーツの推進

スポーツ推進課、
東京オリンピック・パラリンピック準備室

市民のスポーツの推進を図るため、東京2020大会の気運醸成に向けた取組みを推進します。また、東京2020大会を契機に、スポーツへの関心を高め、スポーツに触れる機会の少ない市民が日常的にスポーツに親しむ取組みを促すことで、市民のスポーツ習慣の定着を図ります。

☆ 輝⑦ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		小・中学生「走り方教室」 (初心者編) 延294人	同左 延400人	同左 延400人	同左 延400人
		小・中学生「走り方教室」 (競技力向上編) 延117人	同左 延240人	同左 延240人	同左 延240人
		小・中学生「フィジカルトレーニング(体幹)教室」 (競技力向上編) 延186人	同左 延240人	同左 延240人	同左 延240人
		障害者スポーツのススメ! 延79人	同左 延60人	同左 延60人	同左 延60人
		歩くことからはじめよう 延79人	同左 延60人	同左 延60人	同左 延60人
		市民体育祭へオリンピック・パラリンピアン招致	同左		
		東京2020参画プログラム 認証事業の実施 9件	同左	同左	
		事前キャンプ等誘致事業 実施に伴う、オリンピック・パラリンピアンとの交流事業の検討	同左	事前キャンプ等誘致事業 実施に伴う、オリンピック・パラリンピアンとの交流事業の実施	
予定事業費	歳入 (千円)	2,000	1,900	1,900	0
	歳出 (千円)	2,000	1,900	1,900	1,000
主な予算事業名		スポーツの普及奨励等活動等に要する経費			

No. 4 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の
文化プログラム関連事業の実施

生涯学習センターゆとりぎ、
東京オリンピック・パラリンピック準備室

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、日本の文化の魅力を再発見するためのイベントや講座などを開催します。

☆ 輝⑦ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		伝統文化交流事業inゆとりぎの実施	同左	同左	同左
		羽村市文化祭の実施	同左	同左	同左
		関連事業の実施	同左	同左	同左
		東京2020参画プログラム 認証事業の実施 16件	同左 15件	同左	
予定事業費	歳入 (千円)	2,450	4,437	4,437	4,437
	歳出 (千円)	8,690	11,199	11,199	11,199
主な予算事業名		生涯学習センターゆとりぎ事業に要する経費、市民文化活動に要する経費			

《施策5》

No. 5 スポーツを通じた健康づくりの推進 ※施策11と重複

スポーツ推進課、健康課

市民の健康増進を図るとともに、スポーツによって市民相互のふれあいや親睦を深めるため、スポーツを通じた健康づくりのイベントや教室などを開催します。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		健康づくり教室 (年末運動ダイエット) 全4回 1回20人	同左 1回20人	同左 1回20人	同左 1回20人
		健康・スポーツフォーラム 1回 定員50人	同左 1回	同左 1回	同左 1回
			ウォーキングマップの作成	ウォーキング事業の実施	同左
予定事業費	歳入 (千円)	38	425	545	45
	歳出 (千円)	91	476	591	91
主な予算事業名		健康・体力づくりに要する経費、健康教育・健康相談に要する経費 ほか			

No. 6 市民ボランティアの育成と支援

地域振興課

ボランティアの質を高め、ボランティア活動が積極的に行えるよう、各種市民ボランティアの養成講座などを実施します。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		市民活動ボランティア講座等の実施 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
		東京2020大会に向けたボランティア事業の検討	東京2020大会に向けたボランティア事業の実施 1回		
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	15	25	25	25
主な予算事業名		市民活動の推進に要する経費			

No. 7 図書館本館および分室等のあり方の検討

図書館

図書館分室などについて、利用促進の観点から、複合化、多機能化、集約化などを含めた今後の分室のあり方を検討します。

◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等	現況(施設の老朽度、利用実績)などの調査および代替施設などの運営方法検討	同左	同左 ※事業を検討する中で、事業費を算出	検討結果の反映
	図書館協議会からの意見聴取	同左	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0
主な予算事業名				

No. 8 多摩川中上流域上総層群調査研究プロジェクト

郷土博物館

多摩川中上流域の上総層群については、河川敷などのわずかな露出部分しかなく情報が少ないうえに、地域を超えた総合調査がなされておらず、詳細な状況が把握されていないことから、これまで各自治体の博物館等に蓄積された情報を一元的に網羅するとともに、地域内の連携により、道路や公共施設、大規模工場などの建築に際して行われたボーリング調査結果などを活用し、地層群の状況を明らかにします。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等	多摩川中上流域上総層群調査研究プロジェクト ①初年度からの継続事業 ②各分野のまとめ(中間報告等) ③教育支援資料の検討	同左 ①二年度からの継続事業 ②全体の成果の総合 ③成果物の作成・実行委員会での共有化・公表		
予定事業費	歳入 (千円)	4,594	4,921	0
	歳出 (千円)	4,594	4,921	0
主な予算事業名		博物館事業に要する経費		

No. 9 旧下田家住宅およびその生活用具の修復

郷土博物館

(1)茅葺屋根および天井の修復(2)住宅各部の造作等の修復(3)生活用具(民具)のうち、損耗が見られるものの修復を行います。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		旧下田家住宅茅葺屋根の修復	旧下田家住宅土壁全面の修復 (外壁・内壁等の修復)		
		旧下田家住宅デイ・ヒロマの天井修復	旧下田家住宅ダイドコロ土間等の修復		
		旧下田家住宅木工事 フロバ格子・建具等の修復	旧下田家住宅デイ量の修復 同左 鴨居・ひび割れ埋木等の修復		
予定事業費	歳入(千円)	22,214	11,300	0	0
	歳出(千円)	23,352	12,000	0	0
主な予算事業名		博物館維持管理に要する経費			

No. 10 図書館の機能・サービスの充実

図書館

新たな図書管理システムの導入を検討するなど、貸出や返却などの利便性の向上を図ります。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		図書館電算システムの運用(再リース)	同左 (10月まで再リース)	同左	同左
		図書館電算システムの検討(自動貸出機、自動返却機、蔵書点検機器、ICタグ等)	図書館電算システムの更新(11月から)	IC機器・ICタグ導入の検討	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	7,268	7,968	10,967	10,967
主な予算事業名		図書館の運営に要する経費			

No. 11 大学との連携による講座の充実

生涯学習センターゆとりぎ、企画政策課

大学と連携・協力し、大学の知的資源を活用した、質の高い学習機会を提供します。

☆輝⑥☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	15	15	15
	歳出(千円)	185	115	115	115
主な予算事業名		生涯学習センターゆとりぎ事業に要する経費			

No. 12 企業等との連携による生涯学習事業、芸術鑑賞事業の実施

生涯学習センターゆとりぎ

企業や財団などと連携・協力し、最先端の科学、技術の紹介講座や、質の高い芸術鑑賞事業を実施します。

☆輝⑥☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	500	0	0	0
	歳出(千円)	500	0	0	0
主な予算事業名		生涯学習センターゆとりぎ事業に要する経費			

No. 13 生涯学習センターゆとりぎ市民協働事業の推進

生涯学習センターゆとりぎ

市民組織と協働して、市民ニーズや社会の要請に応えられる生涯学習センターゆとりぎの事業を展開します。

☆輝④☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	9,906	8,915	8,915	8,915
主な予算事業名		生涯学習センターゆとりぎ事業に要する経費			

No. 14 社会教育関係団体の活動の充実に向けた支援

生涯学習総務課、スポーツ推進課、地域振興課

社会教育関係団体の活動内容を紹介するための団体・サークルガイドを発行するとともに、活動に対する財政支援を行います。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	2,463	2,102	2,102	2,102
主な予算事業名		社会教育関係団体等の支援に要する経費、スポーツの普及奨励活動等に要する経費 ほか			

No. 15 スポーツ施設の整備・充実

スポーツ推進課

既存のスポーツ施設を維持・管理し、老朽化に伴う整備、高齢者や障害者などに配慮した改修等を検討・実施していきます。また、市民ニーズを的確に捉えながら、スポーツ公園の整備などについて検討します。

◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0
主な予算事業名				

No. 16 体験学習機会の充実

各事業所管課

学校、家庭、地域が連携し、子どもたちがさまざまな体験学習などに参加できる機会を充実します。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	8,102	8,240	-
	歳出 (千円)	6,401	10,761	-
主な予算事業名		生涯学習センターゆとりぎ事業に要する経費、博物館事業に要する経費 ほか		

No. 17 伝統文化交流事業の実施

生涯学習センターゆとりぎ

郷土芸能や日本を代表する伝統文化に身近に触れ、出演者との交流を通じて羽村の文化の醸成・創造に役立てます。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	1,174	1,025	1,025
	歳出 (千円)	5,200	5,250	5,250
主な予算事業名		生涯学習センターゆとりぎ事業に要する経費		

No. 18 読書活動の推進

図書館、健康課、子育て相談課

乳幼児期から高齢期まで、ライフステージに応じた自主的な読書活動ができるよう、読書環境の整備を推進します。また、読書手帳を活用した読書の推進を図ります。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	8,200	10,100	0
	歳出 (千円)	13,523	13,240	13,240
主な予算事業名		図書館の運営に要する経費、分室・図書室の運営に要する経費		

No. 19 各種展示や体験学習などの実施

郷土博物館

郷土羽村の自然・風土・歴史・文化に関し、資料の収集、保存、研究を行い、その成果を展示・学習会・講座などを通じて市民に伝え、郷土学習を充実していきます。また、学校教育分野では、各学習指導要領に示された「博物館などの施設の活用」に対応した事業を展開します。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0
	歳出 (千円)	165	165	165
主な予算事業名		博物館事業に要する経費		

No. 20 登録郷土研究員制度の推進

郷土博物館

地域の研究者の育成と協働、また研究成果の還元の場合として、制度の活用と推進を図ります。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0
	歳出 (千円)	30	30	30
主な予算事業名		博物館事業に要する経費		

2 安心して暮らせる支えあいのまち
1 助けあい支えあう福祉社会の実現
6 地域福祉

基本方針	市民、社会福祉協議会、福祉サービスを提供する団体、民生・児童委員等と市の連携・協働により、「地域で助けあい、支えあう福祉のまちづくり」を推進します。
------	--

今後の方向性	1. 地域における支えあい活動の推進 2. 成年後見制度の利用促進
--------	--------------------------------------

No. 1 民生・児童委員(社会福祉委員)活動の支援

社会福祉課

地域福祉の「要」として、訪問活動、各種相談など、地域に根差した福祉活動ができるよう、人員確保などのさまざまな支援に取り組みます。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	民生・児童委員活動の支援	同左	同左	同左	同左
	民生・児童委員 51人 (12月末現在)	民生・児童委員 52人 (一斉改選)	民生・児童委員 52人	民生・児童委員 52人	民生・児童委員 52人
	訪問活動、各種相談の実施	同左	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	5,873	5,987	5,883	5,883
	歳出(千円)	12,306	12,412	12,454	12,259
主な予算事業名		民生委員・児童委員活動に要する経費、社会福祉委員に要する経費			

No. 2 小地域ネットワーク活動の支援

社会福祉課

地域住民が主体となって支えあいや見守りなどの実践活動を行う「小地域ネットワーク活動」の活性化や充実に向け、社会福祉協議会と共同して支援します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	1,365	1,365	1,365	1,365
	歳出(千円)	2,730	2,730	2,730	2,730
主な予算事業名		社会福祉協議会の運営に要する経費			

No. 3 福祉サービス総合支援事業の実施

社会福祉課

高齢者や障害者等のためのサービス利用援助や苦情対応、専門相談などの事業を、社会福祉協議会への委託により、実施します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	3,904	3,904	3,904	3,904
	歳出(千円)	8,067	8,019	8,019	8,019
主な予算事業名		福祉サービス総合支援事業に要する経費			

2 安心して暮らせる支えあいのまち

1 助けあい支えあう福祉社会の実現

7 高齢者福祉

基本方針	高齢者の社会参加や健康増進、生きがいを促し、「生涯現役社会」を目指します。 また、福祉サービスの充実や総合的な支援体制による地域包括ケアシステムの構築を推進し、住み慣れた地域で、安心した生活を送ることができるよう支援します。
今後の方向性	1. 社会参加、生きがいを促す 2. 総合的な支援の推進

No. 1 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定 ※施策10と重複

高齢福祉介護課

老人福祉法および介護保険法に基づき、「高齢者福祉計画」と「介護保険事業計画」を一体的に策定します。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等			在宅介護実態調査及び 介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査の実施 審議会1回	高齢者福祉計画及び第8 期介護保険事業計画の 検討・策定 審議会6回	
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	2,269	4,405	0
主な予算事業名		高齢者福祉計画及び介護保険事業計画等の策定に要する経費			

No. 2 在宅医療・介護連携の推進

高齢福祉介護課

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者に対し、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、地域の関係機関との連携体制の構築を推進します。

☆ 輝④ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		「在宅医療・介護連携推進協議会」の設置・会議開催	「在宅医療・介護連携推進協議会」の開催	同左	同左
		在宅医療・介護連携支援センターの運営(委託)	同左	同左	同左
		市民向け資源マップの配布	市民向け資源マップの作成・配布	市民向け資源マップの配布	市民向け資源マップの作成・配布
		関係市町村との連携(西多摩地域広域行政圏協議会で3事業を実施)	同左	同左	同左
		8つの事業項目における取組みの推進	同左	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	3,077	3,406	3,126	3,406
	歳出 (千円)	3,810	4,204	3,857	4,204
主な予算事業名		(介護保険事業会計)在宅医療・介護連携推進事業に要する経費			

No. 3 生活支援体制整備事業の充実

高齢福祉介護課

生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、ボランティア等の生活支援の担い手の養成・発掘等の地域資源の開発や、そのネットワーク化などの推進を図ります。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		協議体会議の運営	同左	同左	同左
		生活支援コーディネーターの配置 1人	同左 1人	同左 1人	同左 1人
		生活支援サポーター等養成講座の開催	生活支援従事者要請研修及び、フォローアップ研修の実施	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	136	179	179	179
	歳出(千円)	178	222	222	222
主な予算事業名		(介護保険事業会計)生活支援体制整備事業に要する経費			

No. 4 住民主体の通いの場の活動支援

高齢福祉介護課

リハビリテーション専門職等が関与することにより、介護予防に資する住民が運営する通いの場を地域で展開することができるよう立上げ支援の推進と通いの場の充実を図ります。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		介護予防による地域づくり推進員の配置 1人	同左 1人	同左 1人	同左 1人
		住民主体の通いの場の立上げ支援	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	413	434	434	434
	歳出(千円)	471	496	496	496
主な予算事業名		(介護保険事業会計)地域リハビリテーション活動支援事業に要する経費			

No. 5 高齢者見守り事業における協力事業者の拡大

高齢福祉介護課

郵便局、東京都住宅供給公社、新聞販売店、生活協同組合、牛乳販売店などの協力による高齢者の見守りについて、協力事業者の拡大を図ります。

☆輝④☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		高齢者見守り事業への協力依頼・協定締結 12事業所	同左 13事業所	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 6 アクティブシニア向け講座等の充実

生涯学習センターゆとろぎ、高齢福祉介護課

社会参加などのきっかけづくりを行うため、健康維持や地域での活躍を目指そうとするアクティブシニアを応援する講座、趣味などを通じた生きがいづくりのための講座等を開催します。

☆輝④☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	36	140	140	140
	歳出(千円)	515	500	500	500
主な予算事業名		生涯学習センターゆとろぎ事業に要する経費			

No. 7 要介護者等の相談支援事業等の実施

高齢福祉介護課

地域包括支援センターにおいて、要介護者等の総合相談支援や権利擁護業務などを行います。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	39,164	46,028	46,028	46,028
	歳出(千円)	48,500	57,000	57,000	57,000
主な予算事業名		(介護保険事業会計)地域包括支援センターの運営に要する経費			

No. 8 介護予防・日常生活支援総合事業(介護予防・生活支援サービス事業)の実施

高齢福祉介護課

地域の実情に応じ、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域における支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等の方に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを旨とし、『介護予防・日常生活支援総合事業』を実施します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	63,648	71,636	71,636	71,636
	歳出(千円)	72,740	81,869	81,869	81,869
主な予算事業名		(介護保険事業会計)訪問型サービスに要する経費、通所型サービスに要する経費 ほか			

No. 9 シルバー人材センターへの支援

高齢福祉介護課

施設の提供や運営費の助成を通じて、高齢者の就労を支援します。また、安定的な事業運営に向け、施設の長寿命化などについて検討します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	10,297	10,297	10,297	10,297
	歳出(千円)	34,644	30,187	30,187	30,187
主な予算事業名		シルバー人材センターの運営助成に要する経費			

No. 10 ひとり暮らし高齢者等への訪問事業の実施

高齢福祉介護課

友愛訪問員による訪問事業を通じて、孤独感の解消や安否確認を行います。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	1,200	1,200	1,200	1,200
	歳出(千円)	2,596	2,432	2,440	2,432
主な予算事業名		友愛訪問員の活動に要する経費			

No. 11 地域ケア会議の実施

高齢福祉介護課

個別ケースの検討を通じ、地域課題の抽出や関係者のネットワーク形成、スキルアップを図る「個別ケア会議」、市内を概ね小学校区ごとに分け、地域の関係者による課題の整理、解決策の検討を行う「小地域ケア会議」、市全体に関わる課題解決のための政策検討などを行う「地域ケア推進会議」を段階的に実施します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	521	459	459	459
	歳出(千円)	645	568	568	568
主な予算事業名		(介護保険事業会計)地域ケア会議に要する経費			

No. 12 認知症予防事業の実施

高齢福祉介護課

講演会の開催やパンフレットの配布など、認知症予防対策のための普及啓発に取り組みます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	528	150	150	150
	歳出(千円)	603	172	172	172
主な予算事業名		(介護保険事業会計)介護予防普及啓発事業に要する経費			

No. 13 認知症高齢者の早期発見・早期診断の実施

高齢福祉介護課

認知症の人と家族が地域で安心して生活できるよう、適切な医療・福祉・介護の支援を受けることができる体制を整えます。また、介護保険法の改正に基づき、平成30(2018)年度に設置した認知症初期集中支援チームと地域包括支援センターの連携により、認知症の早期診断・対応に取り組みます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	1,781	1,762	1,762	1,762
	歳出(千円)	2,205	2,182	2,182	2,182
主な予算事業名		(介護保険事業会計)認知症総合支援事業に要する経費			

2 安心して暮らせる支えあいのまち

1 助けあい支えあう福祉社会の実現

8 障害者福祉

基本方針	障害者福祉についての理解を広め、「ともに生きる社会」の実現を目指します。また、障害のある人が、住み慣れた地域で自立した生活ができるよう支援します。
------	---

今後の方向性	1. とともに生きる社会づくりの推進 2. 自立に向けた支援の充実
--------	--------------------------------------

No. 1 障害者計画、障害福祉計画及び障害児福祉計画の策定

障害福祉課

障害者基本法および障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、「障害者計画」「障害福祉計画」「障害児福祉計画」を一体的に策定します。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		障害者計画、第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画策定のための基礎調査の実施、審議会設置の準備	障害者計画、第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画の検討・策定 審議会 8回	
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	0	276	5,346
主な予算事業名		障害者計画等の策定に要する経費		

No. 2 手話通訳者養成研修事業の充実

障害福祉課

日常会話程度の手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成するための研修を実施し、聴覚障害者等の日常生活や社会生活の質の向上を支援します。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	手話通訳者養成研修の実施 1回2時間×40回/年 登録者 7人	同行実習の実施 上級講座についての検討	同左 上級講座の実施	同左 同左
予定事業費	歳入(千円)	1,062	0	180
	歳出(千円)	1,416	0	250
主な予算事業名		地域生活支援事業に要する経費		

No. 3 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした 障害者スポーツの推進

スポーツ推進課、東京オリンピック・パラリンピック準備室、障害福祉課

東京2020大会を契機とした、パラリンピック競技の紹介などの普及啓発活動に取り組むとともに、スポーツ指導に関する専門知識を習得する指導員の育成を支援するなど、障害者スポーツの推進を図ります。

☆ 輝⑦ ☆ ◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	障害者スポーツのススメ! 延79人 障害者スポーツ・レクリエーションのつどいで障害者スポーツ紹介参加者 742人 市民体育祭へオリンピック・パラリンピアン招致 事前キャンプ等誘致事業実施に伴う、オリンピック・パラリンピアンとの交流事業の検討	同左 延60人 同左 500人 同左 同左	同左 延60人 同左 500人 事前キャンプ等誘致事業実施に伴う、オリンピック・パラリンピアンとの交流事業の実施	同左 延60人 同左 500人
予定事業費	歳入(千円)	260	160	160
	歳出(千円)	310	210	210
主な予算事業名		スポーツの普及奨励等活動等に要する経費		

No. 4 地域自立支援協議会の運営

障害福祉課

地域における障害者福祉に関する関係者との連携を図るとともに、地域の実情に応じた体制の充実について協議を行うため、地域自立支援協議会を運営していきます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	地域自立支援協議会及び専門部会の開催		同左	同左	同左
	協議会 2回		協議会 2回	協議会 2回	協議会 2回
	相談支援部会 3回		相談支援部会 3回	相談支援部会 3回	相談支援部会 3回
	就労支援部会 3回		就労支援部会 3回	就労支援部会 3回	就労支援部会 3回
	権利擁護部会 2回		権利擁護部会 2回	権利擁護部会 2回	権利擁護部会 2回
			児童部会の設置の検討	児童部会の設置 2回	児童部会 2回
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	108	126	182	182
主な予算事業名		地域生活支援事業に要する経費			

No. 5 発達支援体制の充実 ※施策1に事業内容を掲載(施策2、3、11と重複) 障害福祉課、子育て支援課、子育て相談課、健康課、学校教育課、教育支援課、教育相談室

乳幼児期から成人期までの切れ目のない発達支援を行うため、保健・医療・福祉・教育などの各分野が連携し、組織横断的な体制の充実を図ります。

☆輝①☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	5,334	4,987	4,987	4,987
	歳出(千円)	35,891	36,596	36,580	36,596
主な予算事業名		発達支援に要する経費、乳幼児健康診査に要する経費 ほか			

No. 6 就労支援事業の推進

障害福祉課

障害者就労支援センター(エール)に地域開拓促進コーディネーターを配置し、一般企業などへの就労を支援します。また、職業相談、職場定着支援、自立生活支援などの支援事業を推進します。

◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	11,125	11,125	11,125	11,125
	歳出(千円)	22,251	22,251	22,251	22,251
主な予算事業名		障害者福祉施設の事業運営に要する経費			

No. 7 障害者地域生活支援拠点等の整備

障害福祉課

障害者の地域生活の実態やニーズ等、地域の実情を十分踏まえ、「障害者地域生活拠点等」を整備します。

◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	-	-
	歳出(千円)	0	0	-	-
主な予算事業名					

No. 8 障害児支援事業の実施

障害福祉課

福祉センター(青い鳥)で、障害のある児童に対して日中活動事業を行います。また、障害のある幼児に対して療育訓練を行います。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	6,276	8,476	8,476	8,476
	歳出(千円)	19,075	16,932	16,932	16,932
主な予算事業名		障害者福祉施設の運営に要する経費			

No. 9 相談支援事業の実施

障害福祉課

地域活動支援センター(あおば、ハッピーウイング)などにおいて、相談支援事業を行います。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	3,144	5,961	5,961	5,961
	歳出(千円)	24,280	24,280	24,280	24,280
主な予算事業名		障害者福祉施設の運営に要する経費			

No. 10 就労継続支援事業の実施

障害福祉課

障害のある人に対する福祉的就労の場の提供や、社会福祉法人などが行う福祉的就労の支援に取り組みます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	39,433	36,964	36,964	36,964
	歳出(千円)	63,630	65,542	65,542	65,542
主な予算事業名		障害者福祉施設の運営に要する経費			

2 安心して暮らせる支えあいのまち

1 助けあい支えあう福祉社会の実現

9 生活福祉

基本方針	低所得者の経済的自立を支援するため、生活保護制度の適正な実施に努めるとともに、生活に困難を抱える人のために、多様なセーフティネットを活用し、生活の安定と自立の促進に向けた支援を推進します。
------	--

今後の方向性	1. 生活保護制度の適正な運営 2. 生活困窮者自立支援制度の充実
--------	--------------------------------------

No. 1 生活困窮者自立相談支援事業の充実

社会福祉課

生活困窮者自立支援制度の周知に努めていくとともに、必須事業である自立相談支援事業および住居確保給付金の支給と、任意事業である家計改善支援事業や子どもの学習支援事業を実施します。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等	自立相談支援事業 新規相談人数 71件 (12月末現在)	同左		同左	同左
	住居確保給付金の支給 2世帯 (12月末現在)	同左		同左	同左
	家計改善支援事業 週1～2回	同左 週1～2回		同左 週1～2回	同左 週1～2回
	子どもの学習支援事業 週1回	同左 週1回		同左 週1回	同左 週1回
予定事業費	歳入 (千円)	5,711	5,035	5,205	5,035
	歳出 (千円)	9,117	8,216	8,444	8,216
主な予算事業名		生活困窮者自立支援に要する経費			

No. 2 生活保護受給者の就労指導事業の強化

社会福祉課

生活保護受給者に対し、ケースワーカーや就労支援員による就労指導をはじめ、生活保護受給者等就労自立促進事業の活用など、ハローワークと連携した就労支援を強化します。

		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	1,484	1,260	1,260	1,260
	歳出 (千円)	1,980	1,681	1,681	1,681
主な予算事業名		生活保護対策に要する経費			

No. 3 面接相談員の配置

社会福祉課

生活保護に関する相談に対応するため、専任の面接相談員を配置し、適正な制度運用を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	2,280	2,280	2,280	2,280
	歳出 (千円)	3,041	3,041	3,041	3,041
主な予算事業名		生活保護対策に要する経費			

2 安心して暮らせる支えあいのまち

1 助けあい支えあう福祉社会の実現

10 社会保険

基本方針	少子高齢化に対応し、持続可能な医療保険・介護保険とするため、適正に運営していきます。また、高齢期の生活を支えるため、国民年金制度の趣旨普及と加入促進を図ります。
今後の方向性	1. 国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の運営 2. 介護保険制度の運営 3. 国民年金制度の運営

No. 1 国民健康保険税の収納率の向上

納税課、市民課

制度運営に必要な財源を確保するために、未納者への早期対応など適切で実効性のある収納対策の実施や、納税環境の整備などを通じて収納率向上を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		現年度分未納者対策の推進による新たな滞納繰越の抑制及び滞納処分強化による滞納繰越額の圧縮	同左	同左	同左
		電話催告システム・電子収納・口座振替受付サービス等の導入・運用開始	電話催告システム・電子収納・口座振替受付サービス等の運用	同左	同左
			電子収納拡張の検討 ※事業を検討する中で、事業費を算出	電子収納の拡張	同左
		現年度収納率92.5%	現年度収納率92.7%		
予定事業費	歳入(千円)	6,240	2,483	—	—
	歳出(千円)	6,359	2,944	—	—
主な予算事業名		(国民健康保険事業会計)国保税収納事務に要する経費			

No. 2 医療費の適正化

市民課、健康課

市民の健康増進と医療費の適正化を図るため、「第2期データヘルス計画」の策定及び重複・頻回受診等訪問指導、ジェネリック医薬品の使用促進、生活習慣病重症化予防などの事業を展開します。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		診療報酬明細書等の点検委託	同左	同左	同左
		ジェネリック医薬品切り替えによる利用差額通知内容等の充実及び年6回通知	同左	同左	同左
		重複・頻回受診等訪問指導	同左	同左	同左
		未受診者(健診結果要医療判定者)受診勧奨	同左	同左	同左
		糖尿病性腎症重症化予防	同左	同左	同左
		第2期データヘルス計画策定			
予定事業費	歳入(千円)	12,365	15,618	13,242	13,242
	歳出(千円)	16,520	20,188	17,812	17,812
主な予算事業名		(国民健康保険事業会計)給付事務に要する経費、保健衛生諸費に要する経費			

No. 3 介護サービスの適正化

高齢福祉介護課、社会福祉課

介護サービス利用者が必要とするサービスを、事業者がルールに従って適正に提供できるよう、介護給付適正化事業を推進するとともに、事業者への実地指導などにより、サービスの質の確保と事業の適正な運営を図ります。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	事業者集団指導		同左	同左	同左
	実地指導 5事業所 緊急検査 1事業所		同左 6事業所	同左 6事業所	同左 6事業所
	ケアプラン点検の実施 4件		同左 5件以上	同左 5件以上	同左 5件以上
	給付費通知の発送 9月・3月		同左 9月・3月 住宅改修等点検事業 24件	同左 9月・3月 同左 24件	同左 9月・3月 同左 24件
予定事業費	歳入(千円)	1,355	1,353	1,353	1,353
	歳出(千円)	1,685	1,676	1,676	1,676
主な予算事業名		(介護保険事業会計)介護給付適正化事業に要する経費			

No. 4 特定健康診査等の受診率の向上

健康課

羽村市国民健康保険特定健康診査等実施計画(第3期)に沿って、特定健康診査等の受診率の向上を図ります。

☆輝④☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	特定健康診査 受診率43.9% (12月末現在)		同左 受診率58%	同左 受診率58%	同左 受診率59%
	特定保健指導の実施		同左 実施率20%	同左 実施率24%	同左 実施率26%
	休日における集団健診の 実施 2日 157人		同左 2日 200人	同左 2日 200人	同左 2日 200人
予定事業費	歳入(千円)	21,117	20,823	20,823	20,823
	歳出(千円)	54,054	53,177	53,177	53,177
主な予算事業名		(国民健康保険事業会計)特定健康診査に要する経費、特定保健指導に要する経費			

No. 5 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定 ※施策7に事業内容を掲載

高齢福祉介護課

老人福祉法および介護保険法に基づき、「高齢者福祉計画」と「介護保険事業計画」を一体的に策定します。

◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	2,269	4,405	0
主な予算事業名		高齢者福祉計画及び介護保険事業計画等の策定に要する経費			

No. 6 国民健康保険税の負担の適正化

市民課

国民健康保険運営協議会の意見を聴きながら、保険税負担について、毎年度検証していきます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	513	705	452	699
主な予算事業名		(国民健康保険事業会計)運営協議会に要する経費			

No. 7 後期高齢者医療制度の趣旨普及

市民課

東京都後期高齢者医療広域連合と連携し、広報はむら、市公式サイトおよび出前講座などを通じて、制度の趣旨普及を図ります。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 8 「地域密着型サービス」の促進

高齢福祉介護課

高齢者が住み慣れた地域で、きめ細かく配慮されたサービスの提供を受けることができるよう、地域密着型サービス事業者(定期巡回・随時対応型訪問介護看護等)の参入を促進します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	11,300	0	0	0
	歳出(千円)	11,300	0	0	0
主な予算事業名		認知症対応型デイサービスセンター整備事業に要する経費			

No. 9 国民年金制度の周知・加入促進

市民課

広報はむら、市公式サイトおよび出前講座の活用や、関係機関との連携により国民年金制度の趣旨普及に努めるとともに、年金相談員による相談事業を実施します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	2,269	2,318	2,318	2,318
	歳出(千円)	2,269	2,318	2,318	2,318
主な予算事業名		一般事務に要する経費			

2 安心して暮らせる支えあいのまち

2 安心を支える健康づくりと保健・医療の充実

11 保健・医療

基本方針	だれもが生涯にわたり健康で暮らせるよう、自主的な健康づくりの取組みを支援します。また、必要な時に、質の高い医療が受けられるよう、地域の医療提供体制の充実を支援します。
今後の方向性	1. 生涯を通じた主体的な健康づくりの推進 2. 子どもの健やかな成長のための健康づくり支援の充実 3. 市民の安全・安心を守る地域医療体制の充実

No. 1 新生児聴覚検査の公費負担

健康課

すべての新生児が聴覚検査を受けられるよう、検査費用の一部を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、先天性の聴覚障害を早期に発見し、音声言語発達の影響を最小限に抑えます。

事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
		新生児聴覚検査の実施 400人	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	0	1,269	1,269
主な予算事業名		乳幼児健康診査に要する経費		

No. 2 がん検診の拡充

健康課

がんを早期に発見するため、検診の実施体制、対象者、受診指導、休日実施などの内容を見直し、がん検診の受診率の向上に努めます。

事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
	各種がん検診の実施 受診率 15.5%(全体平均) (12月末現在)	同左 受診率 17.6%(全体平均)	同左 受診率 17.8%(全体平均)	同左 受診率 18.0%(全体平均)
		特定健診(集団健診)と大腸がん検診の同時実施 年2回	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	29,546	16,601	529
	歳出(千円)	44,172	43,317	43,317
主な予算事業名		がん早期発見健康診査に要する経費		

No. 3 災害時医療救護体制の構築

健康課、危機管理課、防災安全課

災害時に医療救護活動が円滑に行えるよう、関係機関との連携会議を開催し、災害時医療救護体制の構築を図ります。

☆輝⑥☆ ◇重点◇	事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
		西多摩保健医療圏地域 災害医療連携会議、羽村 市医師会等との連携およ び災害医療の推進	同左	同左	同左
		緊急医療救護所における 災害時医薬品の整備に 関する検討	災害時医薬品等の検討 ※事業を検討する中で、 事業費を算出	災害時医薬品等の整備	災害時医薬品等の管理
予定事業費	歳入(千円)	0	0	-	-
	歳出(千円)	0	0	-	-
主な予算事業名					

No. 4 妊娠・出産・子育て包括支援拠点(子育て世代包括支援センター)の運営 ※施策1に事業内容を掲載 **子育て相談課、健康課、教育支援課**

妊娠・出産期から子育て期までのさまざまなニーズに対して、妊娠・出産・子育て包括支援拠点(子育て世代包括支援センター)を運営し、切れ目のない総合的相談支援を効果的に実施していきます。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	7,792	7,746	1,047	1,047
	歳出(千円)	9,904	9,776	9,630	9,630
主な予算事業名		利用者支援事業に要する経費			

No. 5 発達支援体制の充実 ※施策1に事業内容を掲載(施策2、3、8と重複) **健康課、障害福祉課、子育て支援課、子育て相談課、学校教育課、教育支援課、教育相談室**

乳幼児期から成人期までの切れ目のない発達支援を行うため、保健・医療・福祉・教育などの各分野が連携し、組織横断的な体制の充実を図ります。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	5,334	4,987	4,987	4,987
	歳出(千円)	35,891	36,596	36,580	36,596
主な予算事業名		発達支援に要する経費、乳幼児健康診査に要する経費 ほか			

No. 6 スポーツを通じた健康づくりの推進 ※施策5に事業内容を掲載 **健康課、スポーツ推進課**

市民の健康増進を図るとともに、スポーツによって市民相互のふれあいや親睦を深めるため、スポーツを通じた健康づくりのイベントや教室などを開催します。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	38	425	545	45
	歳出(千円)	91	476	591	91
主な予算事業名		健康・体力づくりに要する経費、健康教育・健康相談に要する経費 ほか			

No. 7 妊婦健康診査および乳児家庭全戸訪問の充実 **健康課、子育て相談課**

子どもの健やかな発育を支援するため、妊娠中から産後における健康診査や訪問指導を実施します。また、妊娠期から子育て期にかけての相談体制の充実を図ります。

☆ 輝① ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	11,814	9,308	1,314	1,308
	歳出(千円)	35,604	33,106	33,124	33,106
主な予算事業名		母子保健指導に要する経費、乳児家庭全戸訪問事業に要する経費			

No. 8 はむら健康の日・健康フェア等健康教育の実施 **健康課**

健康づくり推進員や関係団体などと連携し、健康づくりの意識向上を図るイベントや講座を開催し、こころと身体の健康づくりの普及啓発を推進します。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	645	788	788	788
	歳出(千円)	1,303	1,589	1,589	1,589
主な予算事業名		地域健康づくりに要する経費、健康フェアに要する経費			

No. 9 骨髄移植ドナー支援事業の実施 **健康課**

骨髄等移植の推進およびドナー希望登録者の増加を図るために、骨髄・末梢血管細胞を提供したドナーおよびその者が勤務する事業所に対し、助成金を交付します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	105	105	105	105
	歳出(千円)	210	210	210	210
主な予算事業名		保健衛生事務に要する経費			

No. 10 30歳・35歳健康診査の実施

健康課

30歳と35歳の健康診査を受診する機会のない方を対象に、生活習慣病に重点をおいた健康診査を実施します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	665	765	765	765
	歳出(千円)	1,331	1,537	1,537	1,537
主な予算事業名		成人健康診査に要する経費			

No. 11 ヘルスアップ健診の実施

健康課

40歳以上の方を対象に、特定健診等とあわせてヘルスアップ健診を実施します。また、健診結果により、必要な方には医療機関の受診や保健指導を働きかけます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	29,613	29,615	21,615	1,615
	歳出(千円)	32,264	31,832	31,832	31,832
主な予算事業名		ヘルスアップ健診事業に要する経費			

No. 12 乳幼児健康診査の充実

健康課

3か月から3歳までの乳幼児を対象に定期健診を実施し、必要に応じて経過観察を行うなど継続的に支援します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	2,868	2,521	2,521	2,521
	歳出(千円)	13,961	13,979	13,954	13,979
主な予算事業名		乳幼児健康診査に要する経費			

No. 13 予防接種の充実

健康課

感染症の発生およびまん延を予防するため、各種予防接種を実施するとともに、国の動向に注視しながら予防接種事業の充実に努めます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	52,541	35,468	12,468	12,468
	歳出(千円)	122,879	123,402	123,153	123,153
主な予算事業名		予防接種事業に要する経費			

No. 14 特定不妊治療費の助成

健康課

市民の出産の希望をかなえる支援として、羽村市で子どもを産み、育てる方の経済的負担軽減のため、特定不妊治療費の一部を助成します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	2,300	2,000	2,000	2,000
主な予算事業名		母子保健指導に要する経費			

No. 15 公立福生病院の充実

健康課

広域的な地域医療が適切に提供できるよう、医療体制やサービスの充実を図ります。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	343,956	350,474	350,474	350,474
主な予算事業名		福生病院組合の運営に要する経費			

No. 16 平日夜間急患センター事業の実施

健康課

平日および土曜日の夜間における急な発熱や、体調がすぐれない場合などに、市内で治療を受けることができるよう、平日夜間急患センター事業を実施します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	5,250	5,585	5,585	5,585
	歳出(千円)	26,107	24,938	24,957	24,942
主な予算事業名		夜間急患センターの運営に要する経費、夜間急患センターの施設維持管理に要する経費 ほか			

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともに作る住みよい地域社会の実現

12 市民活動

基本方針	町内会・自治会、ボランティア・サークルなどの市民活動団体、NPO法人などの自立した活動や相互の連携を支援し、ふれあいや助けあいが日常的に行われる活気ある地域社会をつくりまします。
今後の方向性	1. 地域コミュニティの活性化 2. 市民活動の推進

No. 1 町内会・自治会活動への支援

地域振興課

各町内会・自治会活動のさらなる活性化や、会員減等の課題の解決策について、町内会連合会が行う加入促進策や退会防止策などの取組みを支援していきます。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		町内会・自治会、町内会連合会への助成、加入促進活動の支援	同左	同左	同左
		・はむら夏まつり、産業祭での加入促進活動の支援	同左	同左	同左
		・加入促進パンフレットの印刷	同左	・加入促進パンフレットの印刷	同左
		・駅前、市役所ロビーでの加入促進キャンペーンの実施	同左	同左	同左
		・町内会連合会、PTA連合会共催の加入促進事業への支援	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	20,289	20,117	20,289	20,120
主な予算事業名		町内会・自治会の振興に要する経費			

No. 2 市民活動センターの充実

地域振興課

市民活動団体の活動支援やNPO法人の設立支援を行います。また、市民の地域活動への参加を促すため、各種講座を行うとともに、市民活動団体の活動拠点となるよう、コミュニティセンターなどの改修について検討します。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	市民活動相談 76件 (12月末現在)	同左	同左	同左
	市民活動団体の把握と活動情報等の発信	同左	同左	同左
	市民活動情報紙「きずな」の発行 6回	同左 6回	同左 6回	同左 6回
	市民活動講座の実施 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
	市民活動拠点の設置検討	同左	同左	検討結果の反映
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	3,309	3,278	3,278
主な予算事業名		市民活動の推進に要する経費		

No. 3 地域集会施設・学習等供用施設の更新等の検討

地域振興課、建築課

建築年次の古い地域集会施設・学習等供用施設の耐震診断を行い、町内会・自治会や市民活動団体などが活動しやすい施設として、長寿命化・集約化・複合化・多機能化等について検討します。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		五ノ神会館の長寿命化・集約化・複合化・多機能化等について検討	同左	五ノ神会館の空調改修工事(設計)の実施	五ノ神会館の空調改修工事、屋上防水・外壁改修工事の実施
		加美会館の長寿命化・集約化・複合化・多機能化等について検討	同左	同左	同左
			中央館の耐震診断の実施	中央館の耐震診断結果に基づく長寿命化・集約化・複合化・多機能化等について検討	同左
				栄会館、三矢会館、神明台会館、富士見平会館、小作本町会館の耐震診断の実施	栄会館、三矢会館、神明台会館、富士見平会館、小作本町会館の耐震診断結果に基づく長寿命化・集約化・複合化・多機能化等について検討
					緑ヶ丘会館、美原会館の耐震診断の実施 神明台会館の屋上防水改修工事の実施 緑ヶ丘三町会館、上水会館の空調・防水等改修工事の実施 中央館、天王台会館の屋上防水・外壁改修工事の実施
予定事業費	歳入 (千円)	0	3,168	3,092	1,661
	歳出 (千円)	0	3,218	18,651	156,838
主な予算事業名		集会施設の管理運営に要する経費			

No. 4 若い世代のまちづくりへの参加の機会の検討・提供

地域振興課、企画政策課

若い世代がまちづくりや地域コミュニティを担う人材として活躍することができるよう、まちづくりへの参加の機会の検討・提供に取り組みます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		はむら若者“輝”会議 8回	同左 8回	同左 8回	同左 8回
		都立羽村高等学校との連携事業の実施	同左	同左	同左
		プラチナ未来スクール(市長会助成事業)			
		杏林大学との連携事業の実施	同左	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	280	0	0	0
	歳出 (千円)	870	533	533	533
主な予算事業名		市民参画の推進に要する経費			

No. 5 市民提案型協働事業の実施

地域振興課

市民活動団体が事業を企画し、市と協働して実施する提案事業を募集し、実施します。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	1,268	1,045	1,045	1,045
主な予算事業名		市民活動の推進に要する経費			

No. 6 市民活動団体連携協議会の運営支援

地域振興課

市民活動団体やNPO法人、事業所等との団体交流や連携して行う市民活動などを促進していくため、関係団体による協議会の運営を支援します。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともにつくる住みよい地域社会の実現

13 共生社会

基本方針	多様な価値観や文化を持った市民だれもが、性別や国籍などに関わらず、お互いを尊重しあい、地域でともに生きる社会を目指します。
今後の方向性	1. 人権尊重の推進 2. 男女共同参画の推進 3. 多文化共生・国際交流の推進 4. 世界平和思想の趣旨普及

No. 1 男女共同参画の推進

企画政策課、子育て相談課、健康課、生涯学習センターゆとろぎ

男女共同参画の考え方が市民や地域、企業などに浸透し、それぞれが主体的に取り組めるよう、啓発活動を行うとともに、「女性の活躍推進」や「あらゆる暴力の根絶・安心な暮らしの実現」などに関する事業に取り組みます。

☆ 輝④ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		男女共同参画推進会議 5回	同左 4回	同左 4回	同左 4回
		意識啓発事業 (男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動、啓発記事「Weave」 「ミニコラム」の掲載)	同左	同左	同左
		女と男、ともに織りなす フォーラム 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
		男女共同参画研修会1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
		家事・育児参画推進講座 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
		女性のチャレンジ支援・ キャリアデザイン支援講座 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	1,303	901	901	901
主な予算事業名		男女共同参画社会の推進に要する経費			

No. 2 市民ボランティア活動および外国人住民への日本語指導などの支援

地域振興課

外国人住民を対象に、日本語指導や市民生活に必要なルール説明などを行う市民ボランティア活動や、東京2020大会を契機に来日する外国人観光客などに対する案内等のおもてなしを行う市民ボランティア活動を支援します。

☆ 輝⑦ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		市民ボランティアによる日本語指導団体の情報提供	同左	同左	同左
		日本語指導団体との連携	同左	同左	同左
		東京2020大会に向けたボランティア事業の検討	東京2020大会に向けたボランティア事業の実施 1回		
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	25	0	0
主な予算事業名		市民活動の推進に要する経費			

No. 3 国際交流事業の推進

企画政策課、東京オリンピック・パラリンピック準備室

東京2020大会に向けた取組みを契機に、海外の都市との交流や国際交流団体と連携した外国人との交流事業などの推進を図ります。

☆ 輝⑦ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		国際交流団体等の発掘	同左	同左	同左
		国際交流に関する情報 収集	同左	同左	同左
		西多摩地域広域連携に よるホストタウン登録申 請	同左	広域的取組みの実施	
			東京2020大会を契機とし た海外都市との交流事業 の検討	東京2020大会を契機とし た海外都市との交流事業 の検討・実施	
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 4 多文化共生への理解を深める講座などの実施

地域振興課

多文化共生の理解を促進するため、講座や交流事業、相談事業を実施します。

☆ 輝⑦ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	15	15	15	15
主な予算事業名		市民活動の推進に要する経費			

No. 5 人権に関する意識啓発

総務課

人権週間などに合わせて人権作文の募集、人権講演会等を実施する中で、子どもの尊厳の保持や、人権に関する市民の意識啓発に努めます。

◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	37	37	37
	歳出 (千円)	52	52	52
主な予算事業名		庶務事務に要する経費		

No. 6 人権教育の推進

学校教育課

学校教育全体を通じて人権尊重の理念を身につけられるよう、人権教育を推進します。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	557	0	0
	歳出 (千円)	607	50	50
主な予算事業名		教育研究・教育指導に要する経費		

No. 7 人権に関する東京都や関係機関との連携強化

総務課、広報広聴課

DV や虐待などの人権問題に関する相談者への支援や人権侵害につながる犯罪被害者の保護と生活の自立に向けた支援を東京都や関係機関と連携して行います。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0
	歳出 (千円)	355	355	355
主な予算事業名		庶務事務に要する経費、広聴・相談に要する経費		

No. 8 世界平和思想の趣旨普及

企画政策課

平和の企画展やピースメッセンジャー事業、広報活動などを通じた啓発事業を行い、平和の尊さを次代に引き継いでいくことに取り組みます。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0
	歳出 (千円)	552	557	557
主な予算事業名		平和事業に要する経費		

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともにつくる住みよい地域社会の実現

14 防災

基本方針	自助・共助・公助による防災体制の整備を進め、災害に強いまちをつくり、市民生活の安全と安心の確保に努めます。
今後の方向性	1. 防災意識の啓発の推進 2. 防災体制の充実 3. 被災地への復興支援の推進 4. 耐震化の促進 5. 消防体制の強化

No. 1 気象観測装置の導入

防災安全課

降雨や強風、熱中症等に関する情報を把握し、インターネットやスマートフォンアプリを通じて広く市民に暮らしの情報を提供するため、気象観測装置を導入します。

事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
		気象観測装置の設置・運用	気象観測装置の運用	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	0	462	462
主な予算事業名		災害対策に要する経費		

No. 2 消防用車両の整備

防災安全課

消防ポンプ自動車の更新を行い、消防装備の充実を図ります。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		消防ポンプ自動車の更新 (第4分団)		
予定事業費	歳入(千円)	0	7,303	0
	歳出(千円)	0	24,729	0
主な予算事業名		消防自動車管理に要する経費		

No. 3 災害時の情報伝達手段の強化

防災安全課、危機管理課、
情報管理課、企画政策課

防災行政無線(固定系)のデジタル化に対応するとともに、住環境の変化に応じた放送塔の配置などの施設整備を図ります。また、インターネットやSNSなどの情報発信手段やWi-Fiなどの情報通信機器の活用を図ります。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	防災行政無線及び全国瞬時警報システムの保守点検・修繕等	同左	同左	同左
	防災行政無線のデジタル化の設計・伝搬調査	防災行政無線のデジタル化工事	同左	同左
	情報通信機器の導入検討	情報通信機器の導入		
	避難所等へのWi-Fi環境の整備	避難所等でのWi-Fiの整備・活用	避難所等でのWi-Fiの活用	同左
予定事業費	歳入(千円)	2,835	17,895	93,930
	歳出(千円)	8,860	28,515	105,553
主な予算事業名		災害対策に要する経費		

No. 4 防犯、交通安全及び火災予防の総合的な推進 ※施策15・16と重複

防災安全課

市民生活の安全安心を確保するため、市民や各関係団体と連携し、防犯、交通安全及び火災予防に関する取組みを総合的に推進します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		防犯、交通安全及び火災 予防推進会議の開催 3回 年末防犯・交通安全・火 災予防パトロール週間の 実施 7日間	同左3回 委員の改選 任期2年 同左 7日間	同左3回 同左 7日間 第五次羽村市防犯、交通 安全及び火災予防を推 進する計画の検討・策定	同左3回 委員の改選 任期2年 同左 7日間
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	179	202	202	202
主な予算事業名		防犯対策に要する経費			

No. 5 消防団消防車庫の整備

防災安全課、建築課

耐震性を確認していない消防団の消防車庫の耐震診断を実施します。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等				耐震診断 第5分団車庫 第6分団車庫	耐震診断結果に基づく 改修等の検討
予定事業費	歳入(千円)	0	0	107	0
	歳出(千円)	0	0	3,114	0
主な予算事業名		集合施設の管理運営に要する経費			

No. 6 避難行動要支援者制度の推進

危機管理課

災害対策基本法に基づく避難行動要支援者の避難支援について、災害時における避難支援や地域の共助による取組みを推進します。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		避難行動要支援者制度 の周知、運用 避難行動要支援者名簿 システムの運用 名簿登録者数 約4,800人	同左 同左	同左 同左	同左 同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	799	815	1,695	1,619
主な予算事業名		災害対策に要する経費			

No. 7 建築物の耐震化促進 ※施策31に事業内容を掲載

都市計画課

耐震化の必要性や助成制度などについての周知に努め、建築物の耐震化を促進します。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	125	6,157	625	625
	歳出(千円)	298	6,769	1,287	1,287
主な予算事業名		災害対策に要する経費			

No. 8 地域防災に関する応援協定等の締結

危機管理課

自治体、市民団体、事業者などとの地域防災に関する応援や応急活動に関する協定等を締結します。

☆ 輝⑥ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 9 被災地への復興支援

企画政策課、職員課

多様な主体と連携しながら、被災地の復興支援に取り組みます。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	647	640	640	640
主な予算事業名		被災地支援に要する経費			

No. 10 東日本大震災被災地見学会及び防災週間の実施

危機管理課、広報広聴課

災害の記憶を風化させず、市民自ら防災について考える機会を増やし、防災意識の高揚を図ることを目的に被災地での見学会及び市独自に設定した防災週間にあわせた講演会や企画展などを開催します。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	277	270	270	270
主な予算事業名		災害対策に要する経費			

No. 11 防災訓練等の実施

防災安全課

市民と地域の防災力向上を図るため、子どもから高齢者、外国人を含むすべての市民の参加を促進し、総合防災訓練や水防訓練など、より実効性のある訓練を自主防災組織や関係機関とともに実施します。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	1,882	1,092	1,881	1,092
主な予算事業名		防災訓練等に要する経費、消防団活動に要する経費			

No. 12 消防団員の確保及び訓練等

防災安全課

ポンプ操法訓練、結索訓練などの福生消防署と連携した訓練を実施するほか、消防団員の資格要件の見直し(年齢制限の引上げなど)を図り、消防団員の確保を支援し、消防力の強化を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	40,864	55,290	40,864	55,290
主な予算事業名		消防団活動に要する経費			

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともにつくる住みよい地域社会の実現

15 交通安全

基本方針	交通安全施設の整備を進めるとともに、福生警察署などの関係機関と連携・協力した交通安全対策を実施し、交通事故のないまちを目指します。
今後の方向性	1. 交通安全対策の強化 2. 自転車対策の強化

No. 1 自転車利用環境の充実

防災安全課

自転車駐車場の利用環境の整備を図るため、自転車駐車場の運営に関する検討委員会を設置し、民間活力の導入を含め、有料化に向けた検討を行います。また、自転車を取り巻く環境の変化に対応するため、自転車利用などの総合的な計画の策定について検討します。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	羽村市自転車等に関する 施策検討委員会の設置 自転車駐車場の運営及 び自転車利用等の総合 的な運用についての協議	自転車利用等の総合的 な運用・計画の策定につ いての検討 自転車駐車場の運営に ついての方向性の決定 及び運営準備 ※事業を検討する中で事 業費を算出	同左 検討結果の反映	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	-
	歳出(千円)	6	6	-
主な予算事業名		自転車対策に要する経費		

No. 2 自転車運転ルールの周知とマナーの向上のための講習会の開催

防災安全課

各講習会を開催し、子どもから高齢者まで、自転車運転ルールの周知とマナーの向上を呼びかけます。講習会は多くの人が集まる施設などで実施を検討します。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	街頭指導(随時実施) 自転車安全教室 (小学生を対象) 7回 交通安全教室 (中学生を対象) 1回 (女性を対象) 1回 交通安全指導 (高校生を対象) 3回 自転車安全利用講習 (高齢者を対象) 1回 自転車マナーアップ指導 (自転車利用者を対象) 2回 交通安全講習会 (市民・業者を対象) 2回	同左 同左 7回 同左 1回 同左 1回 同左 3回 同左 1回 同左 2回 同左 2回	同左 同左 7回 同左 1回 同左 1回 同左 3回 同左 1回 同左 2回 同左 2回	同左 同左 7回 同左 1回 同左 1回 同左 3回 同左 1回 同左 2回 同左 2回
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	525	528	528
主な予算事業名		交通安全対策に要する経費		

No. 3 安全で快適な道路環境の整備

土木課

歩行者や自転車が安心して利用できる道路環境の整備を図ります。また、関係機関と調整し、自転車レーンの設置や自転車ナビマークの表示を進めていきます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		自転車ナビマーク設置箇所 の検討・調整 市道第3028号線自転車 専用レーンの設置 L=347m	同左	自転車ナビマークの表示 (表示箇所は、要望等により決定)	同左 (表示箇所は、要望等により決定)
予定事業費	歳入(千円)	4,850	0	0	0
	歳出(千円)	4,891	0	1,800	1,800
主な予算事業名		道路交通安全施設整備に要する経費			

No. 4 交通安全施設の整備

土木課

区画線などの整備を行うほか、福生警察署に対して信号機の設置等を要望します。また、街路灯・カーブミラーの設置について検討します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	230	3,130	250	250
	歳出(千円)	5,150	5,800	6,000	6,000
主な予算事業名		道路交通安全施設整備に要する経費、道路交通安全施設維持管理に要する経費			

No. 5 防犯、交通安全及び火災予防の総合的な推進 ※施策14に事業内容を掲載(施策16と重複)

防災安全課

市民生活の安全安心を確保するため、市民や各関係団体と連携し、防犯、交通安全及び火災予防に関する取組みを総合的に推進します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	179	202	202	202
主な予算事業名		防犯対策に要する経費			

No. 6 交通安全活動への支援

防災安全課、学校教育課

PTAやボランティアによる横断歩道での安全活動を主体的に行っている方に対し、講習会などを開催し、歩行者はもとより、自身の安全にも配慮した活動ができるよう支援します。

☆輝④☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	33	41	41	41
主な予算事業名		交通安全推進委員の活動に要する経費、交通安全対策に要する経費			

No. 7 交通安全意識の啓発

防災安全課

交通安全推進委員会を中心に、広報車による呼びかけ、街頭指導や講習会の実施により交通安全意識の向上を図ります。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	3,599	3,603	3,603	3,603
主な予算事業名		交通安全推進委員の活動に要する経費			

3 ふれあいと活力のあふれるまち
1 ともにつくる住みよい地域社会の実現
16 防犯

基本方針	行政、市民、事業者およびNPO法人などが連携した防犯体制の充実を図り、犯罪のないまちを目指します。
------	---

今後の方向性	1. 防犯体制の整備
--------	------------

No. 1 特殊詐欺対策の強化

防災安全課、産業振興課

特殊詐欺等の犯人からの電話に対し、自動通話録音機を活用して被害を未然に防止します。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		自動通話録音機購入 (300台)		自動通話録音機購入 (200台)	
		自動通話録音機無償貸与の実施 平成30(2018)年度貸与台数112台(12月末現在)	同左 貸与台数目標 150台 特殊詐欺対策の検討	同左 貸与台数目標 100台	同左 貸与台数目標 100台
予定事業費	歳入(千円)	1,977	0	1,342	0
	歳出(千円)	1,987	10	1,352	10
主な予算事業名		防犯対策に要する経費			

No. 2 街路灯の整備

土木課

街路灯の計画的な点検・補修・整備により、犯罪発生を抑止します。また、新たな街路灯の設置について、検討します。

☆輝②☆ ◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		街路灯の取替、新設、補修	同左	同左	同左
		街路灯(LEDへの取替) 13基	同左 255基	同左 240基	同左 172基
		街路灯(LEDの新設) 5基	同左 5基	同左 5基	同左 5基
予定事業費	歳入(千円)	4,830	20,350	17,250	14,250
	歳出(千円)	6,141	33,886	31,640	23,752
主な予算事業名		街路照明施設整備に要する経費、街路照明施設維持管理に要する経費 ほか			

No. 3 防犯活動の支援と連携の強化

防災安全課

各種防犯関係団体が交代制で重点的にパトロールを実施する年末防犯・交通安全・火災予防パトロール週間に取り組むとともに、市民パトロールなどの主体的な防犯活動を支援します。また、市民パトロールセンターを拠点に、各関係団体の活動が効率的に行えるよう連携の強化を図ります。

☆輝④☆ ◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		NPO法人市民パトロールセンターはむらによる、パトロールセンターの運営支援	同左	同左	同左
		防犯等関係団体連絡会の開催 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
		年末防犯・交通安全・火災予防パトロール週間の実施 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	9,814	9,797	10,027	9,797
主な予算事業名		市民生活安全パトロールに要する経費、防犯対策に要する経費			

《施策16》

No. 4 防犯、交通安全及び火災予防の総合的な推進 ※施策14に事業内容を掲載(施策15と重複)

防災安全課

市民生活の安全安心を確保するため、市民や各関係団体と連携し、防犯、交通安全及び火災予防に関する取組みを総合的に推進します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	179	202	202	202
主な予算事業名		防犯対策に要する経費			

No. 5 児童に対する見守り活動の支援

防災安全課、学校教育課

防災行政無線による「児童の見守り放送」を実施し、地域住民や関係機関との連携により、児童・生徒の登下校時の見守り活動を支援します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 6 防犯意識の啓発とパトロール強化

防災安全課

福生警察署、防犯協会、防犯関連団体と連携・協力し、不審者情報や振り込め詐欺対策などの防犯に関する情報提供や、防犯に関するキャンペーンなどを実施します。また、NPO法人市民パトロールセンターはむらによる青色回転灯パトロール車などによる市内巡回パトロールの強化に取り組んでいきます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	4,587	4,578	4,578	4,578
主な予算事業名		防犯対策に要する経費、市民生活安全パトロールに要する経費			

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともにつくる住みよい地域社会の実現

17 基地対策

基本方針	横田基地に起因する航空機騒音などの問題の解決に向けて、基地周辺自治体と連携し、国および米軍等へ要請するとともに、市民への情報提供を行います。
------	--

今後の方向性	1. 横田基地対策の推進
--------	--------------

No. 1 横田基地に起因する諸問題についての国および米軍への要請

企画政策課

航空機騒音や事故など、横田基地に起因する諸問題について、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会や横田基地周辺市町基地対策連絡会等を通じ、国および米軍に要請します。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会などを通じた安全対策・騒音防止等を含めた横田基地の整理・縮小・返還要請の実施 5市1町幹事:福生市	同左 5市1町幹事:昭島市	同左 5市1町幹事:立川市	同左 5市1町幹事:武蔵村山市
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	63	52	52
主な予算事業名		渉外・連絡調整に要する経費		

No. 2 航空機騒音、航空機飛行高度などに関する測定の実施

企画政策課、環境保全課

横田基地に関係する航空機の騒音を測定するとともに、飛行高度の測定を行うよう国に要請します。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	航空機の騒音測定 2か所 航空機の飛行高度測定を実施するよう国に要請	同左 2か所	同左 2か所 機器の更新(羽村市役所) 同左	同左 2か所 同左
予定事業費	歳入(千円)	969	1,398	1,398
	歳出(千円)	2,533	2,553	3,096
主な予算事業名		渉外・連絡調整に要する経費、公害測定等に要する経費		

No. 3 特定防衛施設周辺対策事業の充実についての要請

企画政策課

公共施設の整備などに関する交付金制度の拡充について、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会や横田基地周辺市町基地対策連絡会などを通じた国への要請や、防衛補助の採択に向けた交渉に取り組みます。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	171	132	132
主な予算事業名		渉外・連絡調整に要する経費		

No. 4 基地関連情報の収集

企画政策課

国や米軍に対し、基地に関する情報の提供や説明を行うよう要請します。

	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0
主な予算事業名				

《施策17》

No. 5 市民への情報の提供

企画政策課

市民に対する横田基地に関する情報の提供や説明を国自ら行うよう働きかけます。また、国や米軍から得られた情報について、市公式サイトや広報はむらなどを活用し、市民への情報提供に努めます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

3 ふれあいと活力のあふれるまち
2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成
18 工業

基本方針	企業経営の安定と強化、技術開発や新分野への進出、販路開拓、新たな起業や創業を促進するための支援に努め、地域とともに発展する活力ある工業の振興を図ります。
今後の方向性	1. 経営基盤の強化 2. 企業立地・定着支援 3. 人材確保・育成支援

No. 1 金融支援の充実 ※施策19と重複

産業振興課

中小企業などの経営基盤の安定・強化を図るため、融資制度の充実を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		中小企業資金融資制度 211件(うち新規41件) (12月末現在)	同左 210件(新規40件)	同左 210件(新規40件)	同左 210件(新規40件)
		小口零細企業資金融資 制度 165件(うち新規22 件)(12月末現在) 制度の見直しの検討	同左 190件(新規50件)	同左 190件(新規50件)	同左 190件(新規50件)
		創業者に対する指定融 資商品に係る利子助成 制度 0件(うち新規0件) (12月末現在)	同左 2件(新規1件)	同左 3件(新規1件)	同左 3件(新規1件)
			3つの制度の統合の検討	検討結果の反映	
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	16,376	16,376	16,376	16,376
主な予算事業名		融資事業に要する経費			

産業振興課、環境保全課、都市計画課、
土木課、上下水道業務課

No. 2 ものづくり企業地域共生推進事業の実施

中小企業が行う防音、防臭、防振などの操業環境の改善、地域との共生を目的とした住民受入環境整備、現工場に対する耐震補強を図る取組みへの助成制度等により、地域と調和し継続的に市内で企業活動が営めるよう支援します。

☆ 輝⑤ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		操業環境支援事業制度 「ものづくり企業地域共生 推進事業」の運用 1件	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	2,500	2,500	2,500	2,500
	歳出(千円)	3,750	3,750	3,750	3,750
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

No. 3 企業誘致の促進

産業企画課、都市計画課

新規創業や転入により新たに市内で操業を始めた事業所に対する助成制度の充実を図り、工業系地域などへの企業誘致を促進します。

☆ 輝⑤ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		企業誘致促進制度の運用 制度の拡充 奨励企業指定 誘致累計 12事業所	同左 誘致累計 13事業所	同左 誘致累計 14事業所	同左 誘致累計 15事業所 ※誘致事業所の規模等 によって事業費が変動
		未利用地等情報管理シ ステムの活用による市内 空き工場調査および企業 誘致情報発信・情報提供	同左	同左	同左
		青梅市・瑞穂町との連携 による「圏央道青梅イン ターチェンジ活用による 産業効果研究会」の実施	圏央道青梅インターチェ ンジ周辺の土地利用に関 する青梅市・瑞穂町との 情報共有・意見交換の実 施	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	858	3,821	2,832	-
	歳出 (千円)	2,581	7,689	5,754	-
主な予算事業名		企業誘致に要する経費			

No. 4 人材育成・定着支援

産業振興課、産業企画課

中小企業が負担した従業員などの講習・研修の受講、資格取得等の経費を助成するなど、人材育成を支援します。また、研修などの受講機会の拡大等の支援を推進し、若年層などの人材の企業への定着を支援します。

☆ 輝⑤ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		技術力向上及び人材育 成支援助成制度 交付決 定25件(12月末現在)	同左 上限20万円 交付件数 36件	同左 上限20万円 交付件数 36件	同左 上限20万円 交付件数 36件
		青梅線沿線地域産業クラ スター協議会によるセミ ナー・講習会の実施 3回 参加人数82人	同左 3回 参加人数 100人	同左 3回 参加人数 100人	同左 3回 参加人数 100人
		市内製造業交流会の実 施 5回 参加企業数 延べ135社・ 208人(12月末現在)	同左 5回 参加企業数・人数 延べ 120社・200人	同左 5回 参加企業数・人数 延べ 120社・200人	同左 5回 参加企業数・人数 延べ 120社・200人
		多摩地域ものづくり人材 確保支援協議会への参 加 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
予定事業費	歳入 (千円)	1,425	1,525	1,525	1,525
	歳出 (千円)	3,050	3,250	3,250	3,250
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

No. 5 産業福祉センター機能の充実・拡大 ※施策19と重複

産業振興課

市内産業振興の中核的な拠点となる施設として、産業福祉センターの再整備を検討し、機能の充実・拡大を図ります。

☆ 輝⑤ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		産業福祉センターの市内 企業利用 342件(12月末現在)	同左 500件 施設の整備についての 検討及び検討結果の取り まとめ ※事業を検討する中で事 業費を算出	同左 500件 検討結果の反映 東京都との土地借用契 約の更新	同左 500件
予定事業費	歳入 (千円)	0	1,270	-	-
	歳出 (千円)	9,029	11,078	-	-
主な予算事業名		産業福祉センターの運営に要する経費			

No. 6 産業支援機関等との連携強化

産業振興課

産業支援機関などとの連携を強化し、中小企業と大手企業とのマッチングや大学・研究機関への橋渡し、海外展開などの企業支援を推進します。また、産業支援機関などと製品・技術開発、新分野進出等の協定締結を進め、市内企業の連携・協働を推進します。

◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等	羽村地域産業振興懇談 会での連携事業の検討	同左	同左	同左
	首都圏産業活性化協会 (TAMA協会)での連携事 業の実施	同左	同左	同左
事業内容 事業量等	青梅線沿線地域産業クラ スター協議会での連携事 業の実施	同左	同左	同左
	研修事業 3回 人材確保支援事業(合同 企業説明会) 3回 企業間連携事業 1回	研修事業 3回 人材確保支援事業(合同 企業説明会) 3回 企業間連携事業 1回	研修事業 3回 人材確保支援事業(合同 企業説明会) 3回 企業間連携事業 1回	研修事業 3回 人材確保支援事業(合同 企業説明会) 3回 企業間連携事業 1回
予定事業費	歳入 (千円)	925	925	925
	歳出 (千円)	2,080	2,080	2,080
主な予算事業名		商工業振興に要する経費		

No. 7 新たな雇用対策の仕組みづくりの検討

産業振興課、産業企画課

地方版ハローワークの検討や合同企業説明会の実施など、地域の実情にあった雇用対策を推進します。

☆ 輝⑤ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	36	33	33	33
主な予算事業名		雇用対策事業等に要する経費			

No. 8 企業活動支援員等による中小企業・小規模事業所の個別支援

産業振興課

企業活動支援員によるワンストップでの相談体制の整備や経営課題の解決支援などのきめ細かな支援に努め、企業の経営体質の強化を図ります。また、企業の課題に対して、中小企業診断士などの資格を持つさまざまな分野の専門家を派遣し、それぞれの知識・ノウハウを結集して、段階に応じたマーケティング、事業化、商品ブラッシュアップなどのハンズオン(伴走型)支援に努めます。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	8,203	8,826	8,826
	歳出 (千円)	17,721	19,065	19,065
主な予算事業名		商工業振興に要する経費		

No. 9 技術力の向上支援

産業振興課

中小企業が負担した従業員などの講習・研修の受講、資格取得等の経費を助成するなど、企業の技術力向上を支援します。また、中小企業の新事業展開、新分野等進出、技術高度化などを支援するため、中小企業等が連携して新たな事業を行う際の事業経費、特許取得に係る費用、公設試験研究機関への依頼試験、機器利用に係る費用などを助成します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	500	975	975	975
	歳出(千円)	1,000	1,950	1,950	1,950
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

No. 10 研修会等の実施(後継者育成支援)

産業振興課

経営者に求められる経営の基礎知識や経営スキル向上のための研修会などを開催します。また、後継者を育成・支援するための事業や制度を検討し実施します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	500	600	600	600
	歳出(千円)	1,000	1,200	1,200	1,200
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

No. 11 販路開拓支援の実施

産業振興課

企業の製品や技術等をPRする場やビジネスマッチングの機会を捉え、新たな販路やビジネスパートナーの開拓、取引拡大の支援をします。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	759	809	809	809
	歳出(千円)	1,568	1,668	1,668	1,668
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

No. 12 企業間ネットワークの形成及び広域連携の推進

産業振興課

市内企業間の交流機会の提供や、企業・行政の情報の共有化などの推進により、企業間の連携ネットワークを形成し、さらに他地域との連携にもつなげていきます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	8,819	9,443	9,443	9,443
	歳出(千円)	20,133	21,477	21,477	21,477
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

No. 13 情報発信機能の強化

産業振興課

各企業の情報発信機能の強化を支援するとともに、市・商工会においても企業情報の発信に取り組みます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	800	800	800	800
	歳出(千円)	1,900	1,900	1,900	1,900
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

3 ふれあいと活力のあふれるまち
2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成
19 商業

基本方針	商店の独自性や魅力を高めるための個別支援を行うとともに、商店会のにぎわいの創出を支援することで、活気に満ちた商業の振興を図ります。
今後の方向性	1. 活力ある商業活動の推進 2. 商店会などの活性化 3. 中心市街地の活性化 4. 人材確保・育成支援

No. 1 起業・創業・開業支援

産業振興課、産業企画課

空き店舗の解消、商店会の活性化を図るため、市内の空き店舗を活用して起業・創業・開業を希望する事業者を支援します。

☆輝⑤☆ ◇重点◇	事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
		創業支援スペースサロンの運営	同左	同左	同左
		創業支援コーディネーターの配置による相談 延べ194人(12月末現在)	同左 延べ150人	同左 延べ150人	同左 延べ150人
		創業支援セミナー等の開催 6回	同左 6回	同左 6回	同左 6回
		創業支援制度の見直し			
		創業支援補助金の運用 2件	同左 2件	同左 2件	同左 2件
		創業支援事業計画の見直し			
予定事業費	歳入(千円)	8,637	9,284	9,284	9,284
	歳出(千円)	18,882	20,071	20,071	20,071
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

No. 2 農商親連携事業の推進 ※施策20、21と重複

産業振興課、産業企画課

農業、商業、観光が連携し、花と水のまつり等のイベント会場や観光案内所等でのマルシェの開催など、市内の逸品や農産物等の販売の取組みを推進します。また、市内商店・飲食店での羽村市産農産物の利用促進を図ります。

☆輝③⑤☆ ◇重点◇	事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
		農商親とのマッチングのコーディネート 4件	同左 5件	同左 6件	同左 7件
		激辛メニューの特別企画の開催や観光案内所での のはむらマルシェ等の開催 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
		商業協同組合の実施する15日市の支援 6回	同左 6回	同左 6回	同左 6回
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 3 大規模商業施設との共存共栄策の検討および連携体制の構築支援

産業企画課

大規模商業施設と市内商店との共同事業の実施、大規模商業施設の集客力を活用した共同イベントの開催など、関係機関と連携して共存共栄を図るための事業を検討するとともに、大規模商業施設と市内の商店との継続的な連携体制の構築を支援していきます。

☆ 輝②⑤ ☆ ◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	大規模商業施設の情報の共有と連携体制の検討	同左	同左	同左
	大規模商業施設内での共同販売店舗の設置検討	同左	同左	同左
	共通ポイントカード事業等の導入の検討	同左	同左	同左
	はむらグルメのPR、激辛フェスの開催など商店の魅力を引き出すイベントの開催	同左	同左	同左
	商工会や商業協同組合等の関係機関との連携組織体制の構築について検討	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0
主な予算事業名				

No. 4 農商観連携施設の整備 ※施策20、21と重複

産業企画課、産業振興課

市内の農産物や名産品・特産品を販売し、あわせて市の地域資源、観光情報の発信を、一年を通じて行う観光案内所の機能を有する農商観連携施設の整備に取り組みます。

☆ 輝③⑤⑥ ☆ ◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	産業関連の公共施設全体の構想の検討	農商観連携施設の具体的な整備計画の検討	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0
主な予算事業名				

No. 5 共同販促事業の推進

産業振興課、産業企画課

市と商工会、市内商業者等と共同してスクラッチ事業などの共同販促事業を推進します。また、市内商店などで利用可能な共通ポイントカード事業等を検討し、実施します。

☆ 輝⑤ ☆ ◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	商工会等と事業内容の検討・支援	商工会等と共同したスクラッチ事業の実施	同左	同左
	はむらイルミネーションで激辛フェスの開催 20店舗	同左 15店舗	同左 15店舗	同左 15店舗
	はむらにぎわい音楽祭等でスタンプラリーの実施 44店舗	同左 42店舗	同左 43店舗	同左 44店舗
	マミーハロウィンフェスタでの共同販促事業の実施	同左	同左	同左
	共通ポイントカード事業等の導入の検討	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	1,646	1,481	1,481
	歳出(千円)	28,150	15,335	15,335
主な予算事業名		商工業振興に要する経費		

No. 6 商店会等共同事業・イベントの充実

産業振興課

商店会などが共同で行うイベントや販売促進活動等の充実に向けた取組みを支援し、商店会活性化を推進します。

☆ 輝⑤ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		商店会などが実施するイベントの支援 にぎわい音楽祭 4,500人 スタンプラリー抽選会 403人 マミーショッピングセンターハロウィンフェスタ 2,367人 15日市 6回 活力市 2回	同左	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	1,646	1,481	1,481	1,481
	歳出 (千円)	3,150	2,835	2,835	2,835
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

No. 7 地域産品のブランド化・羽村名産品の開発・普及 ※施策21と重複

産業振興課

農商観連携の逸品やはむりんを使用した商品など、羽村名産品・特産品マークで認定を行います。また、地域イノベーション創出事業助成制度を活用した事業者間連携による新たな羽村オリジナルの商品開発や姉妹都市である山梨県北杜市との連携をもとにした「羽～杜プロジェクト」事業を推進し、普及に努めます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		新たな商品開発の検討	同左	同左	同左
		羽～杜プロジェクトを活用 した商品開発の検討 プロジェクト会議4回	同左 4回	同左 4回	同左 4回
		羽村ブランドの認定制度 の検討 ※事業を検討する中で事 業費を算出	羽村ブランドの認定制度 の導入及び支援	同左	
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	-	-
	歳出 (千円)	0	0	-	-
主な予算事業名					

No. 8 金融支援の充実 ※施策18に事業内容を掲載

産業振興課

商店などの経営基盤の安定・強化を図るため、融資制度の充実を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	16,376	16,376	16,376	16,376
主な予算事業名		融資事業に要する経費			

No. 9 羽村駅西口土地区画整理事業の推進 ※施策27に事業内容を掲載

区画整理総務課、区画整理推進課

土地区画整理事業により、羽村駅西口地区の市街地整備を推進し、良好な都市環境の創出を図ります。

☆ 輝② ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	106,500	104,400	-	-
	歳出 (千円)	942,906	685,500	-	-
主な予算事業名		(福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計) 羽村駅西口土地区画整理事業の事業委託に要する経費 ほか			

※平成32 (2020) 年度以降の事業費については、平成30 (2018) 年度及び平成31 (2019) 年度の2か年の業務委託契約における、移転・工事の実績等を検証したうえで、事業費を算出し債務負担行為を設定します。

No. 10 羽村駅自由通路の拡幅等整備 ※施策29に事業内容を掲載

建築課、土木課、企画政策課

駅利用者ならびに東西地区間の通路利用者の利便性や安全性の向上を図るため、羽村駅自由通路の拡幅等整備を計画的に進めます。

☆輝②⑤☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	388,395	289,304	0	0
	歳出(千円)	602,219	368,622	0	0
主な予算事業名		羽村駅自由通路拡幅等事業に要する経費			

No. 11 産業福祉センター機能の充実・拡大 ※施策18に事業内容を掲載

産業振興課

市内産業振興の中核的な拠点となる施設として産業福祉センターの再整備を検討し、機能の充実・拡大を図ります。

☆輝⑤☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	1,270	-	-
	歳出(千円)	9,029	11,078	-	-
主な予算事業名		産業福祉センターの維持管理に要する経費			

No. 12 産学官金労言の連携

産業企画課

産学官金労言の多様な連携の基盤づくりと強化を図り、イベントの実施や新たな事業の創出、体制の強化に繋げていきます。

☆輝⑥☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 13 中心市街地等活性化施策(まちづくりガイドライン)の検討

※施策27に事業内容を掲載

都市計画課、産業振興課

羽村駅周辺等の有効な土地利用や都市基盤の再整備について調査・研究し、中心市街地としてのにぎわいのあるまちなみの創出を図ります。

☆輝②☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	-
	歳出(千円)	0	0	0	-
主な予算事業名					

No. 14 主要幹線道路の整備 ※施策29に事業内容を掲載

土木課

市道第101号線・102号線(市役所通り)については、市のメインストリートにふさわしい道路環境となるよう再整備を計画的に進めていきます。

☆輝②⑤☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	8,100
主な予算事業名		道路新設改良事業に要する経費			

No. 15 買い物弱者対策の推進

産業振興課

高齢者などの買い物弱者への宅配サービス、電話注文等の取組みを推進します。

☆輝②☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	765	765	765	765
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

No. 16 空き店舗の情報共有化

産業企画課

空き店舗情報を収集、体系化し、データベースとして取りまとめ、情報の共有化を図ります。また、情報発信により広く空き店舗活用希望者を募集する事業を検討します。

☆ 輝②⑤ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 17 人材育成・定着支援の実施

産業振興課、産業企画課

研修会やセミナーの開催などを通じて、商店等の人材確保・育成を支援します。

◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	500	600	600
	歳出 (千円)	1,000	1,200	1,200
主な予算事業名		商工業振興に要する経費		

No. 18 企業活動支援員等による個別支援

産業振興課

企業活動支援員による経営課題の解決支援などきめ細かな支援を実施し、商店等の経営体質の強化を図ります。また、商店などの課題に対して、中小企業診断士等の資格を持つさまざまな分野の専門家を派遣し、それぞれの知識・ノウハウを結集して、段階に応じたマーケティング、事業化、商品ブラッシュアップなどのハンズオン(伴走型)支援を行います。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	8,203	8,826	8,826
	歳出 (千円)	17,721	19,065	19,065
主な予算事業名		商工業振興に要する経費		

No. 19 事業承継支援の実施

産業振興課

研修会や専門家による相談を通じて、商業者の円滑な事業承継を支援していきます。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	809	909	909
	歳出 (千円)	1,668	1,868	1,868
主な予算事業名		商工業振興に要する経費		

No. 20 情報発信機能の強化

産業振興課

事業者や情報発信機能の強化を支援するとともに、市・商工会においても商店情報の発信に取り組みます。

	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	800	800	800
	歳出 (千円)	1,600	1,600	1,600
主な予算事業名		商工業振興に要する経費		

3 ふれあいと活力のあふれるまち
2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成
20 農業

基本方針	農産物の市内販路の拡充や多面的な役割を担っている都市農地の保全を進め、地域とともに歩む都市農業の振興を図ります。
今後の方向性	1. 農業の活性化 2. 農地の保全・活用の推進 3. 地域に根ざした農業の振興 4. 人材確保・育成支援

No. 1 認定農業者制度の推進

産業振興課

農業者の意欲と能力を喚起していくことで、認定農業者の普及と農業経営改善計画の実現に向けた支援に取り組みます。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		認定農業者として認定・支援	同左 ※事業を検討する中で事業費を算出	同左 ・農業経営の効率化・合理化・多角化の支援	同左
		認定農業者の認定 合計10人	同左 11人	同左 12人	同左 13人
予定事業費	歳入(千円)	10,260	0	-	-
	歳出(千円)	13,941	0	-	-
主な予算事業名		農業振興に要する経費			

No. 2 農地の多面的機能の活用

産業振興課、危機管理課

農業団体協議会と締結している災害時における防災協定の継続、多面的機能支払交付金事業の実施などにより、多面的な機能を有する農地の活用を図っていきます。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		災害時における防災協定の課題を把握・検討	災害時における防災協定の見直し	同左	同左
		都市農地保全プロジェクト事業の検討・計画 ※事業を検討する中で事業費を算出	都市農地保全プロジェクト事業の実施	同左	同左
		多面的機能支払交付金事業(水土里保全活動支援事業費補助金)の実施 1団体	同左 1団体	同左 1団体	同左 1団体
予定事業費	歳入(千円)	546	546	-	-
	歳出(千円)	994	994	-	-
主な予算事業名		水田営農活性化対策に要する経費			

No. 3 援農ボランティア制度の充実

産業振興課

農業者、ボランティア各々の要望把握に努め、より良い制度として充実させていくとともに、市民に対し制度の広報に努め、一層の普及を図っていきます。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		農業者及び援農ボランティア支援	同左	同左	同左
		ボランティア交流会 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
		ボランティア活動者 34人(12月末現在)	同左 35人	同左 36人	同左 37人
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 4 イベント等における市民との交流促進

産業振興課

農業や農産物への理解を深めるため、農ウオークなどの体験イベントを通じて、市民との交流を促進します。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		農ウオークの開催 1回 参加者 60人	同左 1回	同左 1回	同左 1回
		産業祭農業展 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 5 安定的な販売先の確保・拡充

産業振興課

農業委員会や農業関係団体と協力し、農産物直売所の充実や学校給食による市内産の農産物の販売促進などを行い、安定的な販売先の確保、拡充を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		農産物直売所の運営 売上金実績 61,583千円 (12月末現在)	同左 売上金目標 100,000千円	同左 売上金目標 100,000千円	同左 売上金目標 100,000千円
		学校給食食材の契約栽培 5品目	同左 5品目	同左 5品目	同左 5品目
		学校給食における地元農産物利用割合 (平成29(2017)年度実績 39.2%)	同左 40%	同左 40%	同左 40%
		市内産農産物取扱店舗 (飲食店) 4店	同左 5店	同左 6店	同左 7店
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	445	445	453	453
主な予算事業名			農業振興に要する経費		

No. 6 生産緑地の保全

都市計画課

農地減少への歯止めをかけるため、生産緑地の追加指定を継続するなど、農地の保全を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		生産緑地追加指定の受付	同左	同左	同左
		適正管理の調査年2回	同左	同左	同左
		下限面積の引き下げ条例制定	特定生産緑地制度への対応、移行準備	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 7 農商親連携施設の整備 ※施策19に事業内容を掲載(施策21と重複)

産業企画課、産業振興課

市内の農産物や名産品・特産品を販売し、あわせて市の地域資源、観光資源の発信を、一年を通じて行う観光案内所の機能を有する農商親連携施設の整備に取り組みます。

☆ 輝③⑤⑥ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 8 農商観連携事業の推進 ※施策19に事業内容を掲載(施策21と重複)

産業振興課、産業企画課

農業、商業、観光が連携し、花と水のまつりなどのイベント会場や観光案内所等でのマルシェの開催など、市内の逸品や農産物等の販売の取組みを推進します。また、市内商店・飲食店での市内産の農産物の利用促進を図ります。

☆輝③⑤☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 9 市内産の農産物取扱店舗の拡充

産業振興課

市内産の農産物の販売促進のため、農産物直売所をはじめ、商店との連携による取扱店舗の拡充を促進します。

☆輝⑤☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	445	445	453	453
主な予算事業名		農業振興に要する経費			

No. 10 環境保全型農業の推進

産業振興課

有機栽培や減農薬・減化学肥料栽培など、環境にやさしい農産物生産の拡大を図るとともに、生産時においては環境配慮型資材の使用助成や廃資材の共同回収・処理の助成などを行い、環境保全型農業の普及を推進します。

☆輝⑤☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	103	103	103	103
	歳出(千円)	539	539	539	539
主な予算事業名		農業振興に要する経費			

No. 11 都市農業振興基本法の推進

産業振興課

都市農業の有する機能の発揮と都市農地の有効活用を図るため、国・東京都・市、農業者の相互の連携協力により、農産物の地産地消の促進、農作業体験機会の充実、担い手の育成・確保など、都市農業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。

☆輝⑤☆	◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	-	-
	歳出(千円)	0	0	-	-
主な予算事業名					

No. 12 農業後継者の支援

産業振興課

農業後継者団体などのニーズに応じ、交流や情報交換などの活動を支援します。また、農業者が負担した、後継者育成のための講習・研修の受講などの経費を助成するなど、人材確保・育成を支援します。

◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	200	200	200
主な予算事業名		農業振興に要する経費		

No. 13 農業の合理化・多角化の推進

産業振興課

1年を通じて安全・安心な農産物を安定的に供給する体制を整備するため、市内農業者の計画的な作付けを実行するための方策などについて検討します。生産性を高めるため、専門家による技術指導への支援、農業関係団体が行う研修や講習に対する支援を行います。ビニールハウスなどの栽培施設や各種の農業用機械器具の拡充等に係る支援制度について、市内農業者への情報提供、周知を行うとともに要望の把握に努め、農業収益性を高めるための経営の効率化・合理化・多角化を支援します。

	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	1,200	1,200	1,200
主な予算事業名		農業振興に要する経費		

No. 14 学校教育などとの連携

産業振興課、学校教育課

学校給食における市内産の農産物の利用を推進するため、学校教育などとの連携を強化し、供給・流通体制の充実に努めます。また、小学生の稲作体験や中学生の農家への職場体験などを通じ、「食」や「農」の大切さを理解してもらう食育の取組みを進めます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 15 羽村の農業のPR

産業振興課

産業祭や夏まつりなど、多様な機会を活用し、市内の農業および市内産農産物の情報提供、PR活動を推進します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 16 女性農業者・新規就農者の支援

産業振興課

研修会の開催や相談体制の充実に努め、女性農業者や新規就農者を支援していきます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 17 魅力・活力ある農業の推進

産業振興課

効率的・安定的な農業経営を実現するために、地域の実情に即した経営改善を支援するとともに、付加価値のある農産物の取組みを推進していきます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

3 ふれあいと活力のあふれるまち
2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成
21 観光

基本方針	自然、歴史、文化などの観光資源の活用と、一年を通じて羽村の魅力や価値を市内外へ発信する取組みを進め、地域がにぎわう観光の振興を図ります。
今後の方向性	1. 魅力ある地域づくりの推進 2. 地域の魅力発信の推進 3. 観光基盤の充実

No. 1 新たな観光資源の発掘・研究

産業振興課

観光協会・商工会・大学などと連携し、羽村堰、玉川上水、動物公園等の既存の観光資源の価値を高めるとともに、新たな観光資源の発掘・活用について研究を進め、魅力の創出を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		関係機関との調整	同左	同左	同左
		近隣自治体との共同事業「女子旅推進プロジェクト」の検討 冊子の編集	同左 共同イベントの実施	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 2 さまざまな媒体を活用した情報発信・シティプロモーションの強化

産業振興課、情報管理課、企画政策課

テレビ、新聞、各種情報誌などさまざまなメディアを活用した効果的なPR活動を推進します。また、市の観光資源をバーチャルリアリティで紹介するシステムを導入し、イベントなどでの活用を図るなど情報発信機能を強化します。

☆ 輝⑤ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		テレビ、新聞、各種情報誌等のメディアを活用してPR活動を実施	同左	同左	同左
		産業祭でVR(バーチャルリアリティ)を活用した産業のPRを実施	同左	同左	同左
		観光案内所でのバーチャルリアリティ映像の配信	同左	同左	同左
		観光協会作成の「ぶらりはむら」等の増刷支援	同左	同左	同左
		羽村駅・小作駅等へのWi-Fi環境の導入の検討	羽村駅・小作駅等へのWi-Fiの導入・活用	羽村駅・小作駅等でのWi-Fiの活用	同左
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	500	500	500	500
主な予算事業名		観光振興に要する経費			

No. 3 サイクリングステーションの整備

産業企画課

多摩川沿いや奥多摩街道を走るサイクリストやランナーをターゲットに休憩スペースや情報コーナーを備えたサイクリングステーションの整備に取り組みます。

☆ 輝③⑤ ☆ ◇ 重点 ◇	事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		産業関連の公共施設全体の構想の検討	同左	検討結果の反映	
		サイクリングステーション整備に向けた関係機関との調整	同左	同左	
			※事業を検討する中で事業費を算出	サイクリングステーションの整備工事設計	サイクリングステーションの整備工事
予定事業費	歳入(千円)	0	0	-	-
	歳出(千円)	0	0	-	-
主な予算事業名					

No. 4 国際化対応の推進

産業振興課、東京オリンピック・パラリンピック準備室

観光のグローバル化が進む中で、市を訪れる外国人も今後増加することが予想されるため、案内表示のユニバーサル化や観光ガイドの育成、宿泊環境の充実などの国際化に向けた取組みを進めます。

☆ 輝③⑤⑦ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現 況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		外国語版ガイドマップの活用	観光のグローバル化に向けた調査・検討	観光協会と連携して、外国語版観光ガイドの作成	外国語版観光ガイドの活用
			同左	同左	
			案内表示のユニバーサル化の検討 ※事業を検討する中で事業費を算出	案内表示のユニバーサル化	
		外国人向けの観光ガイドの育成	同左	同左	同左
予定事業費	歳入（千円）	0	0	-	-
	歳出（千円）	0	0	-	-
主な予算事業名					

No. 5 観光スポット周辺環境の整備

産業振興課

来訪者の快適性を向上させ、目的地までの円滑な移動や市内を周遊しやすくするため、観光スポット周辺への観光案内標識の設置や駐車場、トイレなどの整備を進めます。

☆ 輝③⑤⑦ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30(2018) 年度 〔 現 況 〕	3か年計画		
			平成31(2019) 年度	平成32(2020) 年度	平成33(2021) 年度
事業内容 事業量等		観光案内標識の設置の 検討	同左 ※事業を検討する中で事 業費を算出	観光案内標識の設置	
予定事業費	歳入（千円）	0	0	-	0
	歳出（千円）	0	0	-	0
主な予算事業名					

No. 6 花と水のまつり、夏まつり、ふるさと祭り等の充実

産業振興課

市の主要な観光イベントである花と水のまつり、夏まつり、ふるさと祭りなどの集客に結びつくよう、より一層の内容の充実を図るとともに、羽村の独自性を前面に出した新たなイベントの開催についても検討します。

☆ 輝③ ☆ ◇ 重点 ◇	事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
		実行委員会組織によるイベント内容の充実 花と水のまつり 150,000人 夏まつり 70,000人 ふるさと祭り 7,500人 産業祭 80,000人 はむらイルミネーション 16,000人 はむらにぎわい音楽祭等	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	1,646	1,481	1,481	1,481
	歳出(千円)	46,590	42,415	42,415	42,415
主な予算事業名		商工業振興に要する経費、観光振興に要する経費			

No. 7 はむらの水PR事業の充実 ※施策32に事業内容を掲載

上下水道業務課、環境保全課、産業振興課

都民の水の源である羽村堰・玉川上水が市内に存在し、清澄で豊富な地下水を利用した独自の安全・安心な上水道事業や低廉で良質な工業用水道事業を展開する市として、水の保全に関する宣言を行うなど、「はむらの水」の積極的なPRに取り組みます。

☆ 輝②③ ☆ ◇ 重点 ◇	事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	756	756	756	756
	歳出(千円)	756	756	756	756
主な予算事業名		(水道事業会計)総係費			

No. 8 地域産品のブランド化・羽村名産品の開発・普及 ※施策19に事業内容を掲載

産業振興課

農商観連携の逸品やはむりんを使用した商品など羽村名産品・特産品マークで認定を行います。また、地域イノベーション創出事業助成制度を活用した事業者間連携による新たな羽村オリジナルの商品開発や姉妹都市である山梨県北杜市との連携をもとにした「羽～杜プロジェクト」事業を進め、普及に努めます。

☆ 輝③ ☆ ◇ 重点 ◇	事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	-	-
	歳出(千円)	0	0	-	-
主な予算事業名					

No. 9 農商観連携施設の整備 ※施策19に事業内容を掲載(施策20と重複)

産業企画課、産業振興課

市内の農産物や名産品・特産品を販売し、あわせて市の地域資源、観光情報の発信を、一年を通じて行う観光案内所の機能を有する農商観連携施設の整備に取り組みます。

☆ 輝③⑤⑥ ☆ ◇ 重点 ◇	事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 10 農商観連携事業の推進 ※施策19に事業内容を掲載(施策20と重複)

産業振興課、産業企画課

農業、商業、観光が連携し、花と水のまつりなどのイベント会場や観光案内所等でのマルシェの開催など、市内の逸品や農産物等の販売を推進します。また、市内商店・飲食店で羽村市産の農産物の利用促進を図ります。

☆ 輝③⑤ ☆ ◇ 重点 ◇	事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 11 観光協会の機能強化の支援

産業振興課

観光協会に対する運営支援、観光PR等の事業支援を行うなど、機能強化を図る取組みを支援します。

☆ 輝⑤ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	7,836	7,566	7,566	7,566
主な予算事業名		観光振興に要する経費			

No. 12 観光資源の再認識、活用の促進

産業振興課

自然や歴史、文化遺産など、既存の観光資源の魅力や価値を再認識するとともに、観光資源をルートで結び、情報発信するなどの活用を進めます。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 13 フィルムコミッション事業の推進

シティプロモーション推進課

観光協会や商工会等の関係機関と連携し、フィルムコミッションに関する取組みを推進することで、映画やドラマなどの撮影場所の誘致に努めます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 14 体験・交流型産業観光の推進

産業振興課

工業、商業、農業など多様な産業を観光資源として捉え、連携した体験・交流型の取組みを推進します。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 15 他都市との広域観光連携の推進

産業振興課

市域を越えた観光振興を図るため、姉妹都市、災害時相互応援協定締結自治体など、他都市との広域観光連携を推進します。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	1,054	1,092	1,092	1,092
主な予算事業名		観光振興に要する経費			

No. 16 市公式キャラクター・市出身著名人によるPR・活用

産業振興課、シティプロモーション推進課

市公式キャラクターや、市ゆかりの著名人の情報発信力を活用して市の魅力や観光情報を積極的に発信し、市の認知度の向上を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

3 ふれあいと活力のあふれるまち
2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成
22 消費生活

基本方針	だれもが、安心して日常生活を送れるよう、消費者の自立を促進し、消費生活上のトラブルの解消に努めるとともに、消費者が安心して買い物できる環境づくりを支援します。
今後の方向性	1. 消費者の自立促進 2. 消費生活相談の充実 3. 消費環境の充実

No. 1 消費生活相談の充実

産業振興課

市民活動団体や関係部署・関係機関等との連携による消費者被害防止のためのネットワークづくりの推進、啓発事業と相談体制の充実に努めるほか、複雑化する相談に適切に対応できるよう相談員の資質の向上を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	消費生活相談員の研修等への参加 月1回		同左 月1回	同左 月1回	同左 月1回
	専門機関・関係部署との情報交換会議 2回		同左 2回	同左 2回	同左 2回
	消費者教育・啓発事業の充実(出前講座の実施)		同左	同左	同左
	羽村市独自の啓発パンフレット等の作成・配布		同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	1,997	1,857	1,265	1,265
	歳出(千円)	3,726	3,493	3,493	3,493
主な予算事業名		消費生活相談に要する経費、消費者教育・啓発に要する経費			

No. 2 消費者支援事業等の充実

産業振興課

消費者展、消費者の日、消費生活講座などの各事業を通じて、消費者の自立を促進します。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	消費者の日 1回		同左 1回	同左 1回	同左 1回
	消費者展 1回		同左 1回	同左 1回	同左 1回
	消費生活講座 3回		同左 3回	同左 3回	同左 3回
	その他各種講座 2回		同左 2回	同左 2回	同左 2回
	出前講座		同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	2,280	2,180	2,180	2,180
主な予算事業名		消費生活の推進に要する経費、消費者の育成に要する経費			

No. 3 買い物環境の充実

産業振興課

商工会が主体となって実施している市内商店の共同注文・配達システム「はむらいい市場」の充実を支援することで、高齢者などが安心して買い物できる環境づくりを商店会や商業者とともに取り組みます。

☆ 輝⑤ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	はむらいい市場の支援 延利用者数 134人 利用件数 159件 利用金額 342,948円 (12月末現在)		同左 延利用者数 140人 利用件数 450件 利用金額 1,000,000円	同左 延利用者数 145人 利用件数 500件 利用金額 1,100,000円	同左 延利用者数 150人 利用件数 550件 利用金額 1,200,000円
	買い物のしやすい環境づくりについて商工会・商店会等との協議・検討		同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	765	765	765	765
主な予算事業名		商工業振興に要する経費			

No. 4 特殊詐欺対策等の予防

産業振興課

特殊詐欺対策などの相談対応や消費生活センターだよりによる啓発を通じ、被害を未然に防止します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	200	200	200	200
	歳出(千円)	4,150	3,916	3,916	3,916
主な予算事業名		消費生活の推進に要する経費、消費生活相談に要する経費			

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

1 未来につなぐ環境都市の実現

23 自然環境

基本方針	人と自然と生物が調和しながらめぐる、うるおいのあるまちを目指します。
今後の方向性	1. みどりの保全と創出 2. 水環境の保全 3. 生物多様性の確保

No. 1 自然環境学習の充実

環境保全課

自然環境を保全する意識の高揚を図るため、水、土、みどりや生物多様性などの自然の重要性に関する理解を深めるための学習を充実させます。

☆ 輝③ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		水辺観察会 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
		みどりの環境教室 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
		環境フェスティバル 参加者数 3,800人	同左 参加者目標数 3,800人	同左 参加者目標数 3,800人	同左 参加者目標数 3,800人
		羽村×八丈エコ教室 参加者数 31人	同左 参加者目標数 31人 (相互交流活動の実施)	同左 参加者目標数 31人	同左 参加者目標数 31人
予定事業費	歳入 (千円)	4,682	5,020	5,020	5,020
	歳出 (千円)	6,940	7,817	7,817	7,817
主な予算事業名		環境配慮意識の啓発に要する経費			

No. 2 新たなみどりの創出

環境保全課、都市計画課

雨水の地下浸透を促進し、環境負荷を低減するため、屋上や駐車場などへの新たなみどりの創出に取り組みます。

◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等	新たなみどり創出助成 4件、30㎡	同左 助成制度見直し検討 4件、30㎡	包括的環境補助制度の 導入 6件、40㎡	同左 6件、40㎡
	宅地開発等指導要綱に 基づく緑化推進	同左	同左	同左
	緑の募金事業 4回 (草花の種配布2,320袋)	同左 4回	同左 4回	同左 4回
		緑化確保制度の研究	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	60	65	65
	歳出 (千円)	590	348	588
主な予算事業名		環境配慮意識の啓発に要する経費		

No. 3 自然環境の保全と再生

環境保全課、土木課

自然環境を保全していくため、多様な主体と協働し、市域の緑の骨格である崖線の緑地などの保全と再生を図ります。

☆ 輝③ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		崖線面積10.42ha 樹林地管理活動42回	同左	同左	同左
			崖線緑地保全に向けた 研究と調査	同左	崖線緑地保全の施策化 の検討
		公有緑地の保全と再生	同左	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	21,928	27,405	38,174	38,174
主な予算事業名		環境配慮意識の啓発に要する経費、公園の管理運営に要する経費			

No. 4 みどり率の調査

環境保全課

次期計画の策定に向けて、市域のみどりを把握する方法について検討し、評価や施策の方向性、自然環境の普及啓発に活用します。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 5 多様な生物が共生できる環境の確保

環境保全課

地域に適した多様な生物が共生する環境の確保に努めます。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	838	1,113	843	866
主な予算事業名		環境配慮意識の啓発に要する経費、公害対策に要する経費			

No. 6 水質調査の実施

環境保全課

すべての生物への被害と公害の拡散を未然に防止するため、環境基準に基づく水質の状況を把握し、定期的に多摩川及び地下水の水質調査に取り組みます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	281	627	627	627
	歳出 (千円)	1,800	1,879	1,879	1,879
主な予算事業名		公害対策に要する経費			

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
1 未来につなぐ環境都市の実現
24 都市環境

基本方針	自然と都市が調和し、地球にやさしい、スマートなまちを目指します。
今後の方向性	1. 地球温暖化対策と低炭素化の促進 2. 環境配慮意識の高揚とスマートグリッドの形成の推進 3. 都市環境の保全

No. 1 低炭素化設備などの普及促進

環境保全課、産業振興課

助成制度や中小企業への融資制度などにより、低炭素化に資する設備などの普及促進を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		中小企業振興資金融資 条例改正による環境配慮 事業資金融資4件(新規1 件)	同左	同左	同左
		創省エネルギー化助成 60件	同左 44件 助成制度見直し検討	包括的環境補助制度の 導入(環境配慮行動のメ ニュー化を含む)	同左
		リユース食器貸出事業 53,000個	同左 46,000個	同左 リユース食器貸出事業の 新展開の検討	同左
予定事業費	歳入(千円)	1,489	1,278	1,337	1,337
	歳出(千円)	22,176	21,596	24,906	24,906
主な予算事業名		環境配慮意識の啓発に要する経費			

No. 2 公共施設などの低炭素化の促進

環境保全課、土木課、都市計画課、施設及び設備所管課

羽村市公共施設等総合管理計画に沿った改修工事に合わせ、太陽光発電設備などを導入し、公共施設の低炭素化を推進するとともに、AZEMS(エイゼムス)などのスマート交通システムの普及啓発に取り組みます。また、街路灯については、既設の水銀灯および蛍光灯からLEDランプなどへ交換を進め、より一層の省エネルギー化に取り組みます。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		AZEMSプロジェクト効果 検証・普及啓発	同左 AZEMS課金制度の検討・ 試行 再エネ発電新電力と連携 したAZEMSプロジェクト展 開の検討	同左 AZEMS課金制度導入	同左 運用
		導入済み太陽光発電シ ステム等の効果検証	同左	同左	同左
		太陽光発電システム等の 設置場所の検討	同左	同左	同左
		統合実行計画グリーン調 達判断基準に基づく公用 車の更新	同左	同左	同左
		公用電気自動車への更 新 1台	同左 4台	公用電気自動車への更 新の検討・実施	同左
		街路灯補修・取替・設置 取替(LED) 13基 新設(LED) 5基	同左 255基 5基	同左 240基 5基	同左 172基 5基
		統合実行計画に基づく再 生可能エネルギー利用 設備の導入検討	再エネ発電新電力を活用 した導入の検討	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	7,420	20,425	17,400	14,400
	歳出(千円)	9,878	45,194	32,667	24,779
主な予算事業名		環境配慮意識啓発に要する経費、街路照明施設整備に要する経費 ほか			

No. 3 低炭素化のためのマネジメントシステムの普及促進

環境保全課、企画政策課、
建築課、他施設所管課

再生可能エネルギーなどの低炭素なエネルギー供給の推進とスマートグリッドの形成に向けたエネルギーマネジメントシステム(施設・設備のエネルギーを管理するシステム)の普及を推進します。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		創省エネルギー化助成 60件(うち住戸用エネルギー 管理システム5件)	同左 助成制度見直し検討	包括的環境補助制度の 導入(環境配慮行動のメ ニュー化を含む)	同左
		統合実行計画に基づく施 設用エネルギーマネジメ ントシステムの導入検討	同左	同左	同左
		地域内エネルギー需供モ デル構築研究会への参 加	地域内エネルギー需供モ デル構築の検討	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	489	206	337	337
	歳出(千円)	4,108	3,698	7,008	7,008
主な予算事業名		環境保全一般事務に要する経費、環境配慮意識の啓発に要する経費			

No. 4 多様な主体と協働した環境活動の推進

環境保全課

環境活動の機会を創出し、一層の環境活動の活性化を図るとともに、環境フェスティバルやエコ教室などの体験型環境保全活動や環境学習の充実に取り組みます。

☆ 輝③ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	4,682	5,020	5,020	5,020
	歳出(千円)	6,940	7,817	7,817	7,817
主な予算事業名		環境配慮意識の啓発に要する経費			

No. 5 多様な主体と連携、協働した生物との共生

環境保全課

良好な都市環境の保全のため、市民活動団体などの多様な主体と連携、協働し、都市環境における生物との共生を推進します。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	274	245	245	245
	歳出(千円)	554	494	494	494
主な予算事業名		愛護動物適正飼養の啓発に要する経費			

No. 6 公害防止に関する調査の実施

環境保全課

大気、水質、土壌、騒音、振動などの調査を実施し、市域の公害に関する環境の状況把握に努めます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	6,339	5,363	5,292	3,557
	歳出(千円)	11,291	10,260	11,085	10,248
主な予算事業名		公害対策に要する経費			

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

1 未来につなぐ環境都市の実現

25 循環型社会

基本方針	環境にやさしい低炭素社会・資源循環型社会を築きます。
今後の方向性	1. ごみの減量化、資源化の推進 2. 廃棄物処理施設の運営 3. ごみの不法投棄の防止強化

No. 1 廃棄物の共同処理などに関する取組みの推進

生活環境課

今後の廃棄物処理施設のあり方について、周辺地域における共同処理、民間活力の導入などを調査・研究し、共同処理などに関する取組みを推進していきます。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	事業内容	廃棄物処理施設の共同処理などについて調査・研究	同左	同左	同左
	事業量等	周辺地域とのごみ分別統一に向けた検討を行い、可燃ごみにおけるごみ分別の統一化を実施			
		青梅市とのし尿の共同処理に向けての準備	し尿の共同処理の開始(羽村市クリーンセンターの廃止)		
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	41,429	0	0	0
主な予算事業名		し尿処理施設の管理運営に要する経費			

No. 2 ごみの減量化、資源化の推進

生活環境課

ごみの減量化・資源化をより一層推進するため、排出抑制や分別の徹底などについて、広報はむらなどを活用し、市民および事業者などの意識高揚を図っていきます。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	事業内容	市民および事業者への啓発の強化(年2回)	同左	同左	同左
	事業量等	広報はむらによる啓発の強化(通年)	同左	同左	同左
		生ごみ堆肥化講習会 年2回	同左	同左	同左
			生ゴミ処理容器等購入費の助成	同左	同左
		資源リサイクルマニュアルの改定に向けた検討	同左 ※事業を検討する中で事業費を算出	資源リサイクルマニュアルの改定	同左
		ごみ減量に関する調査・研究	同左	同左	同左
			分別収集計画の策定		
予定事業費	歳入(千円)	0	0	-	0
	歳出(千円)	50	104	-	104
主な予算事業名		ごみの減量に要する経費			

No. 3 ごみの不法投棄・ポイ捨ての防止

環境保全課

ごみの不法投棄・ポイ捨て防止に関するキャンペーンやパトロールなどを市民や事業者と協働して実施するとともに、広報はむらなどを活用した啓発活動の継続によるモラルの向上に努めることで、ごみの不法投棄・ポイ捨て防止対策の強化に取り組みます。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		ポイ捨て禁止等マナー アップキャンペーン 2回	同左	同左	同左
		禁止地区内や多摩川周 辺のパトロール(新たな 手法の検討)	同左	同左 ※事業を検討する中で事 業費を算出	同左 (新たな手法の導入)
		禁止地区内灰皿清掃 週2回	同左	同左	同左
		駅周辺の吸い殻等のご み現況調査 1回	同左	同左	同左
			指定喫煙場所の見直し・ 整備 1か所		
予定事業費	歳入 (千円)	0	8,500	0	-
	歳出 (千円)	458	10,358	736	-
主な予算事業名		環境配慮意識の啓発に要する経費			

No. 4 リサイクル商品取扱い店舗などとの連携

生活環境課

リサイクル商品を取扱う店舗などを、市のリサイクル推進協力店として認定する制度を検討し、行政と事業者などの連携およびリサイクルの推進を図ります。

☆ 輝⑥ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 5 リサイクルセンターなどの維持管理

生活環境課

リサイクルセンターなどの設備について、今後も安定的な廃棄物の処理を行うため、計画的な修繕を実施し機能の維持管理に努めます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	33,482	28,800	32,670	31,570
主な予算事業名		リサイクルセンターの管理運営に要する経費			

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

2 自然と調和した安全で快適な都市の形成

26 土地利用

基本方針	計画的な土地利用の推進と、地区の特性にあった土地利用を誘導し、自然環境と都市環境が調和した良好なまちなみの形成を図ります。
今後の方向性	1. 計画的な土地利用の推進 2. 地区の特性を生かした土地利用の推進 3. 良好なまちなみの形成

No. 1 都市計画制度を活用した土地利用の規制・誘導

都市計画課

地区計画などの都市計画制度を活用し、住宅地区、商業地区、工業地区それぞれの地区の特性を生かした土地利用の規制・誘導を図ります。また、建築協定制度を検討する地域に対して情報提供などを行っていきます。

☆ 輝② ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等	地区計画制度を活用した 土地利用の規制誘導	同左	同左	同左	同左
	縦覧用都市計画図印刷	「羽村市の地区計画」 パンフレット増刷			
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	686	125	0	0
主な予算事業名		都市計画事務に要する経費			

No. 2 うるおいのあるまちなみの形成

都市計画課

既存の自然環境を保全するとともに、敷地内緑化の促進や生産緑地の追加指定、保全により、自然環境と都市環境が調和したうるおいのあるまちなみの形成を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 3 地籍調査事業の推進

都市計画課

正確な土地情報を把握し、土地の有効利用を図るため、地籍調査事業を推進します。

		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	3,384	5,415	4,000	3,900
	歳出 (千円)	5,279	7,922	5,560	15,560
主な予算事業名		都市再生地籍調査事業に要する経費			

No. 4 宅地開発などの適切な指導

都市計画課

「宅地開発等指導要綱」により、宅地開発などの適切な指導を行います。

		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 5 捨て看板などの防止対策

土木課

違法な屋外広告物や捨て看板の防止対策などにより、良好な都市景観を維持していきます。

		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	327	0	0	0
主な予算事業名		道路維持管理に要する経費			

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
2 自然と調和した安全で快適な都市の形成
27 都市基盤整備

基本方針	駅周辺を中心とした都市基盤整備を進め、快適でうるおいのある良好な居住環境および、にぎわいと活力ある中心市街地の創出を図ります。
今後の方向性	1. 羽村駅西口土地区画整理事業の推進 2. 中心市街地活性化へ向けた都市基盤の再整備 3. 市街化調整区域の整備と有効利用の検討 4. 富士見霊園の運営

No. 1 良好な居住環境の整備(羽村駅西口土地区画整理事業の推進)

※施策19と重複

区画整理総務課、区画整理推進課

利便性の高い駅前市街地を再編することで、公園や緑地を計画的に配置し、都市施設と自然が調和した快適で、うるおいのある良好な居住環境の整備を図ります。

☆ 輝② ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		事業計画変更の手続き	同左	同左	
		仮換地の指定	同左	同左	同左
		移転実施計画に基づく街路等整備工事・移転補償の実施	同左	同左	同左
		都市計画道路3・4・12号線擁壁設置等			
		都市整備用地の購入			
予定事業費	歳入(千円)	106,500	104,400	-	-
	歳出(千円)	942,906	685,500	-	-
主な予算事業名		(福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計) 羽村駅西口土地区画整理事業の事業委託に要する経費 ほか			

※平成32(2020)年度以降の事業費については、平成30(2018)年度及び平成31(2019)年度の2か年の業務委託契約における、移転・工事の実績等を検証したうえで、事業費を算出し債務負担行為を設定します。(以下No.2・3・4・5の事業も同様)

No. 2 優先整備地区事業の推進(羽村駅西口土地区画整理事業の推進)

※施策19と重複

区画整理総務課、区画整理推進課

「しらうめ保育園周辺」、「羽村駅前周辺」、「羽村大橋周辺」及び「川崎一丁目エリア」を優先的に整備する地区として、関係権利者の協力を得ながら、建築物などの移転を計画的に進めるとともに、工事区域周辺の住民に対し丁寧な説明に努め、効率的な事業の推進を図ります。

☆ 輝② ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		優先整備地区の仮換地指定	同左	同左	同左
		優先整備地区の移転実施計画に基づく街路等整備工事・移転補償の実施	同左	同左	同左
		羽村大橋周辺 都市計画道路3・4・12号線擁壁設置等			
予定事業費	歳入(千円)	-	-	-	-
	歳出(千円)	-	-	-	-
主な予算事業名		(福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計) 羽村駅西口土地区画整理事業の事業委託に要する経費 ほか			

※予定事業費については、施策27-No.1に含む。

No. 3 計画的な事業の推進(羽村駅西口土地区画整理事業の推進)

※施策19と重複

区画整理総務課、区画整理推進課

移転実施計画に沿い、計画的かつ効率的な事業を推進し、工期の短縮に向けた集団移転などの手法に取り組みます。また、事業期間と資金計画の見直しを行い、事業計画変更の法定手続きを進めるとともに、補助金制度を活用した財源の確保に努めます。

☆ 輝② ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現 況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		事業計画変更の手続き	同左	同左	
		関係機関との補助金に関する調整・協議	同左	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	-	-	-	-
	歳出 (千円)	-	-	-	-
主な予算事業名		(福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計) 羽村駅西口土地区画整理事業の事業委託に要する経費 ほか			

※予定事業費については、施策27-No.1に含む。

No. 4 都市計画道路の整備(羽村駅西口土地区画整理事業の推進)

※施策19と重複

区画整理総務課、区画整理推進課

都市計画道路3・4・12号線の整備に優先的に取り組むため、建物等の移転による道路用地空け及び羽村大橋東詰交差点周辺における擁壁設置工事の推進を図ります。

☆ 輝② ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現 況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		都市計画道路3・4・12号 線の用地確保	同左	同左	同左
		東京都など関係機関との 都市計画道路3・4・12号 線整備に向けた調整	同左	同左	同左
		都市計画道路3・4・12号 線擁壁設置等			
予定事業費	歳入 (千円)	-	-	-	-
	歳出 (千円)	-	-	-	-
主な予算事業名		(福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計) 羽村駅西口土地区画整理事業の事業委託に要する経費 ほか			

※予定事業費については、施策27-No.1に含む。

No. 5 環境配慮型のまちづくり(羽村駅西口土地区画整理事業の推進)

※施策19と重複

区画整理総務課、区画整理推進課

「羽村駅西口地区先導的都市環境形成計画」による低炭素型のまちづくりや緑地保全など、環境配慮型事業の推進を図ります。

☆ 輝② ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現 況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		ウッドチップ舗装路の管理・効果の検証	表層打替え		
		稲荷緑地再生	同左	同左	同左
		事業環境に配慮したまちづくり活動	同左	同左	同左
予定事業費	歳入（千円）	-	-	-	-
	歳出（千円）	-	-	-	-
主な予算事業名		(福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計) 羽村駅西口土地区画整理事業の事業委託に要する経費 ほか			

※予定事業費については、施策27-No.1に含む。

No. 6 中心市街地等活性化施策(まちづくりガイドライン)の検討

※施策19と重複

都市計画課、産業振興課

羽村駅周辺等の有効な土地利用や都市基盤の再整備について調査・研究し、中心市街地としてのにぎわいのあるまちなみの創出を図ります。

☆ 輝② ☆ ◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		中心市街地等活性化施策(まちづくりガイドライン)の検討	同左	まちづくりガイドラインの策定 ※事業費はガイドラインの策定内容により決定	
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	-
	歳出(千円)	0	0	0	-
主な予算事業名					

No. 7 大規模商業施設出店等に伴う周辺都市施設の整備(神明台二丁目地区の整備)

土木課、都市計画課

羽村駅東口周辺の大規模商業施設の出店等に伴い、道路や公園などの周辺都市環境の整備を図ります。

☆ 輝② ☆ ◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		事業者及び警視庁等関係機関との整備についての協議・調整	同左 市道第202号線歩道改修工事(L=370m)	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	32,662	0	0
主な予算事業名		道路維持整備に要する経費			

No. 8 市街化調整区域の整備と有効利用

都市計画課

羽字武蔵野等地区の市街化調整区域は、「羽字武蔵野等地区市街化調整区域基本計画」に沿って、基盤整備と有効利用について検討していきます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 9 富士見霊園の運営

生活環境課

社会変化に対応した、効果的な墓地の運営・活用に取り組めます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	4,165	4,216	4,216	4,216
	歳出(千円)	7,063	10,832	10,832	10,832
主な予算事業名		霊園の管理運営に要する経費			

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
2 自然と調和した安全で快適な都市の形成
28 公共交通

基本方針	市民生活の利便性を向上し、だれもが安全で自由に行動できる公共交通の充実を図ります。
今後の方向性	1. 広域交通網の充実 2. 市内公共交通網の充実

No. 1 コミュニティバスはむらん運行の充実

都市計画課

運行ルートの見直しによる交通不便地域の解消、自動車運転免許を持たない方や高齢者などの交通弱者に対する利便性の向上など、利用者やコミュニティバスはむらん運営推進懇談会の意見を聴きながら、運行の充実を図ります。

☆ 輝② ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		懇談会の開催 3回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
			委員の改選 任期2年	バス停ベンチ設置 2件 急速充電器交換	委員の改選 任期2年 同左 2件
		バス停へのネーミングライツ導入に向けた調査・研究	バス停へのネーミングライツ導入に向けた調整 ※事業を検討する中で事業費を算出	バス停へのネーミングライツの導入・運用	バス停へのネーミングライツの運用
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	-	-
	歳出 (千円)	55,144	58,310	68,860	58,860
主な予算事業名		コミュニティバスの運行に要する経費			

No. 2 環境にやさしい交通手段についての調査・研究

都市計画課、環境保全課

都市型レンタサイクルの活用や公共交通におけるAZEMS(エイゼムス)の普及など、環境にやさしい公共交通手段についての調査・研究を進めます。

		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 3 鉄道利用サービス向上の要請

都市計画課

JR中央線・JR青梅線の輸送力増強と利便性の向上について、関係機関へ働きかけます。

		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	33	33	33	33
主な予算事業名		都市計画事務に要する経費			

No. 4 多摩都市モノレール整備促進の要請

都市計画課

多摩都市モノレールの構想路線全線の早期具現化について、関係機関へ働きかけます。

		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	30	30	30	30
主な予算事業名		都市計画事務に要する経費			

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
2 自然と調和した安全で快適な都市の形成
29 道路

基本方針	だれもが安全で快適に利用できるよう道路・橋梁機能の充実や適正な維持管理に取り組みます。
今後の方向性	1. 幹線道路の整備 2. 狭あいな道路の整備 3. 快適な道路環境の整備 4. 道路の維持管理

No. 1 羽村駅自由通路の拡幅等整備 ※施策19と重複

建築課、土木課、企画政策課

駅利用者ならびに東西地区間の通路利用者の利便性や安全性の向上を図るため、羽村駅自由通路の拡幅等整備を計画的に進めます。

☆ 輝②⑤ ☆		◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現 況 〕	3か年計画		
				平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等			拡幅等整備の推進	同左		
			自由通路拡幅工事	同左		
			東口階段工事	同左		
予定事業費	歳入 (千円)		388,395	289,304	0	0
	歳出 (千円)		602,219	368,622	0	0
主な予算事業名			羽村駅自由通路拡幅等事業に要する経費			

No. 2 道路・橋梁の計画的な維持補修

土木課

「羽村市道路維持保全計画」および「羽村市橋梁長寿命化修繕計画」に沿った、道路・橋梁の計画的な維持補修を行います。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		市道補修等工事 (市道第101、3028、4021号線 L=504m)	同左 (市道第101、202、1039、2090、2122号線 L=1,268m)	同左 (道路舗装修繕実施プログラムに基づく優先路線の整備)	同左 (道路舗装修繕実施プログラムに基づく優先路線の整備)
		道路の舗装構造評価 (FWD)調査 L=360m	同左 L=2,100m	同左 L=2,000m	同左 L=2,000m
		歩道改修工事(市道第202号線 L=370m)			
		道路ストック点検委託 動物公園前歩道橋撤去設計委託		動物公園前歩道橋撤去及び交差点改良工事	
予定事業費	歳入 (千円)	8,360	33,673	18,489	16,717
	歳出 (千円)	19,592	121,371	105,837	77,652
主な予算事業名		道路維持整備に要する経費			

No. 3 自転車走行環境の整備

土木課

警視庁や東京都などの関係機関と調整および連携し、自転車レーンの設置や自転車ナビマークの表示など、自転車走行環境の整備を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現 況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		自転車ナビマーク設置箇所の検討・調整	同左	自転車ナビマークの表示 (表示箇所は、要望等により決定)	同左 (表示箇所は、要望等により決定)
		市道第3028号線自転車専用レーンの設置 L=347m			
予定事業費	歳入 (千円)	4,850	0	0	0
	歳出 (千円)	4,891	0	1,800	1,800
主な予算事業名		道路交通安全施設整備に要する経費			

No. 4 セットバックの促進と隅切り整備

土木課

狭あい道路のセットバックを促進するとともに、交差点の隅切り整備を進め、狭あいな道路の解消を図ります。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		セットバック部分等の舗装 面積 132㎡ 延長 105m (12月末現在)	同左 面積 180㎡ 延長 200m	同左 (施工箇所は、要望及び 現地調査において決定)	同左
予定事業費	歳入(千円)	1,500	1,900	0	0
	歳出(千円)	1,518	2,200	2,200	2,200
主な予算事業名		道路維持整備に要する経費			

No. 5 道路の案内標識の改善

土木課

東京2020大会を契機に、羽村市へ訪れる外国人にも、わかりやすい表記にするため、道路の案内標識の改善を進めます。

☆輝⑦☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		道路案内標識の改善箇所調査、表記方法の検討	関係機関との協議・調整	道路案内標識の改善 主要地点名標識 18基	同左 道路案内標識 8基
予定事業費	歳入(千円)	0	0	2,750	2,750
	歳出(千円)	0	0	5,047	5,000
主な予算事業名		道路交通安全施設整備に要する経費			

No. 6 主要幹線道路の整備 ※施策19と重複

土木課

市道第101号線・102号線(市役所通り)については、市のメインストリートにふさわしい道路環境となるよう再整備を計画的に進めていきます。

☆輝②⑤☆ ◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		市道第101・102号線(市役所通り)再整備計画の検討	同左	関係機関との協議・調整	実施設計及び測量
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	8,100
主な予算事業名		道路新設改良事業に要する経費			

No. 7 道路のバリアフリー化の促進

土木課

多くの人々が利用する駅周辺などのバリアフリー化を進めます。

◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		駅周辺等のバリアフリー化路線の検討	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 8 都市計画道路の整備

都市計画課、区画整理総務課、区画整理推進課

都市計画道路の未整備路線については、羽村駅西口土地区画整理事業の進捗にあわせて整備を進めていて、都市計画道路3・4・12号線の整備に優先的に取り組むため、東京都が施行する羽村大橋拡幅工事との調整を図っていきます。

◇重点◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
2 自然と調和した安全で快適な都市の形成
30 公園

基本方針	地域から親しまれる公園づくりを進めるとともに、だれもが安心して利用しやすい公園の維持管理に努めます。
------	--

今後の方向性	1. 地域に親しまれる公園の整備 2. 公園の維持管理
--------	--------------------------------

No. 1 公園整備の推進

土木課

グリーントリム公園、江戸街道公園や水木公園については、市民の憩いの場として、利用者ニーズにあった整備に取り組みます。また、各施設のバリアフリー化や健康遊具の設置を進めます。

☆ 輝② ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		加美緑地の整備 用地取得 3,417.44㎡ 土地分筆測量委託 不動産鑑定委託	同左 用地取得 3,220.68㎡ 不動産鑑定委託 実施設計委託	同左 整備(外柵、遊具等)	
		江戸街道公園整備についての調査・検討	同左	検討結果に基づく整備の推進	同左
予定事業費	歳入 (千円)	71,694	35,748	17,500	0
	歳出 (千円)	128,298	128,105	50,000	0
主な予算事業名		公園施設整備に要する経費			

No. 2 公園等施設の維持保全

土木課

「羽村市公園等施設維持保全計画」による公園施設の計画的な修繕や遊具の安全管理、樹木の維持管理に努めます。

◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
		平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等	公園等施設維持保全計画による修繕等 まいまいず井戸公園ほか	同左 緑ヶ丘憩いの森ほか	同左	同左
		動物公園獣舎等の現況調査及び改修工事等の検討	同左	同左
	既設トイレ和便器から洋便器へ取替え(2公園4基) あさひ公園・やまぶき児童公園	同左 (2公園9基) 動物公園・こんびら山児童公園	同左 (2公園4基)	同左 (2公園4基)
	公園等高木剪定委託 倒木等処理委託	同左	同左	同左
		公園管理指定管理者制度の導入に向けての検討	同左 (公園台帳システム導入に向けての検討)	同左
予定事業費	歳入 (千円)	4,783	8,918	0
	歳出 (千円)	44,406	37,297	46,037
主な予算事業名		公園の管理運営に要する経費、公園施設整備に要する経費 ほか		

No. 3 動物公園、水上公園の管理運営の充実

土木課

動物公園、水上公園については、指定管理者制度により、管理運営の充実を図ります。

☆ 輝⑥ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		水上公園指定管理委託	同左 水上公園の今後の利用 検討	検討内容の反映	
		動物公園指定管理委託	同左 動物公園の指定管理者 公募	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	106,725	97,643	89,859	89,859
主な予算事業名		水上公園の管理運営に要する経費、動物公園の運営に要する経費			

No. 4 公園ボランティアなどの支援

土木課

公園ボランティアとの意見交換会や用具の貸与など、自主的な活動を支援します。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

2 自然と調和した安全で快適な都市の形成

31 住宅

基本方針	良質な住宅環境を提供するため、市営住宅の適切な維持管理に努めます。また、少子高齢化の進展や市民ニーズに対応した住宅支援施策を推進します。
------	--

今後の方向性	1. 公営住宅等の維持管理 2. 住宅支援施策の推進
--------	-------------------------------

No. 1 市営住宅の施設改修

都市計画課

入居者の快適な生活のため、「羽村市営住宅長寿化計画」に沿った施設改修を計画的に進めるとともに、バリアフリー化などの性能面での向上を図ります。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	浴室改修工事 2件 改修済戸数 累計79戸 居室部(玄関・トイレ・浴室)の手摺設置等バリアフリー化率 71%	同左 2件 改修済戸数 累計81戸 同左 バリアフリー化率 72%	同左 2件 改修済戸数 累計83戸 同左 バリアフリー化率 73%	同左 2件 改修済戸数 累計85戸 同左 バリアフリー化率 73%
予定事業費	歳入 (千円)	104	96	96
	歳出 (千円)	775	800	800
主な予算事業名		市営住宅維持管理に要する経費		

※施設改修工事については、施策34-No.5に掲載

No. 2 建築物の耐震化促進 ※施策14と重複

都市計画課

耐震化の必要性や助成制度などについての周知に努め、建築物の耐震化を促進します。

◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	特定沿道建築物 耐震補強設計補助 0件 木造住宅 耐震診断相談 7件 耐震診断補助 1件 耐震改修相談 0件 (12月末現在)	同左 2件 同左 耐震診断補助 3件 耐震改修補助 2件	同左 耐震診断補助 5件 耐震改修補助 2件	同左 耐震診断補助 5件 耐震改修補助 2件
予定事業費	歳入 (千円)	125	6,157	625
	歳出 (千円)	298	6,769	1,287
主な予算事業名		災害対策に要する経費		

No. 3 定住促進のための住宅施策の検討

都市計画課

住宅資金融資事業(住宅資金借入金の利子補給)は廃止し、定住促進のための住宅施策や支援制度について検討します。

☆ 輝② ☆ ◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	住宅資金融資事業の廃止 新たな定住促進支援事業の検討	同左 ※事業を検討する中で事業費を算出	新たな定住促進支援事業の実施	同左
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	-
	歳出 (千円)	160	0	-
主な予算事業名		住宅資金融資事業に要する経費		

No. 4 空き家対策の推進

都市計画課

防犯・防災面も含めた空き家対策について、調査・研究を進めます。

☆ 輝② ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		基本計画策定の検討	同左	基本計画の策定	基本計画に基づく施策の実施
				※事業を検討する中で事業費を算出	
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	—
	歳出 (千円)	0	0	0	—
主な予算事業名					

No. 5 都営住宅などの入居者募集協力

都市計画課

都営住宅やUR都市機構住宅の入居に関する情報などを市民へ提供していきます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 6 住宅なんでも相談の実施

都市計画課

住宅の新築、耐震化、バリアフリー化、リフォームなどの建築に関する相談を行います。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
2 自然と調和した安全で快適な都市の形成
32 上水道

基本方針	安全でおいしい水を安定供給できるよう、水道施設の適切な維持管理および水質管理に万全を期すとともに、事業の健全経営に努めます。
------	--

今後の方向性	1. 施設整備と維持管理の推進 2. 健全な水道事業の運営
--------	----------------------------------

No. 1 水道管路の耐震化

上下水道設備課

水道管路の耐震化を推進するため、「水道管路耐震化更新計画」に基づき、避難所などに指定されている公共施設周辺を優先しながら、計画的に管路の更新・耐震化に取り組みます。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		配水管の耐震化 L=1,914.9m 新設 192.8m 管種替 1,722.1m 管路耐震適合率 20.3% 管路耐震化率 2.1%	同左 L=1,688m 同左 1,688m 同左 20.3% 同左 3.0%	同左 L=2,233m 新設 110m 同左 2,123m 同左 20.3% 同左 4.3%	同左 L=2,173m 同左 180m 同左 1,993m 同左 20.2% 同左 5.4%
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	202,193	217,093	215,686	222,244
主な予算事業名		(水道事業会計)配水管布設費			

※率は、羽村駅西口土地区画整理事業地区内を含む。

No. 2 送水管路の二重化

上下水道設備課、土木課、区画整理推進課

現在、1系統となっている浄水場から第一配水場までの送水管路を2系統とするとともに、合わせて管路の耐震化を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等			基本設計の事前調査、検討、仕様書作成	基本設計・概算工事費の算出、工事財源の検討、施工時期の検討 ※事業を検討する中で事業費を算出	基本設計に基づく二重化ルートを検討
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	-
	歳出 (千円)	0	3,149	8,640	-
主な予算事業名		(水道事業会計)施設改良費			

No. 3 羽村駅西口土地区画整理事業地区の配水管網の整備

上下水道設備課、
区画整理推進課、区画整理総務課

土地区画整理事業の進捗状況にあわせ、配水管網の整備を行います。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		区画道路第9号 配水管布設替 96m (羽村大橋周辺) 区画道路第10号 配水管布設 115m (羽村駅周辺) 区画道路第11号 配水管布設替 110m (川崎一丁目エリア)	区画道路第12号 配水管布設替 38m (羽村大橋周辺) 区画道路第13号 配水管布設替 177m (川崎一丁目エリア)	配水管布設 ※施工箇所は、事業の進捗状況において決定	同左
予定事業費	歳入 (千円)	7,333	17,416	-	-
	歳出 (千円)	12,744	17,416	-	-
主な予算事業名		(水道事業会計)配水管布設費			

No. 4 はむらの水PR事業の充実 ※施策21と重複

上下水道業務課、環境保全課、産業振興課

独自の水道事業を展開する羽村市を前面に出し、「安くておいしい良質な水」を利用する価値を広く周知することで、市民の羽村市への愛着を育むとともに、市へ進出、移住を検討する企業・住民をターゲットとしたシティプロモーションに取り組みます。

☆ 輝②③ ☆	◇ 重点 ◇	平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		リーフレット「水だより」を作成し、水道使用者に向けて全戸配布実施	同左	同左	同左
		市内不動産事業者にリーフレット「水だより」の窓口配布を依頼	同左	同左	同左
		イベント等で水の飲み比べ「きき水」体験の実施	同左	同左	同左
		水の保全に関する宣言 庁内プロジェクト会議で意見聴取	水の保全に関する宣言 庁内プロジェクト会議で意見聴取及び集約		
			宣言に向けた基本方針の策定		
			宣言に関するスケジュールの作成		
		「水はむら」オリジナルラベルの製造	同左	同左	同左
		水道応援団の立ち上げ	水道応援団の活動支援	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	756	756	756	756
	歳出 (千円)	756	756	756	756
主な予算事業名		(水道事業会計)総係費			

No. 5 危機管理体制の強化

上下水道設備課

「水安全計画」の運用および水質検査機器などの更新により、危機管理体制の強化を図ります。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		末端給水栓連続自動水質監視装置設置工事 第1水源、第3水源、第2配水場監視カメラ設置工事 水道施設監視カメラ設置及び第1水源フェンス改修工事実施設計業務委託 TOC計購入	ガスクロマトグラフ質量分析計更新 第一水源フェンス改修工事	ICP分析装置更新 魚監視装置取替	蒸留水装置購入
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	114,697	24,213	41,487	525
主な予算事業名		(水道事業会計)施設改良費			

No. 6 施設の計画的な更新・改修

上下水道設備課

機能の維持・向上・長寿命化を図るため、計画的に施設の更新・改修に取り組みます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	89,566	150,038	203,543	213,712
主な予算事業名		(水道事業会計)施設改良費・修繕費・委託料			

No. 7 水道料金の適正化

上下水道業務課

健全な経営を行うため、水道料金の適正化について、定期的に検証します。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 8 窓口および徴収業務などの委託

上下水道業務課

民間事業者のノウハウを活用した窓口および徴収業務などの委託を行い、市民サービスの向上と効率的な事業運営を図ります。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	63,690	63,690	63,690	63,690
主な予算事業名		(水道事業会計)総係費			

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

2 自然と調和した安全で快適な都市の形成

33 下水道

基本方針	安全で安心な住みよいまちづくりと良好な水環境を守るため、公共下水道の効率的な整備と適切な維持管理を行うとともに、雨水対策と安定した下水道事業経営に努めます。
今後の方向性	1. 公共下水道事業の推進 2. 雨水対策の推進 3. 安定的な下水道事業の運営

No. 1 下水道ストックマネジメント計画の策定

上下水道設備課

下水道管渠等について、長期的な視野で計画的に点検・調査を行い、計画的な補修を行うための実施方針や改修計画などのストックマネジメント計画を策定し、財源の平準化を図り適切な維持管理の実施に努めます。

事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
	平成32年度までの長寿命化計画の延伸計画の策定	下水道ストックマネジメント計画の検討	下水道ストックマネジメント計画の策定	
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
	歳出(千円)	0	4,468	8,672
主な予算事業名		(下水道事業会計)公共下水道維持管理に要する経費		

No. 2 污水管などの長寿命化事業

上下水道設備課

「羽村市下水道総合計画」、「公共下水道マンホール蓋更新基本計画(長寿命化基本計画)」に沿い、TVカメラを活用した污水管の点検やマンホール蓋の更新など、予防保全型の維持管理を計画的に行うことで、下水道施設の長寿命化を図ります。

事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
マンホール蓋の更新 100箇所		同左 100箇所	同左 100箇所	同左 100箇所
污水管の長寿命化 污水管TVカメラ調査委託 20.0km		同左 2.1km	同左 20.0km	同左 20.0km
污水管内面補修工事 20.0km		同左 20.0km	同左 2.1km	同左 20.0km
予定事業費	歳入(千円)	9,817	10,080	10,080
	歳出(千円)	152,161	119,716	83,337
主な予算事業名		(下水道事業会計)公共下水道維持管理に要する経費		

No. 3 雨水管の整備

上下水道設備課

局地的な豪雨などへの雨水対策として公共下水道雨水管の整備を行います。

事業内容 事業量等	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
雨水管整備計画の策定				
多摩川第6排水分区等雨水管布設工事実施設計		多摩川第6排水分区雨水管布設工事 市道2004号線工事	同左 市道3035・3044号線工事	
多摩川第8排水分区雨水管布設工事 市道2017、2022号線工事		都道第29号立川青梅線(奥多摩街道)雨水管布設工事		多摩川第8排水分区雨水管布設工事 市道3002・3014号線工事
羽西一丁目雨水管布設工事				
整備率54.8%		整備率54.8%	整備率54.9%	整備率55.0%
予定事業費	歳入(千円)	465	0	0
	歳出(千円)	72,425	31,290	16,304
主な予算事業名		(下水道事業会計)公共下水道建設に要する経費		

No. 4 災害時マンホールトイレの整備

上下水道設備課、防災安全課

災害時の福祉避難所となる公共施設に仮設トイレ用汚水枳を設置します。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		災害時仮設トイレ用 汚水枳設置工事	同左	同左	
		東児童館 4基	いこいの里 5基 ・工事	西児童館 5基 (設置場所公園内) ・実施設計 ・工事	
		平成32年度の設置場所 決定	平成33年度以降の設置 場所検討	同左 ※検討内容により、事業 費を算出	検討内容の反映
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	-
	歳出 (千円)	5,670	8,100	9,398	-
主な予算事業名		(下水道事業会計) 公共下水道建設に要する経費			

No. 5 公営企業会計への移行

上下水道業務課

地方公営企業法の規定に基づき、平成32年度から公営企業会計に移行し、経営成績や財政状態を把握することで、事業を計画的・効率的に実施し、施設整備の選択や工事コストの縮減に努め、安定的な運営と一層の経営の健全化を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		公営企業会計への移行 に伴う資産調査・評価及 び準備	公営企業会計への移行 に伴う準備	公営企業会計への移行	
		公営企業会計システムの 導入	公営企業会計システムの 運用	同左	同左
			例規等の整備		
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	13,275	13,574	420	420
主な予算事業名		(下水道事業会計) 一般管理に要する経費			

No. 6 羽村駅西口土地区画整理事業地区の公共下水道の整備

上下水道設備課、
区画整理推進課、区画整理総務課

土地区画整理事業の進捗状況にあわせ、公共下水道の整備を行います。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		羽村駅西口土地区画整 理事業の進捗にあわせ た公共下水道整備工事	同左	同左	同左
		区画道路第10、11号東排 水区雨水管布設工事	区画道路第13号東排 水区雨水管布設工事		
予定事業費	歳入 (千円)	-	-	-	-
	歳出 (千円)	17,312	8,487	-	-
主な予算事業名		(下水道事業会計) 公共下水道建設に要する経費			

No. 7 マンホールカードの制作と配布

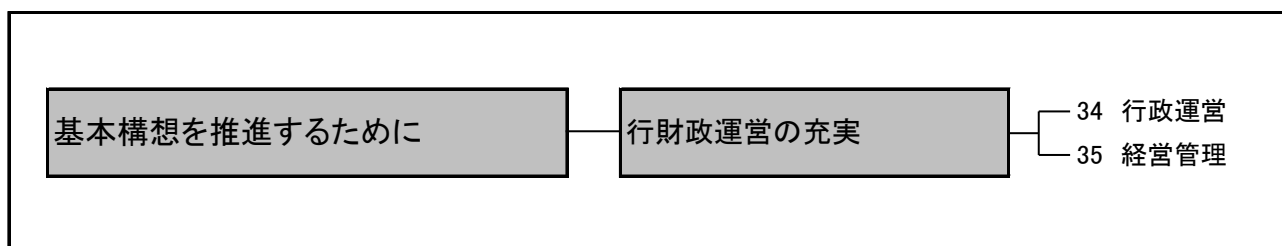
上下水道業務課

下水道のイメージアップ、下水道機能や役割を知ってもらうための広報ツールとして、下水道広報プラットホームが企画・監修するマンホール蓋のコレクションアイテム「マンホールカード」を当市のデザインマンホール蓋においても制作し、配布します。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	76	77	77	77
主な予算事業名		(下水道事業会計) 一般管理に要する経費			

第4編 基本構想を推進するために

施策の体系図



基本構想を推進するために
行財政運営の充実
34 行政運営

基本方針	市民と行政が、それぞれの役割を担い、ともに課題解決に取り組んでいくため、わかりやすい行政情報の提供と行政への市民参画を推進します。また、広域連携や産学官金労言など多様な主体との連携を推進するとともに、新たな行政需要に的確に対応した行政運営を推進します。
今後の方向性	1. 市民と行政が連携したまちづくりの推進 2. 広報・広聴の充実 3. 広域連携や多様な主体との連携の推進 4. 新たな行政需要への対応の推進

No. 1 第六次羽村市長期総合計画の策定

企画政策課、広報広聴課

第六次となる羽村市長期総合計画の策定を目指し、策定手法や計画の体系などを含めて他自治体の状況なども参考に調査研究を行い、市の将来を見据えた新たな計画の策定に取り組みます。

	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		新たな計画の策定に向けた調査・研究 計画策定に向けた庁内検討委員会の設置・開催 市民意見を取り入れるためのワークショップ・懇談会等の検討・実施 ※事業を検討する中で、事業費を算出	同左 庁内検討委員会の開催 同左 長期総合計画審議会の設置・諮問・開催 市政世論調査の検討・実施	第六次羽村市長期総合計画の策定 同左 パブリックコメント等の実施 長期総合計画審議会の開催・答申
予定事業費	歳入(千円)	0	0	-
	歳出(千円)	0	63	-
主な予算事業名	長期総合計画の推進に要する経費			

No. 2 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成・市民意識の高揚を図る取組みの推進

東京オリンピック・パラリンピック準備室

東京2020大会の気運醸成や市民意識の高揚を図るため、事前キャンプ地としての誘致活動などに取り組むとともに、市民団体など多様な主体と連携した取組を進めます。また、西多摩地域などの自治体と連携し、オリンピック・パラリンピックのレガシーを創出する取組を進めます。

☆輝⑦☆ ◇重点◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
		平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等	節目イベント等の年間を通じた気運醸成事業の実施 11回 事前キャンプ等誘致事業の実施、オリンピック・パラリンピアンとの交流事業の検討 事前キャンプ候補地ガイドへの掲載による情報発信 オリ・パラ通信の広報はむらへの掲載等による情報発信 12回 検討委員会の開催 3回 西多摩地域広域連携によるホストタウン登録申請	同左 9回 同左 同左 同左 12回 同左 2回 同左	同左 事前キャンプ・交流事業の実施 同左 同左 同左 広域的取組みの実施	
予定事業費	歳入(千円)	5,000	7,000	7,000
	歳出(千円)	10,100	13,502	12,130
主な予算事業名	オリンピック・パラリンピックに要する経費			

No. 3 「羽村市史」の編さん

市史編さん室

羽村の戦後の歩みを中心に、「羽村町史」の内容を踏まえつつ、新たな調査・研究の成果を盛り込んだ原始から現代に至る通史に自然や民俗分野を加えた「羽村市史」(本編)を刊行します。また、調査・研究の過程で得られた史料等を資料編として刊行するとともに、市民に還元するための講座を開催します。

☆ 輝②③ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		市史編さん本部会議 3回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
		市史編さん委員会 3回	同左 3回	同左 3回	同左 3回
		各部会調査活動	同左	同左	同左
		資料編原稿執筆・印刷製本 ・『羽村市史 資料編 近世』 ・『羽村市史 資料編 自然』	同左 ・『羽村市史 資料編 考古・中世補遺』 ・『羽村市史 資料編 近現代』 ・『羽村市史 資料編 民俗』	同左 ・『社寺・文化財・人物編』	
		市史関連講座の開催 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	31,747	36,374	26,967	42,072
主な予算事業名		「羽村市史」編さんに要する経費			

No. 4 シティプロモーションの推進

シティプロモーション推進課、課税課

市の人口構成で減少傾向にある若い世代の定住につなげるため、若い世代が感じている市独自の暮らしやすさや子育てのしやすさなどの魅力を、市民・団体・事業者と連携しながら表現するとともに、戦略的・継続的に発信します。

☆ 輝①②③ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		ブランド化の推進	同左	同左	同左
		はむら家族プロジェクトの実施 ・家族写真撮影会 20組 ・はむら家族ミーティング 5回 ・#愛情はむら写真展 1回 ・家族体験イベント 1回	同左	同左	同左
		暮らし子育て体験ツアー の開催 1回	同左	同左	同左
		魅力発信市民記者事業 の推進	同左	同左	同左
		公式PRサイトの運用	同左	同左	同左
		シティプロモーション研修 の実施	同左	同左	同左
		はむりんを活用したPR活 動の展開 操演85件(12月末現在)	同左	同左	同左
		オリジナルナンバープ レートの交付 265枚(12月末現在)			
予定事業費	歳入(千円)	1,188	1,185	1,185	0
	歳出(千円)	9,451	9,456	9,456	9,456
主な予算事業名		はむらの魅力発信・知名度向上に要する経費、市税賦課事務に要する経費			

No. 5 杏林大学との連携事業の充実

企画政策課

杏林大学教員の知識と学生の柔軟な発想や行動力を市のさまざまな施策に取り込み、市のにぎわいと活力の創出につなげていきます。

☆ 輝⑥ ☆	◇ 重点 ◇	平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		連携協議会 年2回	同左 年2回	同左 年2回	同左 年2回
		連携事業 40事業	同左 40事業	同左 40事業	同左 42事業
		杏林大学、羽村市・三鷹市・八王子市による連携事業の検討・実施	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 6 公共施設の総合的な管理

建築課、各施設所管課

「公共施設等総合管理計画」や「公共建築物維持保全計画」に沿って、市民や団体、事業者の意見聴取に努めながら、長寿化や大規模改修、整理統合などの手法により、最適化および財政負担の軽減、平準化を図り、公共施設の総合的な管理を推進します。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現 況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等					【大規模改修工事】 設計：コミュニティーセンター
		【耐震診断】 診断：中央館	【同左】 診断：栄会館、三矢会館、神明台会館、富士見平会館、小作本町会館、消防団車庫（第五分団、第六分団）	【同左】 緑ヶ丘会館、美原会館	
	【特別支援学級整備工事】羽村西小		【体育館床改修工事】 設計：武蔵野小	【同左】 工事：武蔵野小	
	【学校トイレ改修工事】 Ⅰ期工事：富士見小	【同左】 Ⅱ期工事：富士見小	【同左】 Ⅲ期工事：富士見小 Ⅰ期工事：二中	【同左】 Ⅱ期工事：二中 設計：羽村東小	
	【防音機能復旧工事】 Ⅰ期工事：一中	【同左】 Ⅱ期工事：一中		【防音機能復旧工事】 設計：羽村東小、富士見小	
			【学校防水改修工事】 工事：羽村西小	【同左】 工事：富士見小（外壁含む）	
		【プール改修工事】 工事：二中	【プール改修工事】 工事：栄小		
	【動物公園改修工事】 工事：管理事務所、外柵等				
	【防水改修工事】 工事：区画整理事業用建物		【防水改修工事】 工事：消防車庫（第四分団）	【防水、外壁改修工事】 工事：分庁舎、消防車庫（第一分団、第二分団）、天王台会館、神明台会館、中央館	
	【空調等改修工事】 設計：郷土博物館	【同左】 設計：市役所本庁舎（東・西）、車庫棟 工事：郷土博物館	【同左】 工事：市役所本庁舎（東・西）、車庫棟	【同左】 設計：福祉センター	
			【空調等改修工事】 設計：五ノ神会館、シルバー人材センター	【同左】 工事：五ノ神会館（防水、外壁含む）、シルバー人材センター、緑ヶ丘三町会館（防水含む）、上水会館（防水含む）	
			【ボイラー改修工事】 設計：いこいの里	【同左】 工事：いこいの里	
			【トイレ等改修工事】 設計：富士見斎場	【同左】 工事：富士見斎場	
		【市営住宅防水、外壁等改修工事】 工事：栄町団地	【同左】 工事：美原団地		
予定事業費	歳入（千円）	218,334	152,935	46,183	45,314
	歳出（千円）	424,580	305,808	505,771	632,154
主な予算事業名		各施設の維持管理・事業等に要する経費			

No. 7 多様な市民参画の推進

企画政策課

若者から高齢者まで多世代にわたる市民や企業・事業所等の意見を市政運営に取り組むことができるよう、ワークショップ等による対話の場づくりを推進します。また、市民が行政に参画しやすい環境を整備するため、審議会・懇談会などの市民公募枠を拡大します。

☆ 輝④ ☆		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
◇ 重点 ◇			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 8 社会保障・税番号制度の推進

総務課、情報管理課、市民課

社会保障・税番号制度の推進に向け、マイナンバーカードの取得のPRに努めるとともに、マイナポータルに関する広報に取り組みます。また、システム改修などを着実に進めるとともに、社会保障・税番号制度の独自利用に関して、市の実態に即した効果的な利用方法について検討していきます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	8,480	12,260	12,260	12,260
	歳出 (千円)	16,046	18,908	18,908	18,908
主な予算事業名		情報管理に要する経費、住民基本台帳に要する経費			

No. 9 受付窓口サービスの充実(コンビニ証明交付サービスの導入)

市民課、課税課

平成29年度に開始した証明書コンビニ交付サービス(全国のコンビニエンスストア等で印鑑登録証明書、住民票、戸籍(全部事項・個人事項)証明書、市・都民税課税(非課税)証明書が取得できるサービス)を安定的に運用します。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	189	283	340	408
	歳出 (千円)	8,866	13,705	9,821	9,851
主な予算事業名		住民基本台帳に要する経費			

No. 10 広報紙づくりの充実

広報広聴課

「伝わる広報」の充実を図るため、広報記事や紙面レイアウトなどの工夫に努めます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	24,556	25,297	26,573	26,573
主な予算事業名		広報発行に要する経費			

No. 11 市民の郷土愛を醸成する映像広報の制作

広報広聴課

羽村市の街中の様子や、市民や地域コミュニティの生き生きとした様子を、わかりやすく映像として伝えることで、市民の郷土愛を醸成する番組づくりを進めます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	11,866	11,884	11,887	11,887
主な予算事業名		テレビはむらに要する経費			

No. 12 市公式サイトやSNSなど、インターネットの利便性を生かした広報活動

広報広聴課

市公式サイトでの詳細な市政情報の提供や、ツイッターなどのSNSを活用した情報発信などにより、幅広い年齢層に、いつでもどこでも情報が伝えられるような環境整備を進めます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	2,404	2,446	2,469	2,469
主な予算事業名		広報発行に要する経費			

No. 13 市民相談の充実

広報広聴課

相談者のニーズにあわせて専門相談の内容や相談時間などを充実します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	2,266	2,272	2,272	2,272
主な予算事業名		広聴・相談に要する経費			

No. 14 広域連携の推進

企画政策課、防災安全課、産業振興課

近隣自治体との施設利用などにおける水平・相互補完的、双務的な新たな広域連携のネットワーク構築について検討していきます。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	263	269	269	269
主な予算事業名		広域行政の推進に要する経費			

基本構想を推進するために
行財政運営の充実
35 経営管理

基本方針	より質の高い市民サービスを継続して提供していくため、経営資源（人・物・金・情報など）を効率的、有効に活用した自治体経営を目指します。
今後の方向性	1. 経営管理の充実 2. 健全で安定的な財政運営の推進 3. 情報化の推進とセキュリティ対策の強化 4. 人事管理の充実

No. 1 行財政改革の推進

企画政策課、財政課

「第六次行財政改革基本計画」に沿って、行政全般にわたる行財政改革を推進していきます。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		庁内連携による施策・組織横断的な推進体制の運営	同左	同左	同左
		長期的視点に立った公共資産の維持・活用に向けた検討および取組の実施	同左	同左	同左
		行財政基盤の充実・強化に向けた検討および取組の実施(行政運営のスリム化に向けた全事務事業の点検等)	行財政基盤の充実・強化に向けた取組の実施	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	160	154	154	154
主な予算事業名		行政管理事務に要する経費			

No. 2 市税等収納率の向上

納税課、課税課、市民課、高齢福祉介護課、会計課

収納手段の多様化による納税環境の整備を進めるとともに、期限内納付の推進や実効性のある市税等収納対策を実施するなど、市税等の収納率の向上を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
事業内容 事業量等		現年度分未納者対策の推進による新たな滞納繰越の抑制及び滞納処分強化による滞納繰越額の圧縮	同左	同左	同左
		電話催告システム・電子収納・口座振替受付サービス等の導入・運用開始	電話催告システム・電子収納・口座振替受付サービス等の運用	同左	同左
		地方税共通納税システムの導入準備	地方税共通納税システムの導入・運用開始	地方税共通納税システムの運用	同左
		現年度収納率99.2%	電子収納拡張の検討 ※事業を検討する中で、事業費を算出 現年度収納率99.2%	電子収納の拡張	同左
予定事業費	歳入(千円)	2,863	2,655	—	—
	歳出(千円)	7,230	5,150	—	—
主な予算事業名		市税収納事務に要する経費、滞納処分に要する経費			

No. 3 情報セキュリティの強化

情報管理課

ICTをめぐる環境の変化に合わせて情報セキュリティポリシーを見直し、人的および技術的な情報セキュリティ対策の強化を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
事業内容 事業量等		5市情報セキュリティ相互 外部監査の実施及び検証	同左	同左	同左
		情報セキュリティポリシー の検証及び改定	同左	同左	同左
		情報セキュリティ対策機 器(強靱化対策)の運用・ 改善	同左	情報セキュリティ対策機 器等の運用・改善及び更 改検討	情報セキュリティ対策機 器の運用・改善及び更改 検討・更改
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	45,834	47,902	53,162	53,222
主な予算事業名		情報管理に要する経費、情報化推進に要する経費			

No. 4 民間活力を活用した行政サービスの推進

企画政策課

指定管理者制度やPFIといった民間活力を生かした行政サービスの運営手法について、積極的な導入を検討していきます。

☆ 輝⑥ ☆ ◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 5 統一的な基準に基づく地方公会計制度の活用

財政課、契約管財課、会計課

統一的な基準に基づく財務書類を作成し、わかりやすい財務情報の公開、適切な資産管理や行政評価、予算編成に活用するなど、財務マネジメントの強化を図ります。

◇ 重点 ◇		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	2,536	2,595	2,538	2,895
主な予算事業名		財政事務に要する経費			

No. 6 経営管理システムの運用

企画政策課、職員課、財政課

経営資源(人・物・金・情報など)を最大限に活用するため、行政総合マネジメントを改善した経営管理システムを効果的に運用していきます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 7 社会経済情勢の変化に対応できる執行体制の確保

企画政策課、職員課

行政課題や行政需要を把握しながら、社会経済情勢の変化に対応できる組織体制を構築し、適正な職員の定員管理に努めます。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名					

No. 8 情報化の推進と効率的な情報システム機器の整備・運用

情報管理課

ICTの活用による市民サービスの向上に取り組むとともに、財政負担を考慮した計画的かつ効率的な情報システム機器の整備・運用を行います。

		平成30 (2018) 年度 〔 現況 〕	3か年計画		
			平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出 (千円)	183,430	195,457	196,563	197,071
主な予算事業名		情報管理に要する経費、情報化推進に要する経費			

No. 9 人事評価制度の推進

職員課

人事評価の結果を昇給、勤勉手当等の処遇へ適切に反映します。

		平成30(2018)年度 〔現況〕	3か年計画		
			平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	173	173	506	176
主な予算事業名		職員研修に要する経費			

第五次羽村市長期総合計画 後期基本計画実施計画
平成 31(2019)年度～平成 33(2021)年度

平成 31(2019)年 2 月発行

発行 羽村市
編集 羽村市企画総務部企画政策課
〒205-8601
東京都羽村市緑ヶ丘 5 丁目 2 番地 1
電話 042-555-1111 (内) 311～315・366・367
FAX 042-554-2921
市公式サイト <http://www.city.hamura.tokyo.jp>